

第3章 プロジェクトの内容

第3章 プロジェクトの内容

3-1 プロジェクトの概要

3-1-1 上位目標とプロジェクト目標

「シ」国政府は、第10次5カ年計画（2006年～2011年）に沿って2010年1月に「保健セクターにおける目標及び開発戦略」を策定し、同戦略の中で「小児医療、周産期医療の向上」を重点課題の1つに位置づけている。また、都市と地方の医療サービスの格差是正という観点から、地方に小・中規模病院を建設していく方針が立てられている。特に貧困レベルが高い北東部地域（ラッカ、デリゾール、ハッサケの3県）は、保健全般の環境が良好なダマスカス県や南部地域に対し開発が遅れている。1,000人当たりの病院ベッド数では、全国平均1.4に対して北東部地域は0.88にとどまり、医師一人当たりの人口数では全国平均650人に対し、北東部地域1,155人である（以上、出典は質問書）。これらのことから同戦略は北東部地域の保健医療水準の向上を「シ」国保健セクターの上位目標として位置づけている。

かかる状況の中で本プロジェクトは、北東部地域3県の小児医療・周産期医療にかかる中核病院でありながら、機材の不足あるいは老朽化のために期待された機能が果たせないデリゾール総合病院小児科、ハッサケ小児病院、現在建設中のラッカ小児専門病院に対して小児・新生児、周産期関連の医療機材を調達することを目標としている。

3-1-2 プロジェクトの概要

本プロジェクトは、北東部地域の保健医療水準の向上を上位目標とし、この中において、我が国は北東部地域3病院（デリゾール総合病院小児科病院の小児科・新生児科、産婦人科、ハッサケ小児病院の小児科およびラッカ小児専門病院）の機材を整備することにより、小児・新生児、周産期分野の適切な医療サービスを提供することを目的としている。

3-2 協力対象事業の概略設計

3-2-1 設計方針

(1) 基本方針

機材計画の策定に関しては、対象病院の位置付け、現有機材の状況、技術水準、財務負担能力、既存施設および関連施設の活動内容、および交換部品、消耗品等の入手可能性等を総合的に勘案し、対象病院の活動に合致し、かつ維持管理が可能な機材内容とする。機材選定に関わる基本方針は後述するとおりである。

1) 対象施設

本プロジェクトで対象とする病院、部門は以下のとおりである。

表 3-1 本プロジェクト対象病院、部門

ラッカ小児専門病院	デリゾール総合病院小児科	ハッサケ小児病院
ICU、ラボ検査、小児科、外来部、滅菌部、手術部、病棟、画像診断部、共用	ICU、ラボ検査、産婦人科、小児科、外来、滅菌部、手術部、病棟、画像診断部	ICU、ラボ検査、小児科、外来、病棟、画像診断部、共用

2) 機材内容

本協力対象事業においては、小児科／新生児科、産婦人科を中心とした医療活動に必要な医療機器を対象とする。本件のために新たに施設改修・補強を必要とする機材は対象としない。また、「シ」国の医療機器メンテナンス体制、対象病院の技術レベルから対応が困難となる機材、「シ」国内において維持管理サービスを提供するメーカー代理店が存在せず、部品交換、修理が困難となる可能性がある機材は対象としない。

(2) 機材のグレード・仕様・数量等に対する方針

現有の使用者数、使用する室数、既存機材で継続使用できる機材数を考慮に入れ、適切な数量設定を行う。手術用器具等に関しては、滅菌行程を考慮に入れ予備的な数量も計画する。

交換部品、消耗品の数量に関しては、機材納入後に「シ」国側での調達体制が整うまでの初期手当てとして、一定量を計画に含めるものとする。

(3) 調達に対する方針

a. 調達適格国

調達機材は、日本製品もしくは「シ」国製品を原則とする。しかし、価格面の優位性、維持管理面の優位性、および「シ」国で一般的に普及している等の条件において、第三国製品の調達が望ましいと考えられる機材については、両国の承認を得た上で、以下の条件を検討し調達を検討する。その他の機材については、納期の確実性、調達価格の優位性を考慮し調達計画を策定する。

- 「シ」国に支店もしくは代理店等が設置されており、維持管理上優位であること
- 故障等の発生率が低く、メンテナンスコストの廉価な製品であること
- 日本および「シ」国製品が存在しない、または仕様が合致しないこと
- 保守点検が容易であり、かつ保守管理体制が整備されている製造会社の製品であること
- 「シ」国内で汎用されている機材であること
- E/N および G/A 期限内で調達・納入が可能な機材であること

b. 輸送方法

日本および第三国調達機材については防湿密閉梱包後、コンテナにより各港から「シ」国の主要貿易港であるラタキア港に輸送し、荷揚げをする。通関終了後、必要に応じて指定倉庫にて取りまとめ仕分け作業を行い、各サイトまではトラック輸送を行う。

(4) 運営・維持管理に対する方針

医療機材の保守管理はまず各病院の技術者による対応、次に県保健局技術者による対応、さらに

中央保健省管轄の医療機材維持管理部による対応、さらに困難な場合は各メーカー代理店による対応となっている。このため、本計画で調達される定期的な修理、維持管理の必要な医療機材については、「シ」国あるいは周辺国にて対応可能なメーカーから選定することとする。

(5) 自然環境条件に対する方針

ラッカ、デリゾール、ハッサケの位置する北東部は半乾燥地帯に属しており、四季があるが春季、秋季は非常に短く、春季には砂嵐も発生する。6月から9月までの4ヶ月間は乾期で、ほとんど雨が降らない。冬季は気温も低く、降雨・降雪もある。自然環境条件に対して特段考慮する方針はない。

(6) 全体工程に対する方針

本計画の工期はわが国の無償資金協力の仕組みに従い適切に設定されることとする。既述のラッカ小児専門病院の建設、デリゾール小児産科病院の改修、新分娩棟、外来棟の建設は、機材の到着前には完了している必要がある。

(7) 個別機材の検討

上記方針に基づき、要請機材の必要性、妥当性を詳細に検討し、総合判断を以下のとおり行った。個別機材の数量設計・内容については添付6 要請機材検討表の通りである。

3-2-2 基本計画

(1) 全体計画

本協力対象事業において調達される機材は、表 3-1 に示した部門に対する計画とし、各部門の機能、活動内容に合致した計画とする。

(2) 要請機材の検討

上記方針に基づき、要請機材の必要性、妥当性を詳細に検討し、総合判断を以下のとおり行った。個別機材の検討結果は添付 6 要請機材検討表の通りである。

1) 分類

表 3-2 要請機材の分類

分類	内容
更新	既存機材の更新にあたる機材
新規	対象施設における活動実績・使用経験がなく、新規調達にあたる機材
追加	既存機材と同様な機材の数量補充にあたる機材

2) 機材選定基準

表 3-3 機材選定基準

検討項目	検討概要	
①使用目的	○	対象施設の現状の診療内容に合致する機材
	×	対象施設の活動内容に合致しない機材。研究を目的とする機材。事務機器、一般家電品等の汎用品
②必要性	○	対象施設の活動において必要不可欠と判断される機材
	△	対象施設の活動において必要不可欠と判断されるが、数量の修正が必要な機材
	×	活動内容からみて必要性が低く裨益効果が限られる機材、現有機材での対応が可能な機材
③技術レベル	○	現状の技術レベルに適した機材
	×	高度な取り扱い技術を要し、将来的にも技術レベルの向上が難しい機材
④運営体制	○	操作する職員が配置されている、あるいは見込まれる機材
	×	操作する職員の配置が見込まれない機材
⑤維持管理体制	○	維持管理が容易で現状の病院、職員で対応できる機材、メーカーの維持管理体制が整備されている、あるいは現地で消耗品・交換部品の入手が容易な機材
	×	維持管理が困難で機材の導入後、維持管理上の問題が生じると思われる機材。あるいは現地で消耗品・交換部品の入手が困難な機材
⑥運営維持費	○	運営・維持管理費をほとんど必要としない機材、または現有機材の更新で予算措置に負担がかからない機材
	×	新規あるいは追加機材で運営・維持管理費が高額となり、予算措置に問題が生じると思われる機材
⑦総合判定	○	妥当であると判断し、計画対象とする機材
	×	計画に含めない機材

(3) 主要機材の検討概要

対象部門における主要な要請機材の検討結果を以下に記す。全機材の検討結果については、添付 6 要請機材検討表のとおり。

1) ラッカ小児専門病院

■ 救急

救急部は地下 1 階に位置し、搬送された救急患者の処置、受け入れ、振り分け、必要に応じて

移送先の確保等を行なう。本機材計画で対象となる室は、救急処置室、救急検査室、蘇生室、救急手術室等である。本計画では、**救急車**を1台、**除細動装置**を救急手術室に1台、**蘇生バッグ(アンビュ、小児)**を救急処置室、蘇生室、救急手術室に1台ずつ計3台、**救急カート**を救急処置室、救急手術室に1台ずつ計2台、**車椅子(小児)**を1台計画し、救急患者に対する対応能力を確保する。

■ 外来クリニック

外来クリニックは、診察(3室)、外科(2室)、胸部、脳神経および救急検査(各1室)から構成される。初期治療、検査が主な役割であり、患者の振り分けも行なう。各部署に対する機材計画は以下のとおりである。

● 診察外来(3室)

GFにある3室の診察外来で初期診療および患者の振り分けを行なう。**新生児身長体重計**を1台、**身長体重計**を2台で患者の体重測定を行なう。**心電計(ポータブル)**を3室に対して1台配置し、心疾患の有無を確認し患者振り分けのための診断をする。**診察灯**は3室に1台ずつ配置する。痰・鼻汁の吸引の対応として**吸引器(移動式)**を3室に1台配置する。**超音波診断装置(白黒、小児)**は血液・生化学検査、腹部CT検査、などの精密検査前の診断として有用であり、診察外来では腹部用、表皮用のプローブを付属する。

● 外科外来(2室)

3階にある2室の外科外来で外科患者の初期治療及び振り分けを行なう。**診察灯**を2室に1台ずつ配置する。

● 胸部外来

2階にある1室の胸部外来ではおもに心臓疾患の疑いのある患者の問診、精密検査を見据えた振り分けを行なう。対象機材として、**診察灯**1台、**蘇生バッグ(アンビュ、小児)**2台、**超音波ネブライザー**は使用後の滅菌処理を考慮し2台を計画する。

● 脳神経外来

2階にある1室の脳神経外来ではおもに脳神経疾患の疑いのある患者への問診を通して、MRI検査、CT検査などの専門検査を見据えた患者の振り分けを行なう。対象機材として、**診察灯**を1台計画する。

● 救急検査

GFにある1室の救急検査室では、救急患者のサンプル検査を通し患者の容態を確認し、より詳細な精密検査の必要性を診断する。対象機材として、新生児黄疸の診断に必要な**ビリルビンメーター(血液)**を1台、**遠心機**、**ヘマトクリット遠心機**、**顕微鏡**を各1台、血液検査のスクリーニング用として**血球計数装置A**を1台、精密検査として生化学検査の必要性を判断するための**分光光度計**を1台、**恒温水槽**を1台計画する。

■ 小児病棟

小児病棟は4階および5階に設けられており、4階は個室29室、2人部屋13室、5階は個室32室、2人部屋10室である。要請ベッド数は120床であるが、収納可能数は4階が55床、5階が52床の合計107床である。対象機材として、**ベッド、ベッドサイドキャビネット**をそれぞれ107台計画する。

4階と5階に2室ずつ設けられている診察室に**身長体重計、器械台車、車椅子(小児)**を各室1台ずつ、**蘇生バッグ(アンビュ、小児)、吸引器(移動式)**を各階に1台ずつ、**心電計(ポータブル)**を全室に対して1台配置する。新生児・小児の呼吸器疾患は砂塵の影響があり特に需要が多い。ラッカ県においても新生児および5歳未満児の主要疾病として呼吸器系統に関わる疾患数が大きな割合を占めている。本計画では、新生児・小児の呼吸器治療に必須な**超音波ネブライザー**を、ラッカ県の他の医療施設での活用状況等を考慮に入れ、各室に2台ずつ、計8台配置する。

■ インキュベータ室

インキュベータ室は3階に3室設けられている。要請数は50台であるが、各室に収容可能な数は10台、合計30台である。対象機材として、未熟児のケアに必要な**保育器**を各室に10台、計30台、**コット**および**新生児身長体重計**を各室に1台、計3台計画する。要請されたインファントウォーマーは、器具引き出しが付属し酸素ボンベや加湿器が使用可能な**新生児処置台**として、各室に1台、計3台計画する。「シ」国で特に需要の多い光線治療器は、新生児黄疸の治療に用いられる。ラッカ県の新生児の主要疾病統計から、保育器で治療を受ける新生児のうち8~9割の患者が光線治療器によるケアが必要であると考えられるため、本計画では、光線治療器を各室10台の保育器に対して8台、計24台を計画する。**蘇生バッグ(アンビュ、小児)**を1室に1台、計3台計画する。

■ ICU(新生児処置室)、CCU(冠状動脈疾患管理室)

新病院にはICU(8床)およびCCU(8床)が計画されている。対象機材として、**セントラルモニター、除細動装置、心電計(ポータブル)、蘇生バッグ(アンビュ、小児)**をそれぞれ1室に1台ずつ計画する。**ICUベッド、人工呼吸器(小児)**は各室に8台ずつ設置する。患者監視装置に関しては、**患者監視装置(小児、標準)**を各7台、侵襲血圧が測定可能な**患者監視装置(IBP)**を各1台計画する。**輸液ポンプ**および**シリンジポンプ(小児)**に関して、利用頻度、実績に基づき、**輸液ポンプ**は各室2台の計4台、新生児・小児ケアでより使用頻度の高い**シリンジポンプ(小児)**は4台ずつ計8台計画する。またCCUには、心臓血流を観察するのに必要な**超音波診断措置(カラードップラー)**を計画する。

■ 手術室

手術室は2階に3室(手術室1~3)設けられている。対象機材として、各室に**麻酔器(人工呼吸器付)、電気メス、器械台車、手術台(電動)、患者監視装置(小児、標準)、パルスオキシメーター(ポータブル)、ストレッチャー、吸引器(2ボトル)**を1台ずつ配置する。また手術室1に**放射線撮影装置(Cアーム)**を設置し、四肢の外科手術等に用いる。手術灯に関しては、手術室1、2には標準的な**無影灯(1アーム)**を設置、手術室3には**無影灯(2アーム)**を設置しより複雑な手術に対応が可能となるよう計画する。**除細動装置**は手術室1および2に配備し、心室細動を引き起こした患者に備える。**手術器具セット**は滅菌工程を考慮し各室2セット計画する。

■ 滅菌部

病院全体を対象とする滅菌部は 2 階に 2 室計画されている。ラッカ国立病院での使用状況および滅菌を要する器具類の容量・滅菌回数等を考慮し、各室に 400～500L 程度の容量の**高圧蒸気滅菌器**を 1 台ずつ計 2 台計画する。

■ 検査室

● 生化学検査室

生化学検査室は 3 階に 1 室設けられている。対象機材として、**生化学分析装置、血液ガス分析装置、遠心機、恒温水槽**をそれぞれ 1 台ずつ計画する。生化学分析装置は 24～30 項目、400 検体/時間程度の仕様を計画する。また糖尿病の診断を行なう上で重要なグリコヘモグロビン検査(HA1C)の可能な仕様とする。血液ガス分析装置は、呼吸不全や腎不全など重篤な疾患の結果として生体の血液の酸塩基平衡(酸とアルカリのバランス)が保たれているかどうかの診断を行なう必要があるため、 HCO_3^- (重炭酸イオン) 濃度が測定可能な仕様とする。

● 血液学検査室

血液学検査室は 3 階に 1 室設けられている。対象機材として、新生児黄疸の診断に必要な**ビリルビンメーター(血液)**を 1 台、**遠心機(ヘマトクリット)、血球計数装置 B、顕微鏡、恒温水槽**をそれぞれ 1 台ずつ計画する。**血球計数装置 B**は、小児に多い気管支喘息、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、などのアレルギー性疾患の診断に欠かせない好酸球および好塩基球の計数が可能なモデルとする。

● バクテリア検査室

バクテリア検査室は 1 階に 1 室設けられている。対象機材として、**遠心機**を 1 台、**インキュベータ**を病理検査用と臨床検査用に 1 台ずつ計 2 台、**顕微鏡**を 1 台、**尿分析装置**を 1 台計画する。尿分析装置については、腎疾患、肝臓疾患の早期発見や、「シ」国が特に力を入れている小児糖尿病の減少に有用であることから計画する。色、混濁、PH、比重、蛋白、糖、ウロビリノーゲン、白血球、ケトン体、潜血等の項目が測定可能な仕様とする。

● 病理検査室

病理検査室は 1 階に 1 室設けられている。対象機材として、**顕微鏡**を 1 台計画する。

● ラボ用滅菌室

ラボ用滅菌室は 3 階に 1 室設けられている。対象機材としては、ラッカ国立病院における使用状況および滅菌を要する器具類の容量・滅菌回数等を考慮し、縦型、容量 20L 程度の**オートクレーブ**を 2 台計画する。

■ 画像診断部

放射線撮影装置(一般)は 1 階、**放射線撮影装置(透視)**は 2 階、**CT スキャナー(マルチスライス、ヘリカル)**は 3 階の一室に設置する。小児の先天性心臓異常を読み取る必要があるため、64 列以上の

断層撮影が可能なモデルとする。暗室は 2 階の一室に計画されていて、一般撮影、透視撮影、CT など病院全体のフィルム現像を行なう。本計画の対象機材としては、ラッカ県での新生児・小児に対しての画像診断件数、同県の他の医療施設でのフィルム現像状況等を考慮に入れ、100 枚/時間程度の中級仕様の**フィルム現像機**を 2 台計画する。

2) デリゾール総合病院小児科

■ 小児科病棟

小児科病棟は、西棟の小児科部の 1 階および 2 階に位置し、各階に 9 室、35 床、合計 18 室、70 床を有する。本協力では、不足する**ベッド**、**ベッドサイドキャビネット**、**IV ハンガー**をそれぞれ 12 個追加、**キャビネット**、**身長体重計**、**診察灯**、**医用冷蔵庫**、**血圧計(小児)**を各階にそれぞれ 1 台計画する。要請された血圧計は小児専用とし、小児用カフを付属する。当該病院の活動状況を考慮し、**器械台車**、**吸引器(移動式)**、**車椅子(小児)** 1 台を 3 室で使用することとし、各階に 3 台ずつ配置する。需要の多い小児の呼吸器疾患に対応するため**超音波ネブライザー**は 2 室につき 1 台配置する。**超音波診断装置(カラードップラー、小児)**は病棟内の診察室に配置し、腹部用プローブ、表皮(表在臓器)用プローブ、心臓(新生児の頭部)用プローブを付属する。

■ インキュベータ室

インキュベータ室は、西棟の小児科部の 2 階に位置し、現在は 10 床であるが、病院側の拡張計画で 20 床とする予定である。この計画に対応し、対象機材として**インキュベータ**を 10 台追加し 20 床に増床する。新生児黄疸は最も一般的な生理的黄疸のほか、分娩時のストレス、未熟児、呼吸障害などでも発症する。デリゾール県の新生児の主要疾病統計から、保育器で治療を受ける新生児のうち 8~9 割の患者が光線治療器によるケアが必要であると考えられる。したがって本計画では、20 台の保育器に対して**光線治療器**を 17 台計画する。**パルスオキシメーター(ベッドサイド)**は全床にそれぞれ計画する。新生児身長体重計を 1 台、新生児黄疸のスクリーニング用として**ビリルビンメーター(血液)**を 1 台、蘇生処置の必要な未熟児への対応として、**蘇生バッグ(アンビュ、小児)**を使用後の滅菌処理を考慮し 2 台計画する。

■ NICU・ICU

NICU・ICU は、西棟の小児科部の 2 階に位置する。NICU は新生児~28 日児までを対象とし 1 室 2 床で対応している。ICU は 2 室に分かれ、1 室は 1 ヶ月児~1 歳児とし 2 床、1 室は 1 歳児~15 歳程度までとし 2 床を有する。NICU、ICU で合計 6 床を有する。

NICU に対しては、**新生児処置台**、**コット**を 1 台ずつ配備し、それぞれに**患者監視装置(小児、標準)**、**シリンジポンプ(小児)**、**人工呼吸器(小児)**を計画する。蘇生処置の必要な未熟児への対応として、**蘇生バッグ(アンビュ、小児)**を使用後の滅菌処理を考慮し 2 台計画する。

ICU(1 ヶ月児~1 歳児)に対しては、**ICU ベッド**を 2 台設置し、**患者監視装置(小児、標準)**、**シリンジポンプ(小児)**、**人工呼吸器(小児)**をそれぞれ 1 床に 1 台ずつ配備する。また**新生児身長体重計**を 1 台計画する。救急時の救命機器として**除細動装置**を 1 台計画する。蘇生処置の必要な未熟児への対応として、**蘇生バッグ(アンビュ、小児)**を使用後の滅菌処理を考慮し 2 台計画する。

ICU(1 歳児~15 歳児)に対しては、**ICU ベッド**を 2 台設置し、**患者監視装置(小児、標準)**、**シリンジポンプ(小児)**、**輸液ポンプ(小児)**、**人工呼吸器(小児)**をそれぞれ 1 床に 1 台ずつ配備する。蘇生

処置の必要な小児への対応として、**蘇生バッグ(アンビュー、小児)**を1台計画する。

■ 小児科手術室

小児科手術室は、中央棟の2階に位置する旧産婦人科手術室の2室を小児科手術室として再使用する計画である。産婦人科手術室は、現在新築中の東棟の産婦人科病棟の2階に計画されている。旧産婦人科手術室で使用した全ての機材は新産婦人科手術室に移設される。

本協力では、小児科手術室2室に対して、**麻酔器、キャビネット、無影灯(2アーム)、電気メス、器械台車、手術台(手動)、患者監視装置(小児、標準+CO2)、パルスオキシメーター(ベッドサイド)、蘇生バッグ(アンビュー、小児)、ストレッチャー、吸引器(2ボトル)、手術器具セット、シリンジポンプ(小児)**を各室に1台ずつ計画する。患者監視装置の測定項目は、標準のECG、呼吸、SPO2(経皮的酸素飽和度)、非侵襲血圧、体温に加え全身麻酔時の患者管理に対応するため二酸化炭素が測定できる仕様とする。救急時の救命機器として**除細動装置**を1台計画する。

■ 産婦人科病棟

産婦人科病棟は現在建設中(2011年3月完成予定)の東棟の1階および2階に計画されている。各階に12室、33床、合計24室、66床を有する計画である。無償資金では、**ベッド、ベッドサイドキャビネット、IVハンガー**をそれぞれ66台計画する。**身長体重計、医用冷蔵庫、血圧計(成人)、吸引器(移動式)**を各階に1台ずつ計画する。当該病院の活動状況を考慮し、**器械台車、車椅子(大人)**は各階に3台ずつ計画する。

■ 産婦人科手術室

産婦人科手術室は、現在建設中(2011年3月完成予定)の東棟の1階に3室計画されている。2室が帝王切開術や子宮切除等を対象とし、1室が中絶手術等簡易な術に対応するよう想定されている。無影灯や手術台などの基本機器は、中央棟の旧手術室から移設することになっている。本協力では、**キャビネット、器械台車、蘇生バッグ(アンビュー、小児)、吸引器(2ボトル)**を各室に1台ずつ配備する。**帝王切開術セット、掻爬術セット**を使用後の滅菌処理を考慮しそれぞれ2セット、**婦人科手術器具セット**を1セット計画する。要請機材リストにはないが、**子宮切除術セット**を新規で2セット、使用後の滅菌処理を考慮し計画する。手術室全体を対象として、**除細動装置および車椅子(大人)**をそれぞれ1台計画する。

■ 産婦人科ICU

産婦人科ICUは現在建設中(2011年3月完成予定)の東棟の2階に4床計画されている。対象機材として、**ICUベッド、輸液ポンプ(成人)、患者監視装置(成人、標準)、シリンジポンプ(成人)**を各室に1台ずつ計画する。**人工呼吸器(成人)**は2床に対して1台配備する計画とする。**除細動装置、心電計(ポータブル)、蘇生バッグ(アンビュー、成人)**を、ICU全体を対象として1台計画する。患者監視装置の測定項目はECG、呼吸、SPO2(経皮的酸素飽和度)、非侵襲血圧、体温とし、標準的な仕様とする。

■ 分娩棟

分娩棟は東棟の北側に現在建設中(2011年3月完成予定)であり、6床の病棟、4室の分娩室、2室

の診察室、2床のICU、1室の新生児室からなる。従来は中央棟にある3室の分娩室で1日16件程度の分娩(2009年)に対応していた。対象は普通分娩(鉗子分娩含む)であり、帝王切開術や中絶は手術室での対応となる。

- 病棟

6床の妊産婦用病棟に対して、**陣痛ベッド**を6台配置し、器具、交換部品等の保管用として**キャビネット**2台、**血圧計(成人)**は3床に1台を想定し計2台計画する。また「シ」国で使用頻度の高い**分娩監視装置**を6台計画する。**胎児ドップラー**は分娩監視装置が全て使用されている場合の代替機器として4台計画する。

- 分娩室

4室の分娩室に対して、**分娩台**、**診察灯**、**器械台車**を1室に1台ずつ配備する。**分娩器具セット**は滅菌工程を考慮し1室に2セット、計8セット計画する。診察灯は分娩用として水平に照射が可能な仕様とする。**新生児処置台**を4室に対して2台計画し、処置の必要な新生児への対応を行なう。蘇生処置の必要な妊産婦および新生児に対して、**蘇生バッグ(アンビュ、小児)**を2台、**蘇生バッグ(大人、アンビュ)**を1台ずつ計画する。**吸引器(移動式)**、**娩出装置**、**車椅子(成人)**は当該病院の活動状況を考慮し、1台を2室で使用する想定で、4室に対して2台ずつ計画する。

- 診察室

2室の診察室に対して、**キャビネット**、**診察灯**、**婦人科処置台**、**腔鏡セット**、**血圧計(成人)**、**超音波診断装置(白黒、産婦人科)**を1台ずつ配備する。**超音波診断装置**に関しては産婦人科診療に適した仕様とし、腹部用、表皮用(乳腺、甲状腺)、経膈用のプローブを付属する。また**コルポスコープ**は使用頻度を考慮し2室に対して1台を計画し、子宮がん等のスクリーニングを行なう。

- ICU

2床のICUに対して、**ICUベッド**、**輸液ポンプ(成人)**、**患者監視装置(大人、標準)**、**シリンジポンプ(成人)**を1台ずつ配備する。患者監視装置の測定項目はECG、呼吸、SPO2(経皮的酸素飽和度)、非侵襲血圧、体温とし、標準的な仕様とする。救急救命用とし**除細動装置**を2床に対して1台配置する。

- 新生児室

新生児室は16床を計画していることから、**コット**を16台配置する。また処置が必要な新生児の対応として**新生児処置台**を1台、**シリンジポンプ(小児)**を2台、蘇生処置の対応として**蘇生バッグ(アンビュ、小児)**2台を計画する。

- 画像診断部

画像診断部は中央棟の1階に位置し、島津製単純撮影装置(床走行)1台、現像機2台(うち1台は故障)、シーメンス社製マンモグラフィ1台、東芝製超音波撮影装置(白黒)1台を有する。本協力では、**放射線撮影装置(透視)**を計画し、胃や腸などの消化器官の撮影が行なえるようにする。単純撮影については、**放射線撮影装置(移動式)**を1台計画し引き続き診断を行えるようにする。

また**フィルム現像機**を1台計画し、故障している現像機を更新する。

■ 救急外来棟

現在は西棟の一部で救急外来サービスを提供しているが、需要の増加と建物の老朽化から「シ」国側の予算で建て替えを予定している。建設は2011年3月から開始され6ヶ月程度で完了する予定である。完成後には、現在中央棟の2階で活動している検査室が移設し、従来の外来部とともに救急外来部として機能する予定である。新救急外来棟は、小児救急部、産婦人科救急部、救急検査部(1室)、中央検査部(4室)の構成となる。

● 小児救急部

対象機材として、**新生児身長体重計、キャビネット、除細動装置、身長体重計、心電計(ポータブル)、救急カート、診察灯、シャーカステン(壁掛け式)、血圧計(小児)、吸引器(移動式)、放射線撮影装置(移動式)、超音波ネブライザー**をそれぞれ1台計画する。**車椅子(小児)**は使用頻度を考慮し2台計画する。

● 産婦人科救急部

対象機材として、**キャビネット、身長体重計、心電計(ポータブル)、救急カート、診察灯、血圧計(成人)、吸引器(移動式)**、をそれぞれ1台、**車椅子(成人)**は使用頻度を考慮し2台計画する。

● 救急検査部

1室の救急検査部に対しては、新生児黄疸のスクリーニング用として**ビリルビンメーター(経皮)**を1台、救急患者の振り分けに必要な**血液ガス分析装置**を1台、生化学検査の必要性の判断に必要な**分光光度計**を1台計画する。また、**遠心機、遠心機(ヘマトクリット)、医用冷蔵庫、顕微鏡**をそれぞれ1台計画する。血液ガス分析装置は、呼吸不全や腎不全など重篤な疾患の結果として生体の血液の酸塩基平衡(酸とアルカリのバランス)が保たれているかどうかの診断を行なう必要があるため、 HCO_3^- (重炭酸イオン)濃度が測定可能な仕様とする。

● 中央検査部

4室の中央検査部に対しては、新生児黄疸の診断に必要な**ビリルビンメーター(血液)、生化学分析装置**をそれぞれ1台計画する。生化学分析装置は24~30項目、400検体/時間程度の仕様を計画する。また糖尿病の診断を行なう上で重要なグリコヘモグロビン検査(HA1C)の可能な仕様とする。また、当該病院の活動状況を考慮し、**遠心機、遠心機(ヘマトクリット)、インキュベータ、分光光度計、医用冷蔵庫**を4室に対して1台、**顕微鏡**を4室に対して2台計画する。**血球計数装置B**は、小児に多い気管支喘息、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、などのアレルギー性疾患の診断に欠かせない好酸球および好塩基球の計数が可能なモデルとする。

要請されたホルモン分析装置の使用用途は、甲状腺ホルモン分泌検査(甲状腺刺激ホルモン(TSH)、遊離サイロキシン(FT4)、遊離トリヨードサイロニン(FT3))、プロクラチン検査、テストテロン検査、エストロゲン(卵胞ホルモン)検査、プロゲステロン(黄体ホルモン)検査、卵胞刺激ホルモン(FSH)検査、黄体形成ホルモン(LH)検査などである。それぞれの検査の目的として、甲

甲状腺ホルモン分泌検査は、バセドウ病などに代表される甲状腺機能亢進症や甲状腺機能低下症の診断を行なうことである。プロクラチン検査は、無月経、不妊症、男性の性機能低下などの症状があるときに実施され、下垂体腫瘍、視床下部障害、甲状腺機能亢進症や甲状腺機能低下症の診断を目的としている。テストテロン検査は、男性では先天的ないし後天的な性腺(睾丸)機能の異常、女性では副腎機能障害などの病気の発見に用いられる。エストロゲン(卵胞ホルモン)検査・プロゲステロン(黄体ホルモン)検査では、卵巣や卵黄、胎盤の機能を見ることができ、先天性副腎酵素欠損症、卵巣機能不全、先天性副腎過形成、黄体機能不全等の診断を行なう。卵胞刺激ホルモン(FSH)検査・黄体形成ホルモン(LH)検査では、月経異常や不妊症の症状がある場合に血清中の性腺刺激ホルモンである FSH 値、LH 値の測定を行い、性ホルモンの分泌異常の原因が視床下部、下垂体、卵巣(睾丸)のどこにあるかを突き止め、卵巣性無月経、精巣性女性性化症候群、黄体機能不全などの診断を行なう。

以上のことから、要請されたホルモン分析装置は、排卵や妊娠しにくい原因についての診断が用途の大半を占めていると言うことができ、分析結果に基づき人工授精・代理出産・生命操作など、倫理面での妥当性が一般的、国際的に十分承認されるに至っていない医療分野の選択を患者に与える可能性も排除できない。一方、本プロジェクトの目的である「小児・新生児、周産期にかかる診療機能の強化」の観点から見ると、ホルモン分析装置がプロジェクト目標の達成のために必ずしも必要不可欠な機器であると断言することは困難である。したがって、ホルモン分析装置は、本無償資金協力の対象とはしない。

■ 滅菌部

本協力では、小児科手術室に隣接する滅菌室に、2台の現有機材の追加として**高圧蒸気滅菌器**を追加する。2台の現有機器は、産婦人科手術室が完成したあと東棟に移設される予定である。現有機と同等の容量を持つ仕様とする。

3) ハッサケ小児病院

■ インキュベータ室

インキュベータ室は、病院側の整備計画に基づき、未熟児を対象とした保育器 15 床体制とし、うち 3 床は感染症患者用とする。現在、同病院は保育器を 13 台(うち 3 台が感染症患者用)有している。すべて Drager 社製で、4 台が 2000 年製、2 台が 1995 年製であり、本協力ではこの 6 台の**保育器**を更新し、さらに 2 台追加し 15 床とする。

「シ」国で特に需要の多い光線治療器は、新生児黄疸の治療に用いられる。新生児黄疸は、最も一般的な生理的黄疸のほか、分娩時のストレス、未熟児、呼吸障害などでも発症する。ハッサケ県の新生児の主要疾病統計から、保育器で治療を受ける新生児のうち約 3 分の 2 の患者に光線治療器によるケアが必要であると考えられる。したがって本計画では 15 台の保育器に 10 台の光線治療器を敷設する計画とする。既存の 6 台 (RIMA 社、ブラジル製、2009 年調達ほか) が稼働中のため、本協力では**光線治療器**を 4 台計画する。**パルスオキシメーター (ポータブル)**は感染症患者用保育器に関しては 1 保育器に 1 台計 3 台、一般患者用保育器に関しては 4 保育器に 1 台の計 3 台を計画する。**シリンジポンプ**はすべての保育器に 1 台計画することから、15 台配備する。また、**新生児身長体重計**、新生児黄疸のスクリーニング用として**ビリルビンメーター (経皮)**を 1 台

ずつ計画する。

■ 小児科 ICU

小児科 ICU はインキュベータ室に隣接し、現在は倉庫となっている。小児科患者の集中治療の必要性から、病院側は本計画で 4 床体制として整備することとしている。対象機材として、小児患者用に **ICU ベッド** を 2 台、未熟児患者用として **保育器** を 2 台計画する。4 床それぞれに、**輸液ポンプ**、**患者監視装置 (小児、標準)**、**シリンジポンプ** を 1 台ずつ計画する。**人工呼吸器 (小児)** は、既存で 1 台所有するので 3 台の計画とする。また処置が必要な患者用として、**新生児処置台** を 2 台計画する。これ以外には、新生児黄疸のスクリーニング用として **ビリルビンメーター (経皮)** を 1 台、救急救命処置の対応として **除細動装置** を 1 台、**心電計 (ポータブル)** を 1 台、蘇生処置の対応として **蘇生バッグ (アンビュ、小児)** を使用後の滅菌処理を考慮し 2 台、**吸引器 (移動式)** を 1 台、**車椅子 (小児)** を 1 台、**キャビネット**、**シャーカステン (移動式)**、**器械台車** をそれぞれ 1 台ずつ計画する。

■ サラセミア室

サラセミアは、ヘモグロビン合成障害を特徴とする先天性小球性溶血性貧血の一群であり、地中海、アフリカ、東南アジアに祖先をもつ人に特に一般的である。症状と徴候は、貧血、溶血、脾腫、骨髓過形成、および輸血を複数回経験している場合は鉄過剰に起因する。診断はヘモグロビンの定量分析に基づく。重症型に対する治療には、輸血、脾摘出および幹細胞移植がある。既存のサラセミア室にはベッド 8 床、IV ハンガー 13 台を有する。本協力では、**身長体重計** を 1 台、**パルスオキシメーター (ポータブル)** を 3 台計画する。

■ 小児科病棟

小児科病棟は現在 6 室 36 床の規模である。ベッドは継続使用可能である。対象病院の活動状況を考慮し、対象機材として、**キャビネット** を 1 台、**器械台車**、**吸引器 (移動式)**、**パルスオキシメーター (ポータブル)** を 2 台、**血圧計** を 6 台、**超音波ネブライザー**、**車椅子 (小児)** を 3 台計画する。

■ 隔離病棟

隔離病棟は各種感染症患者の病棟として 6 床体制で運営されている。現在ほとんどの機材・ベッドが老朽化しているため、**ベッド**、**ベッドサイドキャビネット** を 6 台ずつ計画する。また、**キャビネット**、**器械台車**、**パルスオキシメーター (ポータブル)**、**血圧計**、**吸引器 (移動式)**、**超音波ネブライザー** を各 1 台ずつ計画する。

■ ナースステーション

現在はナースステーションとしての部屋はないが、小児科病棟に隣接する洗濯機が設置されている部屋を、今後ナースステーションとして小児病棟と隔離病棟の監視のために使用する予定である。対象機材として、**除細動装置**、**医用冷蔵庫**、**蘇生バッグ (アンビュ、小児)** を小児病棟と隔離病棟で 1 台ずつ、計 2 台計画する。

■ 検査室

検査室は現在改修中であり、改修後は血液検査室と尿検査室の 2 室体制となる。血液検査室に

は**生化学分析装置**を1台計画する。生化学分析装置は24～30項目、400検体/時間程度の仕様を計画する。また、糖尿病の診断を行なう上で重要なグリコヘモグロビン検査(HA1C)の可能な仕様とする。**血液ガス分析装置**についても1台計画する。血液ガス分析装置は、呼吸不全や腎不全など重篤な疾患の結果として生体の血液の酸塩基平衡(酸とアルカリのバランス)が保たれているかどうかの診断を行なう必要があるため、 HCO_3^- (重碳酸イオン)濃度が測定可能な仕様とする。**血球計数装置 A**は、白血球3分類の基礎的な仕様とする。これ以外には、新生児黄疸の診断用として**ビリルビンメーター(血液)**、**遠心機(血液)**、**遠心機(ヘマトクリット)**、**インキュベーター**、**顕微鏡**、**分光光度計**を1台ずつ計画する。

尿検査室には、**遠心機(血液)**、**顕微鏡**を1台ずつ計画する。

■ 救急外来

救急外来は現在改修中であり、完成後は救急室と外来診察室の2室体制となる。**移動式保育器**は、出産後に緊急ケアの必要な新生児用の搬送用として1台計画する。画像診断部の老朽化した一般撮影放射線装置を撤去し透視撮影機を設置するため、単純撮影用として**放射線撮影装置(移動式)**を救急外来に1台計画する。小児外来には必須の**超音波ネブライザー**は2台計画する。救急救命措置の対応として**除細動装置**、心臓機能の検査として**心電計(ポータブル)**、**救急カート**、**診察灯**を各1台計画する。蘇生処置の対応として**蘇生バッグ(アンビュ、小児)**を2台計画する。これ以外には、**新生児身長体重計**、**ビリルビンメーター(経皮)**、**キャビネット**、**身長体重計**、**パルスオキシメーター(ポータブル)**、**血圧計**、**蒸気滅菌器**、**吸引器(移動式)**、**車椅子(小児)**を1台ずつ計画する。

■ 画像診断部

画像診断部には現在、ハッサケ国立病院から借用中の移動式放射線装置、一般放射線撮影装置(天吊式)、超音波診断装置が各1台ずつある。隣接する暗室には現像装置がある。いずれの機材も老朽化が激しい。画像診断部の向かいの部屋を今後は超音波室として使用する予定である。本協力では、既存の老朽化した一般撮影装置の更新用機材として**放射線撮影装置(透視)**を1台設置し、消化管等の撮影を行えるように計画する。従来の一般撮影は、救急外来部に計画する**放射線撮影装置(移動式)**で行なう。暗室には**フィルム現像機**を更新する。

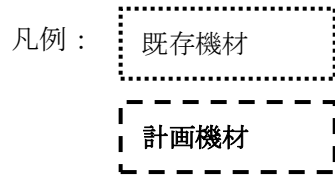
新たに設置される超音波室には、**超音波診断装置(カラードップラー、小児)**を1台計画する。同じく超音波室用として要請された超音波診断装置(白黒、小児)は、超音波診断装置(カラードップラー、小児)と機能が重複するため基本設計の対象外とする。

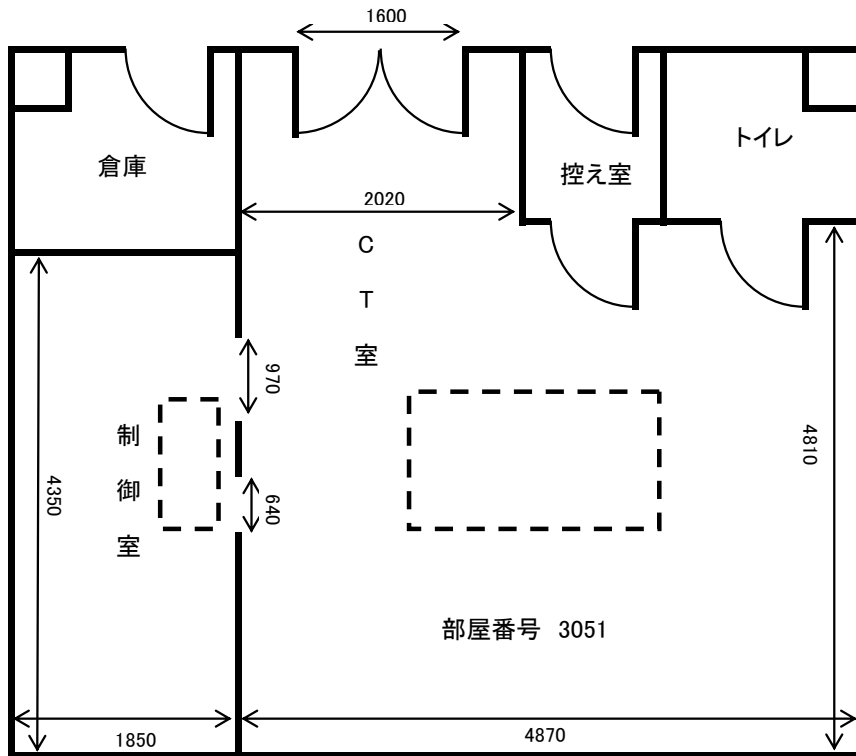
(4) 機材計画

要請機材の検討により本協力対象事業において計画される機材リスト(資料-7)を添付する。

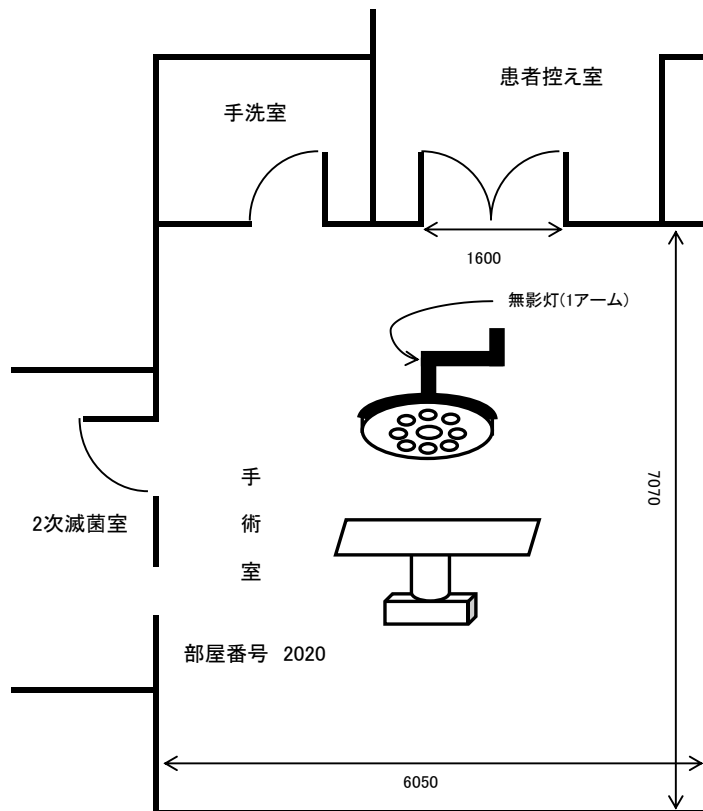
3-2-3 概略設計図

据付を伴う機材について、以下据付図を示す。

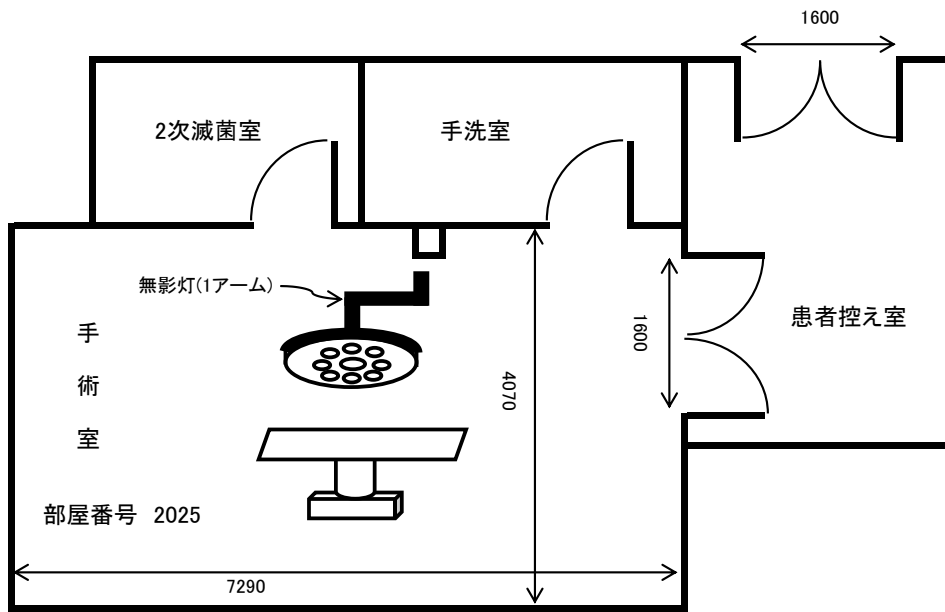




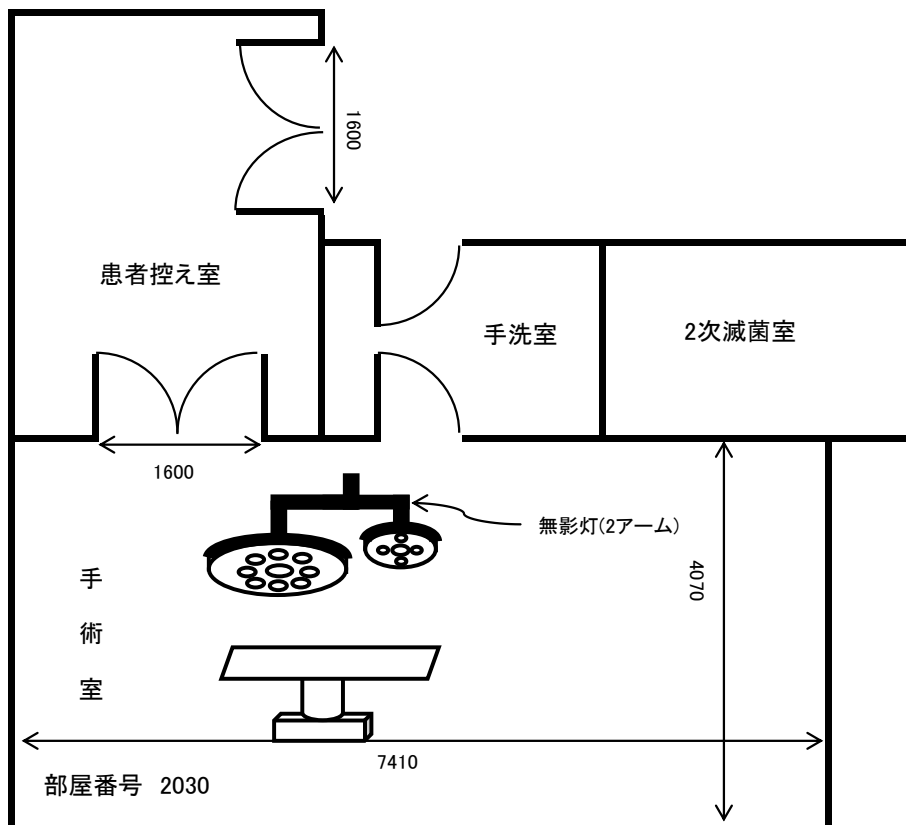
計画番号: R-35
 機材名: CTスキャナー(マルチスライス、ヘリカル)



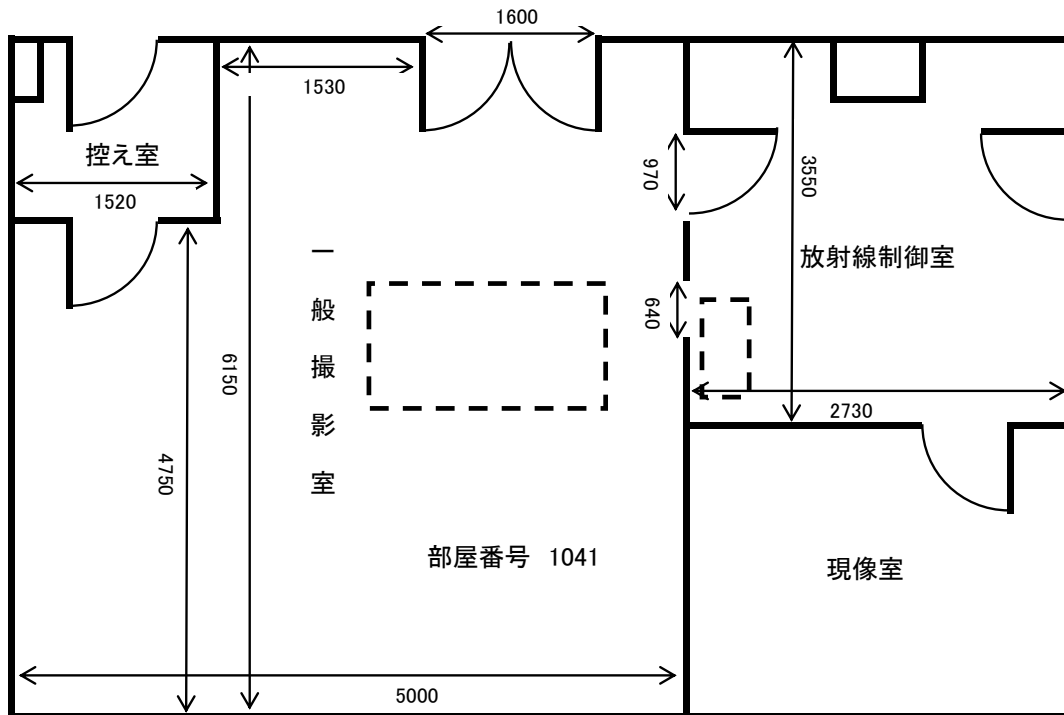
計画番号: R-12
 機材名: 无影灯(1アーム)



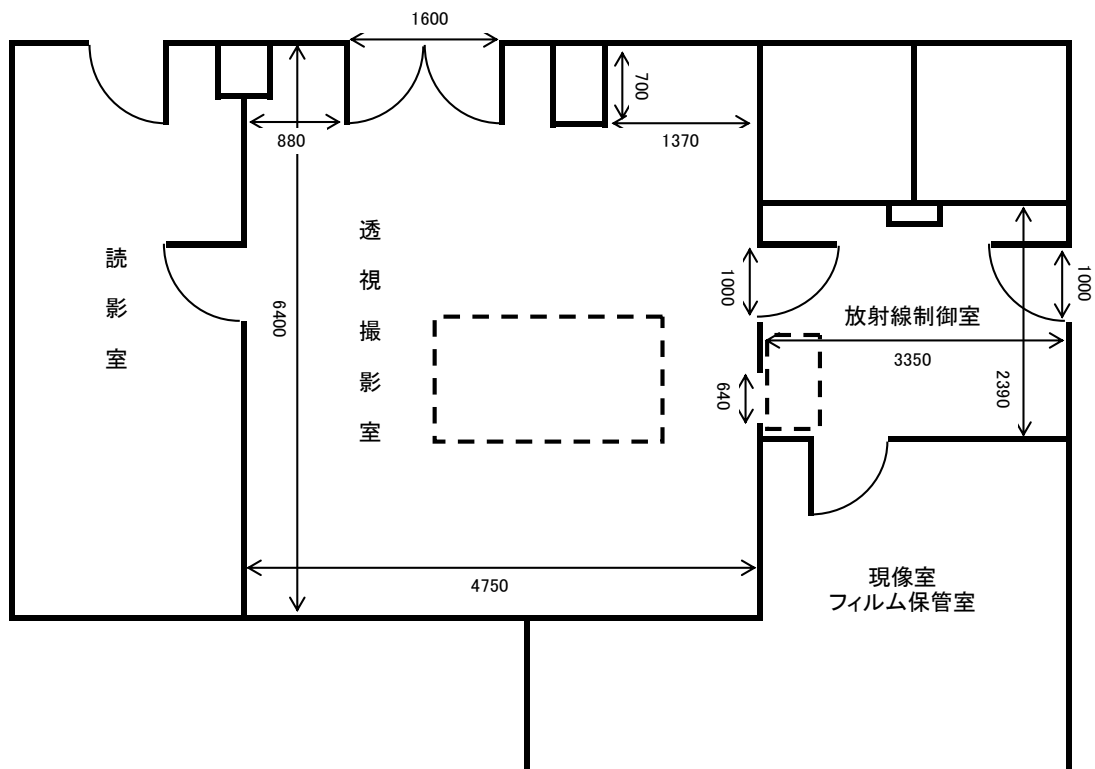
計画番号: R-12
 機材名: 无影灯(1アーム)



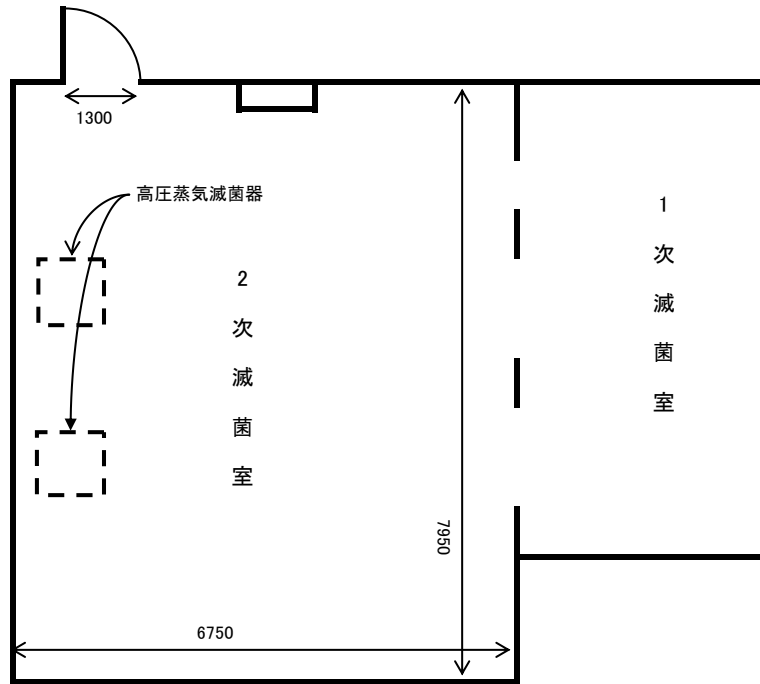
計画番号: R-13
 機材名: 无影灯(2アーム)



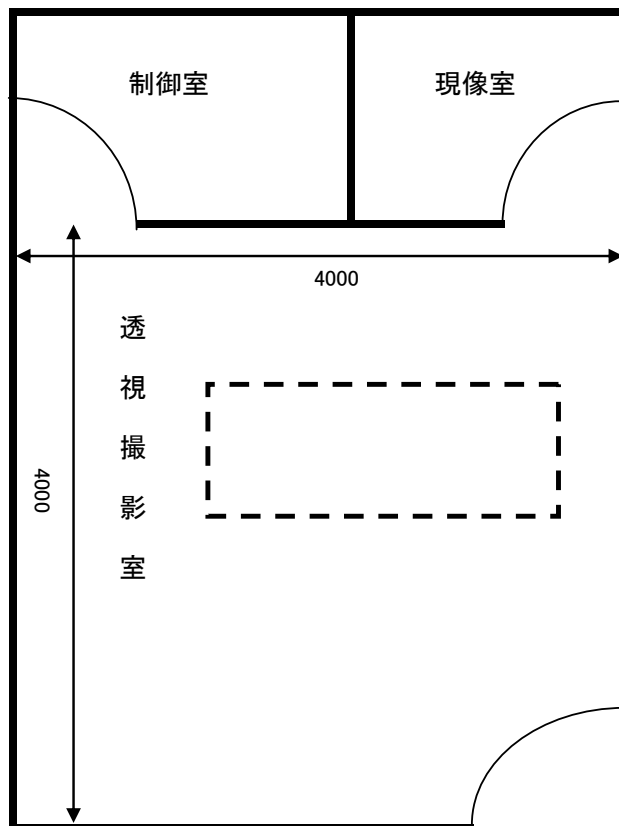
計画番号: R-23
 機材名: 放射線撮影装置(一般)



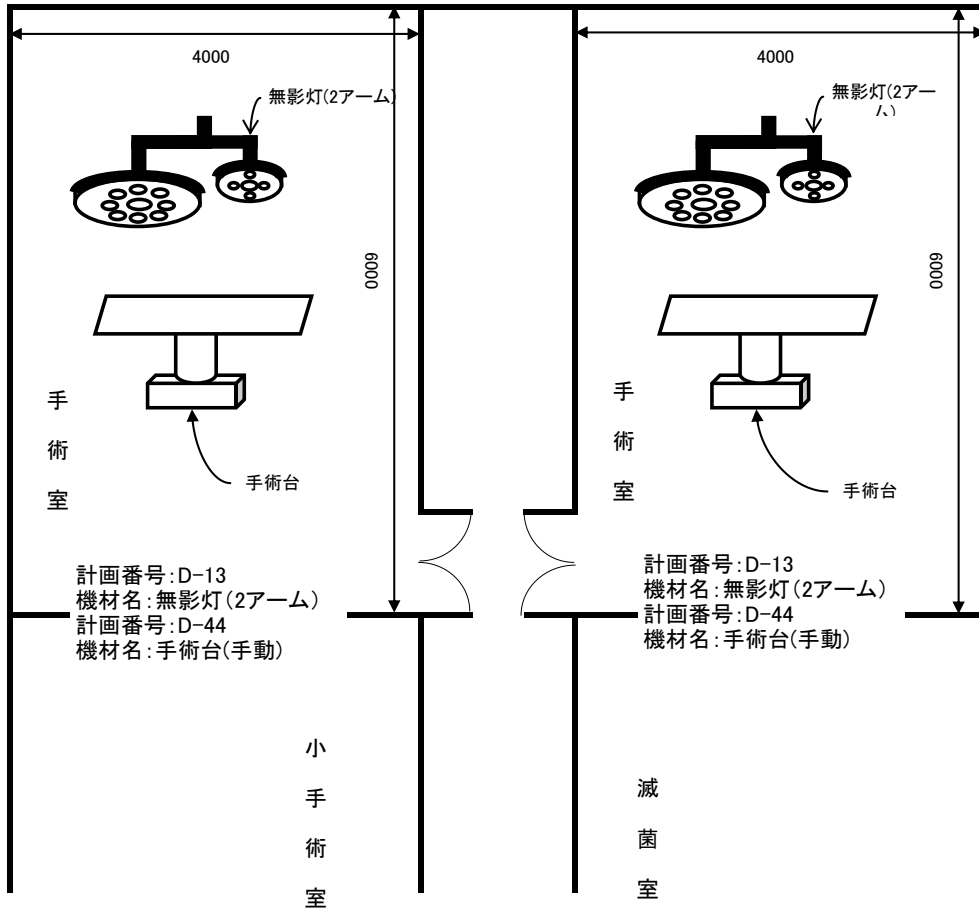
計画番号: R-55
 機材名: 放射線撮影装置(透視)

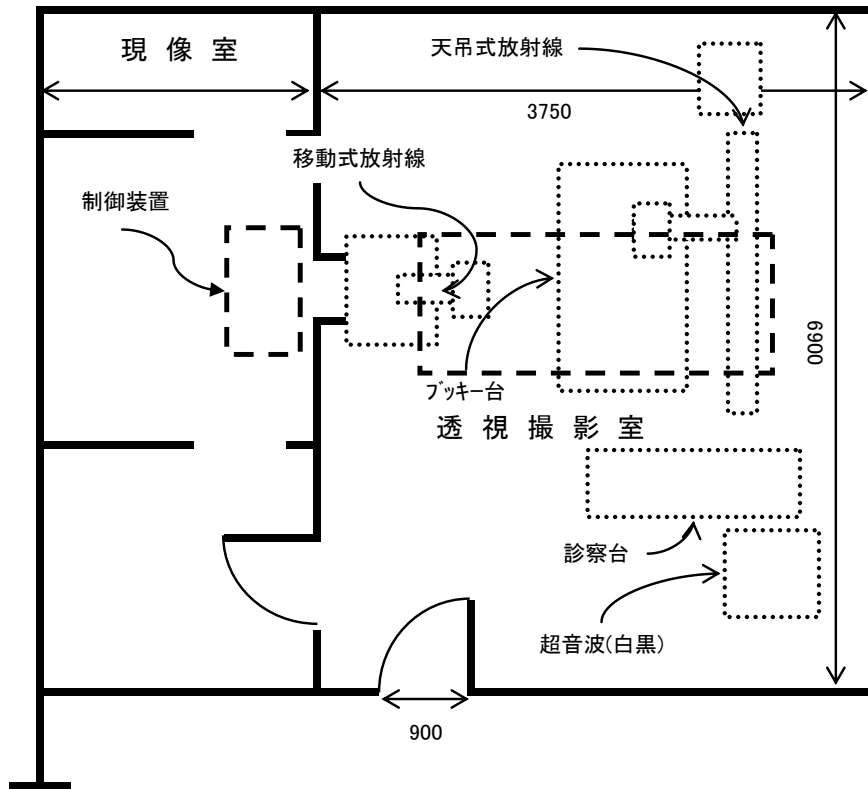


計画番号: R-27
 機材名: 高压蒸汽灭菌器

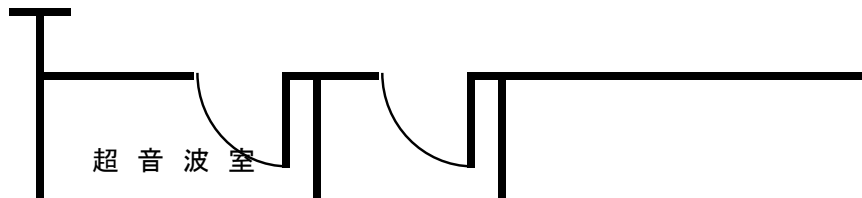


計画番号: D-70
 機材名: 放射線撮影装置(透視)





非常口



計画番号:H-43
 機材名:放射線撮影装置(透視)

3-2-4 調達計画

3-2-4-1 調達方針

本協力対象事業は、日本政府の無償資金協力の枠組みにしたがって実施される。すなわち、日本・「シ」国両国政府により承認され、交換公文（E/N）および贈与契約（G/A）が締結された後、正式に開始される。その後、日本法人のコンサルタントは、「シ」国側と結んだ契約に基づき実施設計業務（実施設計図書の作成）を行う。また、入札によって決定された日本法人の機材調達業者は、機材納入・据付を行う。

施工計画に関する検討は、コンサルタントと「シ」国側実施機関の関係者との間で、実施設計期間中に実施される。また、日本・「シ」国双方の負担工事が、本報告書の実施スケジュールに基づいて円滑に遂行されるよう協議を行う。

(1) 実施体制

本プロジェクトの主管官庁は「シ」国保健省であり、実施機関は対象 3 県（デリゾール県、ハッサケ県、ラッカ県）の県保健局である。

(2) コンサルタント

日本・「シ」国両国政府による E/N および G/A 締結後、日本法人コンサルタントは日本の無償資金協力の手続きに従い、「シ」国側実施機関とコンサルタント契約を締結する。コンサルタントは、この契約に基づき、以下の業務を行う。

- 実施設計 : 実施設計図書（仕様書及びその他技術資料）の作成
- 入札 : 機材調達業者の選定、及び調達契約に関する業務協力
- 調達監理 : 機材調達、据付、操作保守指導の監理

実施設計とは、本基本設計調査に基づいて調達計画の詳細を決定し、機材調達を行う日本法人の調達業者を選定するための入札に必要な、仕様書、入札指示書、業者契約書案からなる入札図書を作成することである。

入札に際しては、入札公告、入札参加願の受理、資格審査、入札図書の配布、応札書類の受理、入札結果評価等の入札業務を行い、「シ」国側実施機関と調達業者との間の機材調達契約に関する助言と、日本政府への報告等に関する業務協力を行う。

調達監理とは、調達業者の業務が契約書どおりに実施されているか否かを確認し、契約内容の適正な履行を確認する業務である。また協力対象事業の実施を促進するため、公正な立場から以下の業務を行う。

1) 機材調達に対する指導・助言・調整

機材調達工程、計画等の検討を行い、調達業者に対して指導・助言・調整を行う。

2) 据付図等の検査および承認

調達業者から提出される据付図、書類等の検査・指導を行い、承認を与える。

3) 機材の確認および承認

調達業者が調達しようとする機材と契約図書との整合性を確認し、施主による承認の際にアド

バイスを与える。

4) 検査

必要に応じ、機材の製造工程での検査に立ち会い、品質及び性能の確保にあたる。

5) 据付工事進捗状況の報告

施工工程と施工現場の状況を把握し、据付工事の進捗状況を両国側に報告する。

6) 機材操作トレーニング

協力対象となる機材の中には維持管理上の知識を必要とするものが含まれる。このため、これらの機材については調達業者により据付・調整・試運転の期間を通して「シ」国側の関係者に操作法、故障修復・修理技術を修得してもらうためのトレーニングを現場で行う必要がある。コンサルタントはこのトレーニング計画に対し指導・助言を与える。

(3) 機材調達業者

入札によって選定された機材調達業者は、「シ」国側と契約を結ぶ。業者はこの契約に基づき、車両および資機材の調達・搬入・据付を行い、「シ」国側に対し供与機材の操作と維持管理に関する指導を行う。また機材引渡し後も、継続的に機材のスペアパーツ及び消耗品の有償供給・指導を受けられるような体制を構築する。

3-2-4-2 調達上の留意事項

(1) 機材調達

1) 機材据付工程管理

調達機材の据付作業、操作指導等は、対象医療施設が運営中に実施されることになる。したがって、各対象医療施設の診療活動に支障をきたさぬよう、作業にあたっては「シ」国側とコンサルタントとが緊密に連絡し合い、詳細かつ綿密な工程管理を行う必要がある。

2) 技術者の必要性

調達された機材の長期的かつ効果的運用のため、据付・試運転後に、医療従事者に対し機材の正しい操作方法、維持管理方法を指導する技術者の派遣が必要である。協力対象事業では、機材の据付・調整作業、操作方法及び維持管理方法の指導のため、機材の製造会社もしくは現地代理店の技術者派遣を実施する。

3-2-4-3 調達・据付区分

(1) 日本側

- 協力対象となる機材の調達および荷揚地までの航空輸送および海上輸送
- 荷揚地より引渡し地までの内陸輸送
- 協力対象となる機材の据付および試運転・調整
- 協力対象となる機材の操作、保守の説明・指導

(2) 「シ」国側

- 新棟向けの機材に対して、新棟建設工事が完了後速やかに当該機材を旧棟から新棟に移設、再配備を行う。
- 調達機材の設置に伴う既存機材の移動・撤去、設置場所の整備
- 機材搬入路の確保
- サイト内の機材一時保管場所の提供
- 機材の設置に必要となる、給水（バルブ止め）、排水（キャップ止め）、電源供給（コンセント、ブレーカー）、医療ガス供給、施設基礎補強、等

3-2-4-4 調達監理計画

(1) 調達監理方針

日本政府が行う無償資金協力の方法に基づき、コンサルタントは基本設計の主旨を踏まえ、実施設業務のため一貫したプロジェクト遂行チームを編成し、円滑な業務実施を行う。調達監理にかかる方針は次のとおりである。

- 両国関係機関の担当者と密接な連絡を行い、遅滞なく機材調達の完了を目指す。
- 機材納入業者とその関係者に対し、公正な立場にたつて迅速かつ適切な指導・助言を行う。
- 機材引渡し後の機材管理について適切な指導・助言を行う。
- コンサルタントは機材引渡しが終了し、契約条件が遂行されたことを確認のうえ、機材の引渡しに立会い、「シ」国側の受領承認を得て業務を完了させる。

(2) 調達監理計画

コンサルタントは上記の業務を遂行するにあたり、調達監理技術者および検査技術者により監理を行う。この他、工事の進捗に応じ、適宜、技術者を現場に派遣し、必要な検査・指導・調整にあたらせると共に、日本国内にも担当技術者を配置し、現地との連絡業務およびバックアップにあたる体制を確立する。また、日本政府関係者に対し、協力対象事業の進捗状況・支払手続等に関する必要諸事項の報告を行う。

3-2-4-5 品質管理計画

本プロジェクトで調達を予定している車両および資機材はすべて既製品とし、これまでに各国の医療施設に納入実績のある機材より選定する。また、それぞれの機材の製造基準については JIS、BS、UL もしくは DIN 等の基準を満たしている機材を選定する。なお、消耗品・試薬などを必要とする機材は、「シ」国国内で入手が可能な汎用性のある機材を選定する。

3-2-4-6 資機材等調達計画

(1) 機材調達計画

調達機材は、日本製品もしくは「シ」国製品を原則とする。しかし、価格面の優位性、維持管理面の優位性、および「シ」国で一般的に普及している等の条件において、第三国製品の調達が望ま

しいと考えられる機材については、両国の承認を得た上で、以下の条件を検討し調達を検討する。その他の機材については、納期の確実性、調達価格の優位性を考慮し調達計画を策定する。

- 「シ」国に支店もしくは代理店等が設置されており、維持管理上優位であること
- 故障等の発生率が低く、メンテナンスコストの廉価な製品であること
- 日本および「シ」国製品が存在しない、または仕様が合致しないこと
- 保守点検が容易であり、かつ保守管理体制が整備されている製造会社の製品であること
- 「シ」国内で汎用されている機材であること
- E/N、G/A 期限内で調達・納入が可能な機材であること

協力対象事業において、第三国製品調達の可能性が想定される機材は以下のとおりである。

表 3-4 第三国製品の調達可能性のある機材

計画番号	機材名	日本	現地	三国
2	麻酔器(人工呼吸器付)	○		○
5	新生児体重計	○		○
6	ベッド	○		○
10	生化学分析装置	○		○
11	血液ガス分析装置			○
14	無影灯(1アーム)	○		○
15	無影灯(2アーム)	○		○
16	セントラルモニター	○		○
17	遠心機	○		○
18	遠心機(血液)	○		○
20	遠心機(尿)	○		○
25	身長体重計			○
29	診察灯	○		○
35	血球計数装置 A	○		○
36	血球計数装置 B	○		○
38	ICU ベッド	○		○
40	保育器	○		○
41	輸液ポンプ(小児)	○		○
42	輸液ポンプ(成人)	○		○
44	帝王切開術セット	○		○
45	掻爬術セット	○		○
46	分娩器具セット	○		○
47	婦人科手術器具セット	○		○
50	陣痛ベッド	○		○
51	医用冷蔵庫	○		○
52	顕微鏡	○		○
53	移動式保育器	○		○
54	新生児処置台	○		○
57	患者監視装置(成人、標準)	○		○
58	患者監視装置(IBP)	○		○

表 3-4 第三国製品の調達可能性のある機材

計画番号	機材名	日本	現地	三国
59	患者監視装置(小児、標準+CO2)	○		○
60	患者監視装置(小児、標準)	○		○
62	パルスオキシメーター(ベッドサイド)	○		○
63	パルスオキシメーター(ポータブル)	○		○
65	蘇生バッグ(アンビュ、小児)	○		○
66	分光光度計	○		○
69	蒸気滅菌器	○		○
73	シリンジポンプ(成人)	○		○
74	シリンジポンプ(小児)	○		○
78	超音波診断装置(カラードップラー、小児)	○		○
79	尿分析装置	○		○
82	人工呼吸器(成人)	○		○
83	人工呼吸器(小児)	○		○
84	恒温水槽	○		○
85	車椅子(成人)	○		○

(2) 輸送計画

「シ」国への輸入品はラタキア港に荷揚げされた後、以下のルートで対象3県へ輸送される。輸送のみにかかる日数は1日程度である。「シ」国の道路事情は概して良好である。舗装もされており、道幅も十分なことから、精密な医療機材を輸送する上でも問題ないと判断される。

- ・ ラッカ県： ラタキア港ーアレppoーラッカ (約 380km)
- ・ デリゾール県： ラタキア港ーアレppoーラッカーーデリゾール (約 500km)
- ・ ハッサケ県： ラタキア港ーアレppoーラッカーーハッサケ (約 700km)

3-2-4-7 初期操作指導・運用指導等計画

調達する医療機材を適切に使用、維持するために、納入時には納入業者により以下のトレーニングを実施し、保守管理に必要なとなる技術資料、操作・保守マニュアル、可能であれば代理店若しくはメーカー等の問合せ先リスト等を整備することとする。

- ・ 操作方法(機材概要、手順、確認事項等)
- ・ 定期的保守管理方法(清掃・調整、軽微な故障に対する修理等)

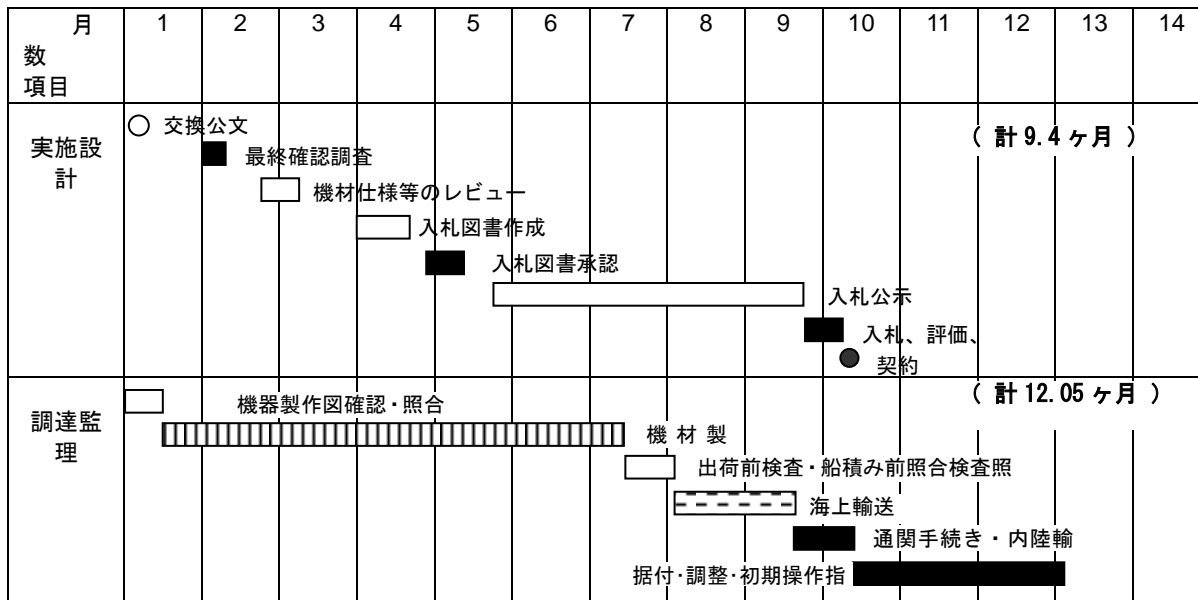
3-2-4-8 ソフトコンポーネント計画

技術指導(ソフトコンポーネント)は行なわない。

3-2-4-9 実施工程

本協力対象事業の実施に関する交換公文が日本・「シ」両国間で締結された場合、以下の各段階を経て機材の調達を実施される。

表 3-5 業務実施工程表



□ 国内業務 ■ 現地業務

3-3 相手国側分担事業の概要

本プロジェクトにおいて、「シ」国側主管官庁および実施機関が負担すべき項目は以下のとおりである。

(1) 機材輸送・据付関連

- 調達機材の設置に伴う既存機材の移動・撤去、設置場所の整備
- 機材搬入路の確保
- サイト内の機材一時保管場所の提供
- 機材の設置に必要な、給水（バルブ止め）、排水（キャップ止め）、電源供給（コンセント、ブレーカー）、医療ガス供給、施設基礎補強(水道管補強、放射線防護等)、等

(2) 設備、運営関連

- 対象施設に対する機材使用者の適切な配置
- 納入機材の維持管理にかかる予算の確保

(3) その他

- 銀行間取極めによる支払授權手数料等の支払い
- 贈与に基づいて購入される生産物の速やかな陸揚げ及び通関手続き
- 認証された契約に基づき調達される生産物及び役務のうち、日本国民に課せられる関税、付加価値税、その他課徴金の免除
- 認証された契約に基づき供与される日本国民の役務について、その作業遂行のための入国及び滞在に必要な便宜供与
- 本プロジェクト実施に必要な許可、免許、その他必要な措置
- その他、無償資金協力に含まれないものの、本プロジェクト遂行に必要な全ての費用負担
- ラッカ小児専門病院の建設及びデリゾール総合病院分娩棟が予定通り建設されること

3-4 プロジェクトの運営・維持管理計画

3-4-1 運営体制

本計画の主管官庁は保健省であり、計画対象となる北東部地域の3病院は保健省の所属施設である。保健省内で本件の窓口となるのが企画・国際援助局であり、同局には合計44人の職員が勤務しており、国際援助部、予算部、経済研究部、政策部、統計部の4部門に分かれている。また各県にはそれぞれ県保健局が置かれ、中央保健省の出先機関として機能している。

本計画の実施機関は県保健局であり、中央保健省の指導下にある。各県に配置される県保健局は当該県の医療施設の活動を監視、指導する役割を担う。本プロジェクトの実施に伴う責任部門は医療サービス局であり、同局の役割は医薬品、医療機器類の在庫管理、保健省からのガイドラインに基づく治療の指導、各医療施設における医療資格取得者についての監視などがある。

対象3病院は、各県の保健局が管理・運営を行う。ラッカ小児専門病院は2012年7月に開院を予定しており、開院の際には、同県の国立病院、アバヤド病院、タウラ病院、ポリクリニック、保健センターから医師等を招集し、また同県の看護学校の卒業生を看護師として雇用し、サービスを開始する予定である。デリゾール総合病院の病床数は、建設中の産婦人科病棟、分娩棟を含め178床、職員数は約590名である。医療職としては医師が76名、看護師は116名である。ハッサケ小児病院の病床数は80床、職員数は約100名である。医療職としては医師が14名、看護師は46名である。

協力対象事業は、北東部3病院の新生児・小児医療とそれらをサポートする診療科（手術部、画像診断部、検査、滅菌等）および共用部門に対する機材整備を目的としている。計画される機材は、対象病院の規模(室数、使用者数)、機能および診療内容・実績に応じ、既存機材の状況を踏まえ必要な仕様・数量を設計しており、上記の運営体制で十分に活用されると考えられる。

3-4-2 維持管理計画

本計画対象病院が所有する機材の維持管理は、まず各病院に所属する技術者・技能者により簡易な維持管理および修理作業が実施されている。各病院の技術者により対応が困難な場合は、各病院より書面にて修理依頼が県保健局に出され、県保健局維持管理部門の職員が対応している。県保健局で対応のできない高度な維持管理・修理技術を要する機器については、中央保健省の管轄にある医療機材維持管理部（Biomedical Engineering Directorate）が対応にあたる。同部の活動範囲は全国の公立病院に及ぶ。

医療機材維持管理部は、維持管理・修理部、訓練・IT部、品質管理部、技術研究部の4部門に分かれており、医療機材の維持管理および修理にあたるのが維持管理・修理部である。維持管理・修理部の下に13のワークショップが設置されており、各ワークショップのエンジニア、テクニシャンが修理を行う。維持管理・修理部に約100名のエンジニア、テクニシャンが勤務している。これら職種資格は「シ」国の国家資格であり、エンジニアは高校卒業後、大学の理工学部で5年間のカリキュラムを終了したもの、テクニシャンは高校卒業後、理工系の専門学校で2年間のカリキュラムを終了したものをいう。これらワークショップで対応できない高度な医療機器については、メーカー代理店等とメンテナンス契約を結び対応している。なお、車両の維持管理を行うのは各県の保健局である。

3-5 プロジェクトの概算事業費

3-5-1 協力対象事業の概算事業費

(2) 「シ」国側負担経費 11,555 米ドル (約 1.06 百万円)

表 3-7 「シ」国側負担経費

事業区分	合計金額
銀行取極めにかかる手数料	11,555 米ドル(1.06 百万円)
合計	11,555 米ドル(1.06 百万円)

(3) 積算条件

- ① 積算時点 : 平成 22 年 4 月
- ② 為替交換レート : (TTS 6 ヶ月平均)
 - ・米ドル US\$1.00=91.20 円
 - ・ユーロ €1.00=130.60 円
- ③ 調達期間 : 詳細設計、機材調達の期間は工程表に示したとおりである。
- ④ その他 : 積算は日本国政府の無償資金協力の制度を踏まえて行うこととする。

3-5-2 運営・維持管理費

全ての予算は財務省から各省庁に配賦される。保健省管轄の協力対象3病院に関する予算は、職員の給与等の運営費と一般管理費に分けられ、県保健局が財務省に申請を行ない、財務省から各県の保健局へ、地方自治省の予算の中から配賦される。医療機材の消耗品を含む運営費及び維持管理費用は、一般管理費の「医療機器・医療器具」の項目から支出されている。

表 3-8 ラッカ県保健局予算 (単位:千シリアポンド)

内容	2005	2006	2007	2008	2009	2010
運営費						
運営費 合計	237,836	286,840	307,874	394,461	469,000	508,700
一般管理費						
医療機器、医療器具	100,251	117,479	149,468	169,500	165,000	190,000
その他一般管理費	60,927	70,297	77,166	84,182	103,425	93,200
一般管理費 合計	161,178	187,776	226,634	253,682	268,425	283,200

出典: 質問書回答

表 3-9 デリゾール県保健局予算 (単位:千シリアポンド)

内容	2005	2006	2007	2008	2009
運営費					
運営費 合計	623,363	N/A	N/A	N/A	N/A
医療機器、医療器具	122,198	123,000	144,900	160,197	177,500
その他一般管理費	50,522	47,406	65,926	80,046	101,237
一般管理費 合計	172,720	170,405	210,825	240,242	278,738

出典: 質問書回答

表 3-10 ハッサケ県保健局予算 (単位:千シリアポンド)

内容	2005	2006	2007	2008
運営費				
運営費 合計	352,965	450,858	517,602	624,573
一般管理費				
医療機器、医療器具	140,995	210,992	219,941	275,506
その他一般管理費	55,204	86,232	110,410	103,570
一般管理費 合計	196,199	297,224	330,351	379,076

出典: 質問書回答

(1) 協力対象事業の運営維持管理費

本協力対象事業を実施した場合、調達機材に必要な検査試薬、消耗品・交換部品の調達に必要な年間の運営維持管理費は概ね以下のとおりと試算される。詳細は添付 10「機材維持管理費用一覧表」を参照。

表 3-11 調達機材に求められる運営維持管理費

	ラッカ	デリゾール	ハッサケ
更新機材分		¥10,159,710	¥8,384,900
新規・追加機材分	¥21,582,816	¥11,532,380	¥8,110,040
合計(単位:円)	¥21,582,816	¥21,692,090	¥16,494,940
合計(単位:千シリアポンド)*	10,791	10,846	8,247

*¥1=0.5 シリアポンドとする

表 3-11 から、本プロジェクトの実施により対象 3 保健局に発生する維持管理費はそれぞれ、ラッカ保健局 10,791 千シリアポンド、デリゾール保健局 10,846 千シリアポンド、ハッサケ保健局 8,247 千シリアポンドとなる見通しである。デリゾールとハッサケに関しては上記の維持管理費の約半分は既存機材の更新から発生する費用であり、現在もすでに発生している費用である。また表 3-8～3-10 から、各保健局の入手可能な最新年度の機材メンテナンス費はそれぞれ、190,000 千シリアポンド、177,500 千シリアポンド、275,506 千シリアポンドとなる見込みである。本プロジェクトの実施により発生する維持管理費が各保健局の機材メンテナンス費全体に占める割合はそれぞれ、5.68%、6.11%、2.99%となり、十分に負担可能な範囲であると考えられる。

3-6 協力対象事業実施に当たっての留意事項

ラッカ小児専門病院およびデリゾール総合病院の分娩病棟に関しては現在工事中であり、ラッカ小児専門病院は 2011 年 12 月に設備機器の調達・据付工事を含むすべての工事の完了、2012 年 12 月までに家具類・備品等の調達が完了、2013 年 3 月の開院となっており、デリゾール総合病院の分娩病棟に関しては、2011 年 3 月頃の工事の完了を目指している。計画されている機材の中にはこれら工事中の施設に対しての機材が多く含まれることから、計画機材の設置、医療サービスの提供に支障が及ばないように工事が遅延なく進むことが重要となる。

第4章 プロジェクトの評価

第4章 プロジェクトの評価

4-1 プロジェクトの前提条件

4-1-1 事業実施のための前提条件

本プロジェクトを実施するうえで、前提となる条件は以下のとおりである。

(1) ラッカ小児専門病院の建設、職員の配置、および家具等備品の調達

ラッカ小児専門病院は2011年12月までに設備工事を含むすべての工事が完了2012年12月までに「シ」国側の負担で家具類、備品類の調達を終え、2013年3月の開院を予定している。同病院には据付工事を必要とする機材も含まれることから、機材到着前には工事が完了している必要がある。

開院の際には、同県の国立病院、アバヤド病院、タウラ病院、ポリクリニック、保健センターから医師等を召集しサービスを開始する。同県の看護学校の卒業生も優先的に雇用する予定である。また家具や事務用品などの備品は「シ」国側の予算で調達が行なわれる予定であり、これらは病院の活動のためには不可欠である。

(2) デリゾール総合病院の分娩棟の建設、産婦人科病棟、産婦人科手術室の改築

デリゾール総合病院は新設の分娩棟の建設、および産婦人科病棟・手術室の改築を行なっている。プロジェクトではこれらの諸室への機材も含まれていることから、機材到着前には工事が完了している必要がある。

(3) 機材の免税手続き

「シ」国においては援助品に対しては免税の手続きがとられる。調達業者は保健省に対して免税扱いの依頼レターを贈り、保健省はこれを財務省へ申請し、同時に経済省へ輸出者審査を求める。財務省に提出された免税申請は、税関当局を経て最終承認を得る。これらの手続きが迅速に進められることが必要となる。

4-1-2 プロジェクト全体計画達成のための外部条件

プロジェクトの効果を発現・持続するための前提条件として相手国側が取り組むべき課題、または外部条件は以下のとおりである。

(1) 機材の維持管理予算

医療機材の維持管理にかかる予算は、病院の運営費とともに地方自治省から各県の保健局を経由して配賦される。調達される医療機材には定期的に消耗品や部品交換を必要とする機材も含まれているため、これらの予算が従来どおり確保されることが必要となる。

4-2 プロジェクトの評価

4-2-1 妥当性

本プロジェクトは以下の観点からわが国の無償資金を活用した協力対象事業として妥当であると判断される。

- 「シ」国政府は、都市と地方の医療サービスの格差是正という観点から地方に小・中規模病院を建設していく方針を立てているが、プロジェクトの裨益対象が、特に貧困レベルが高い北東部地域（ラッカ、デリゾール、ハッサケの3県）であり、同国の全人口の約17%を占める一般国民であること、
- 計画された機材は過度に高度な技術を必要とせず、また独自の資金と人材・技術で運営・維持管理が可能であること、
- 本プロジェクトは、第10次5カ年計画（2006年～2011年）に沿って2010年1月に策定された「保健セクターにおける目標及び開発戦略」の中で重点課題の1つに位置づけている「小児医療、周産期医療の向上」に寄与すると考えられること、
- 本プロジェクトの対象病院を含め、「シ」国の公立病院は患者の診療費が無料であり、本件は収益性の高いプロジェクトではないこと、
- 環境社会面で特段の負の影響がないこと、
- わが国の無償資金協力の制度により、特段の困難なくプロジェクトが実施可能であること。

4-2-2 有効性

(1) 定量的効果

協力対象事業を実施した場合に期待される定量的効果は以下のとおりである。

表 4-1 定量的効果(ラッカ小児専門病院)

	現行	実施後(2015年)
入院患者数	—	15,700
手術件数	—	2,400
放射線検査数	—	4,700
ラボ検査数	—	27,000

注)ラッカ小児専門病院は新規病院であり、ラッカ総合病院小児科が分離独立されることになる。しかしながら、ラッカ総合病院全体の実績データはあるものの小児科としてのデータは不明であるため、既存機材と運用状況を踏まえ、本協力後の実績値を試算した。

表 4-2 定量的効果(デリゾール病院小児科)

	現行 (2009 年実績)	実施後 (2015 年)
入院患者数	17,752	21,600
手術件数	3,745	5,400
分娩数	5,994	8,000
放射線検査数	21,014	30,500
ラボ検査数	140,475	189,900

表 4-2 定量的効果(ハツサケ小児病院)

	現行 (2009 年実績)	実施後 (2015 年)
入院患者数	8,295	9,800
放射線検査数	8,048	11,600
ラボ検査数	24,635	33,200

(2) 定性的効果

協力対象事業を実施した場合に期待される定性的効果は以下のとおりである。

- 小児・周産期医療のトップレファラル病院である北東部地域の対象施設の母子関連医療機材が効果的に活用されることにより、小児・周産期医療サービスが改善される。

以上の内容により、本案件の妥当性は高く、また有効性が見込まれると判断される。

【資料】

1. 調査団員・氏名
2. 調査行程
3. 関係者（面談者）リスト
4. 討議議事録（概略設計調査）
5. 討議議事録（概略設計説明調査）
6. 要請機材検討表
7. 計画機材リスト
8. 計画機材配置表
9. 運営・維持管理費内訳表
10. 参考資料／入手資料リスト

資料一 1 調査団員・氏名

資料1 調査団員・氏名(概略設計調査)

	氏名	担当分野	所属・役職名
1	牛尾 光宏 Dr. Mitsuhiro USHIO	総括 Team Leader	人間開発部 技術審議役 Executive Technical Adviser to the Director General, Human Development Department, JICA
2	西澤 和子 Dr. Yoriko NISHIZAWA	技術参与 Technical Advisor	厚生労働省 大臣官房国際課 国際協力室 国際協力専門官 Assistant Director, Office of International Cooperation, International Affairs Division, Minister's Secretariat, Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan
3	久保倉 健 Mr. Ken KUBOKURA	計画管理 Project Coordinator	人間開発部 母子保健課 調査役 Assistant Director, Reproductive Health Division, Health Systems and Reproductive Health Group, Human Development Department, JICA
4	中島 浩則 Mr. Hironori NAKAJIMA	業務主任/機材計画 Project Manager/ Equipment Planner	アイテック株式会社 International Total Engineering Corporation (ITEC)
5	鷺見 怜子 Ms. Reiko SUMI	調達計画/積算 Procurement/ Cost Planner	アイテック株式会社 International Total Engineering Corporation (ITEC)
6	赤木 重仁 Mr. Shigehito AKAGI	保健医療サービス体制 Health/Medical Service Surveyor	アイテック株式会社 International Total Engineering Corporation (ITEC)
7	藤田 大 Mr. Dai Fujita	施設インフラ Infrastructure/Facility Surveyor	アイテック株式会社 International Total Engineering Corporation (ITEC)

1-3 Official member 4-7 Consultant member

資料1 調査団員・氏名(概略設計説明調査)

	氏名	担当分野	所属・役職名
1	田邊 秀樹 Mr. Hideki Tanabe	団長 Team Leader	JICA シリア事務所 次長 Senior Representative JICA Syria Office
2	武村 勝将 Mr. Yoshimasa Takemura	計画管理 Project Coordinator	人間開発部 保健第一課 Assistant Director Health Division 1, Human Development Department, JICA
3	中島 浩則 Mr. Hironori NAKAJIMA	業務主任／機材計画 Project Manager/ Equipment Planner	アイテック株式会社 International Total Engineering Corporation (ITEC)
4	藤田 大 Mr. Dai Fujita	施設インフラ Infrastructure/Facility Surveyor	アイテック株式会社 International Total Engineering Corporation (ITEC)

1-2 Official member 3, 4 Consultant member

資料一 2 調查行程

協力準備調査(概略設計)日程

				官団員	業務主任/ 機材計画	調達計画/積算	保健医療サービス体 制	施設インフラ
				牛尾、西澤、久保倉	中島 浩則	鷲見 怜子	赤木 重仁	藤田 大
					27日	27日	27日	25日
1	3月8日	月	AM PM		東京→ドゥバイ			
2	3月9日	火	AM PM		ドゥバイ→ダマスカス JICA事務所、大使館表敬、保健省表敬			アンマン→ダマスカス
3	3月10日	水	AM PM		保健省協議(無償事業の説明、要請内容の確認、調査行程、インセプションレポート、質問書配布) 機材維持管理部視察・協議			
4	3月11日	木	AM PM		保健省協議 ダマスカス市内病院視察			
5	3月12日	金	AM PM		移動 ダマスカス→ハッサケ			
6	3月13日	土	AM PM		ハッサケ県保健局協議 ハッサケ小児専門病院調査			
7	3月14日	日	AM PM		ハッサケ小児専門病院調査、その他の医療施設視察(1次・2次レベル) 移動 ハッサケ→デリゾール			
8	3月15日	月	AM PM		デリゾール県保健局協議 デリゾール母子病院調査			
9	3月16日	火	AM PM		デリゾール母子病院調査、その他の医療施設視察(1次・2次レベル) 移動 デリゾール→ラッカ			
10	3月17日	水	AM PM		ラッカ県保健局協議 ラッカ国立病院小児科調査			
11	3月18日	木	AM PM		ラッカ国立病院小児科調査、その他の医療施設視察(1次・2次レベル)、建築業者協議			
12	3月19日	金	AM PM		資料整理			
13	3月20日	土	AM PM		資料整理			
14	3月21日	日	AM PM	東京→ ダマスカス	移動 ダマスカス→ラッカ			資料整理
15	3月22日	月	AM PM	09:00 ラッカ県保健局協議 11:00 ラッカ国立病院小児科調査				
16	3月23日	火	AM PM	09:00 ラッカ小児専門病院調査 移動 ラッカ→ハッサケ	田の他の医療施設視察			
17	3月24日	水	AM PM	09:00 ハッサケ県保健局協議 10:00 ハッサケ病院調査 11:00 その他の医療施設視察 移動 ハッサケ→デリゾール				
18	3月25日	木	AM PM	09:00 デリゾール保健局協議 10:00 デリゾール母子病院調査 11:00 その他の医療施設視察 移動 デリゾール→ダマスカス				
19	3月26日	金	AM PM	団内会議				
20	3月27日	土	AM PM	09:00 ダマスカス病院視察 団内会議				
21	3月28日	日	AM PM	08:30 JICAシリア事務所協議 10:00 保健省協議(ミニッツ協議)				
22	3月29日	月	AM PM	09:00 保健省協議(ミニッツ協議)				
23	3月30日	火	AM PM	09:30 ミニッツ調印 12:30 JICA報告 (西澤団員ダマスカス登)				
24	3月31日	水	AM PM	09:00 大使館報告 ダマスカス→	代理店調査		補足調査	代理店調査
25	4月1日	木	AM PM	→東京	補足調査	代理店調査	補足調査	代理店調査
26	4月2日	金	AM PM		ダマスカス→ドゥバイ			ダマスカス→アンマン
27	4月3日	土	AM PM		ドゥバイ→東京			

協力準備調査(概略設計説明)日程

			団長	計画管理	業務主任/機材計画	施設インフラ
			田邊 秀樹	武村 勝将	中島 浩則	藤田 大
1	12月8日	水			東京-ドゥバイ	
2	12月9日	木			ドゥバイ-ダマスカス JICA事務所、大使館表敬、保健省表敬	
3	12月10日	金			移動 ダマスカス-デリゾール	
4	12月11日	土			デリゾール協議	
5	12月12日	日			デリゾール協議	
6	12月13日	月			ハッサケ協議	
7	12月14日	火			移動 ハッサケ-ラッカ	
8	12月15日	水			ラッカ保健局協議 建設現場調査	
9	12月16日	木			ラッカ保健局協議 移動 ラッカ-ダマスカス	
10	12月17日	金			資料整理	
11	12月18日	土			ミニッツ協議 ミニッツ署名	
12	12月19日	日			JICA事務所での打合せ 大使館報告	
13	12月20日	月				
14	12月21日	火			ダマスカス-ドゥバイ ドゥバイ-東京	

資料－3 関係者（面談者）リスト

－ 実施機関および対象病院 －

1. 保健省

- 1-1. Dr. Rida Said/Minister of Health
- 1-2. MD. Talal Taher Bakfalouni/Director of Planning & international Cooperation
- 1-3. Mr. Mayssa Tamil/Head of International Cooperation Department in Planning & international Cooperation Directorate
- 1-4. Mr. E. Samar Sapouni/M. Medical Device
- 1-5. Dr. Reham Alba Aldeen/Department of Health Policies in the Planning & International Cooperation Directorate

2. 保健省 機材維持管理部

- 2-1. Eng. Slam Tazmaty/Chief of Training and Planning Department
- 2-2. Eng. Hasan Ahmad/Manager of Service & Maintenance Department
- 2-3. Eng. Ameer Khaddow/Engineer/X-ray Group
- 2-4. Eng. Nezar Natouf/Technical/X-ray Group
- 2-5. Eng. Dr. Salah Othman/Metrology and Calibration Department
- 2-6. Eng. Marwan Al-lanam/Engineer
- 2-7. Eng. Mohanmad Ohotani/Engineer

3. ハッサケ県保健局

- 3-1. Dr. Mohamad Khalaf/Director/AI-Hassaka Health Director
- 3-2. Dr. Hussain Al-Tallaa/Director of Service Department/Medical Service
- 3-3. Dr. Marwan Hammond/Director of Emergency
- 3-4. Dr. Kiriakos Bahde/Head of the planning Section

4. ハッサケ小児病院

- 4-1. Dr. Hussein Huneif/Director/AI Hassakeh Pediatric Hospital
- 4-2. Dr. Mahmond Osso/Director of Hematology Department
- 4-3. Dr. Ibrahim Najjar/Director of Reparatory diseases Department
- 4-4. Dr. Eshak Asio/Director of General Pediatric/Emergency Department
- 4-5. Dr. Ahmad Salama/General Pediatrician/Pediatric Department
- 4-6. Dr. Emanoel Koriel/Laboratory Doctor/Laboratory Department
- 4-7. Dr. Ibrahim Al-Ahmad/Manager/The pediatric Hospital
- 4-8. Eng. Ahmad Al-Mousa/Technical laboratory
- 4-9. Dr. Mahmoud Osso/Pediatric thalassemia department
- 4-10. Dr. Shikhmous Shiwish/Radiologist/Radiology department

5. デリゾール県保健局

- 5-1. Dr. Alarab Ghassan/Director of Health
- 5-2. Dr. Fakh ER-Al Humid/Deputy Director
- 5-3. Dr. Zaher Shafer/Director of Medical Service
- 5-4. Dr. Khaled Marzouk/Department management of Medical Equipment
- 5-5. Dr. Akram Al Joury/Director of Hospitals
- 5-6. Dr. Subbu Mlyhan/Dier-er-Zor International Hospital/Pediatric Department
- 5-7. Dr. Yasser Sarras/Director of Primary Health Care
- 5-8. Dr. Bashar Alsuleiman/Director of Dier-er-Zor Health District/Primary Health Care

6. デリゾール小児産婦人科病院

- 6-1. Dr. Tarif Badran/Hospital Director/Gynecologist
- 6-2. Dr. A. Majeed Manzauk/Head of Department Pediatric Section
- 6-3. Dr. Adman Ararab/Head of Operation Theater/Gynecologist
- 6-4. Dr. Fund Ziadan/Pediatrician of Anesthesia Department
- 6-5. Dr. Subbhi Mlyhan/Pediatric deputy manager/Pediatric Department
- 6-6. Dr. Samer Hunidi/Head of obstetric and gynecology
- 6-7. Dr. Abdulazizz Khalaf/Head of laboratory department

7. ラッカ県保健局

- 7-1. Dr. Faysal Showib/Director of the Directorate of Health
- 7-2. Dr. Ismail Al-olis/Medical Services, Pediatric Physician
- 7-3. Dr. Racha Bade/Journalist in the Health Directorate
- 7-4. Dr. Muhammad Hassani/Health Section
- 7-5. Dr. Moyassar Al-Muhammad/Pediatrician
- 7-6. Dr. Bassam Al-Habloush/Pediatrician
- 7-7. Ms. Lamis Abdullah/Officer

8. ラッカ国立病院

- 8-1. Dr. Ahmad Ezzo/Director of National Hospital
- 8-2. Dr. Suleiman Ahmad/Head of internal/Internal medicine
- 8-3. Dr. Sallah-apdeen/Head of surgery department
- 8-4. Dr. Ahlam Al-Ali/Pediatric doctor
- 8-5. Dr. Khaleel Al-Alow/Head of laboratory section
- 8-6. Eng. Yhya AlKalil/Civil engineer
- 8-7. Dr. Muwala Hammood/Anesthesiology
- 8-8. Eng. Kassam Al Ali/Management development
- 8-9. Dr. Adel Hajhasan/Head of operation room/General surgery

- 8-10. Dr. Abdulnazak Ali/Cardiologist/Cardiology
- 8-11. Eng. Hosen Khameis/Big boss maintenance/Health department
- 8-12. Dr. Ibrahim Mohamed/Chief of Radiology
- 8-13. Dr. Mualla Al-Hmood/ICU department
- 8-14. Dr. Abed Al-Razzag/CCU department

－ その他関連施設 －

9. ハッサケ トレーニングセンター

- 9-1. Dr. Mohammed Malamosa/Chief of the Training Center

10. デリゾール ポリクリニック

- 10-1. Dr. Rafeh Alhameed/Management of the Center, Pediatrician

11. デリゾール アル・アサド病院

- 11-1. Dr. Mahmood Sayyah/Director of Al-Assad Hospital

12. ラッカ ポリクリニック

- 12-1. Dr. Ghiath Hamood/Director of Clinic

13. ラッカ 産婦人科病院

- 13-1. Dr. Basshm Swed/Director of Obstetric and Gynecology Hospital
- 13-2. Dr. Abdelrahman Abdou/Director of obstetric and gynecology

14. ダマスカス病院

- 14-1. Dr. Ammar Majbour/Medical Director and Head of Ophthalmology Department
- 14-2. Dr. Mohamad Alhammi/Administrative manager/Administration
- 14-3. Dr. Rira Haddad planning and Statistic Director/Planning Department
- 14-4. Eng. Joomana Abbas/Electrical Engineer/Engineering Office
- 14-5. Eng. Ahmad Badi/Biomed Engineer/ Primary Health Care
- 14-6. Eng. Houida Matar/Electrical Engineer/Engineering Office
- 14-7. Dr. Lamia Albazna/Pediatrician/Pediatric Department
- 14-8. Dr. Bashar Hajali/Pediatrician/Pediatric Department

15. ラッカ新小児病院 建設工事関係者

- 15-1. Eng. Muhammad Yasser Al-Hammad/Director of Technical Service in Rakka (Super Visor)
- 15-2. Eng. Mahmoud Hai Hamad/Director of Pediatric Hospital Project/General Corporation for building and Construction

資料－4 討議議事録（概略設計調査）

**MINUTES OF DISCUSSIONS
ON PREPARATORY SURVEY
ON THE PROJECT FOR PEDIATRIC EQUIPMENTS IN THE NORTH EAST SYRIA
IN THE SYRIAN ARAB REPUBLIC**

In response to a request from the Government of the Syrian Arab Republic (hereinafter referred to as "Syria"), the Government of Japan decided to conduct a Preparatory Survey on the Project for Pediatric Equipments in the North East Syria (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to Syria a Preparatory Survey Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Dr. Mitsuhiro Ushio, Executive Technical Advisor to Director General, Human Development Department of JICA headquarters, and is scheduled to stay in the country from 9th March to 2nd April, 2010.

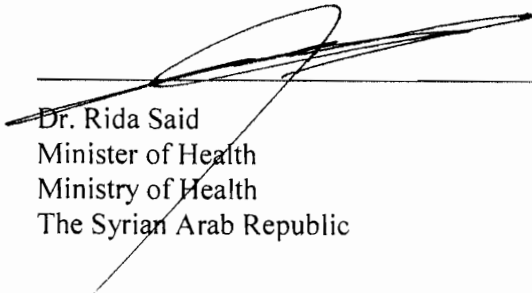
The Team held discussions with the officials concerned from the Government of Syria and conducted a field survey at the study area.

In the course of discussions and field survey, both parties confirmed the main items described on the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Preparatory Survey Report.

Damascus, 30th March, 2010

牛尾 光宏

Dr. Mitsuhiro Ushio
Executive Technical Advisor to Director General
Human Development Department
Leader
Preparatory Survey Team
Japan International Cooperation Agency



Dr. Rida Said
Minister of Health
Ministry of Health
The Syrian Arab Republic

ATTACHMENT

1. Background and Objective of the Project

1-1. Background of the Project

According to the National 10th five-year plan, the North-eastern region (Al Raqqah, Deir-ez-Zor, Hasaka) has weak health indicators in Syria. Both Syrian and Japanese sides (hereinafter referred to as “both sides”) understand that there has been a gap between central/urban areas and the North-eastern region especially in terms of number of health professionals and the quality of health facilities and equipment.

In response to the official request from Syria, Japan decided to conduct the Preparatory Survey on the Project for rehabilitating necessary medical equipment for Raqqah Pediatric Hospital, Deir-ez-Zor Pediatric and Gynecology Hospital, and Hasaka Internal, Gynecology and Pediatric Hospital. On the other hand, both sides understand that the procurement of medical equipment for the improvement of pediatric services at the targeted hospitals will cover only one key element among many other important elements such as any close collaboration mechanism between obstetric and gynecologic services and pediatric services, effective referral system, health education at school and home, etc., all of which are necessary to improve the health status.

Both sides understand that the Project will help to improve health services especially for maternal, newborn and child health and support the efforts of the Syrian side to mobilize their resources to the underdeveloped area, which will contribute to respond to the health needs of North-eastern region.

1-2. Objective of the Project

The objective of the Project is to upgrade the pediatric services in the north-eastern region of Syria through rehabilitating medical equipment at Raqqah Pediatric Hospital, Dier-ez-Zor Pediatric and Gynecology Hospital and Hasaka Internal, Gynecology and Pediatric Hospital.

2. Responsible and Implementing Agency

The Responsible agency is the Ministry of Health, and the implementing agencies are Raqqah Health Governorate, Deir-ez-Zor Health Governorate, and Hasaka Health Governorate. Minister of Health committed to follow up the implementation of activities and other relevant issues below by the above mentioned implementing agencies. Organization charts of these agencies are shown in Annex-1-1, Annex-1-2, Annex-1-3 and Annex-1-4.

3. Project sites

The sites of the Project are as follows:

- 3-1. Raqqah Pediatric Hospital, located on Intersection between Aleppo Road and Basil Street, Al Raqqah.
- 3-2. Deir-ez-Zor Pediatric Section, Deir-ez-Zor Pediatric and Gynecology Hospital, located on Nasar Street, Deir-ez-Zor.
- 3-3. Hasaka Pediatric Section, Hasaka Internal, Gynecology and Pediatric Hospital, located on Nashouah Road, Hasaka.

Lists of departments and sections within the above hospitals are shown in Annex-2-1, Annex-2-2

and Annex-2-3.

4. Items requested by the Government of Syria

After discussions with the Team, the items described in Annex-3-1, Annex-3-2, Annex-3-3 (medical equipment) was finally requested by the Syrian side. JICA will assess the appropriateness of the request and will recommend to the Government of Japan for approval.

5. Japan's Grant Aid Scheme

5-1. The Syrian side understands the Japan's Grant Aid Scheme explained by the Team, as described in Annex-4.

5-2. The Syrian side will take the necessary measures, as described in Annex-5, for smooth implementation of the Project, as a condition for the Japanese Grant Aid to be implemented.

6. Schedule of the Study

6-1. The consultants will proceed to further studies in Syria until 2nd April, 2010.

6-2. JICA will prepare the draft report in English and dispatch a mission in order to explain its contents of the report in July, 2010.

6-3. In case that the contents of the report is accepted in principle by the Government of Syria, JICA will complete the final report and send it to the Government of Syria by October, 2010.

7. Other relevant issues

(General Issues)

7-1. Ministry of Health assures the allocation of adequate number of experienced health workers in the Project sites, especially newly constructed Raqqah Pediatric Hospital.

7-2. Ministry of Health assures to allocate necessary budgets for the construction as well as the procurement of equipment and materials other than the equipment procured by Japan's Grant Aid.

7-3. Both side confirmed that the specification of equipment and the other technical information shall not be released before the tender to be held in the implementation stage of the Project.

7-4. Ministry of Health agreed that, if necessary, the additional budget and works for the modification of construction and facilities of the target hospitals shall be allocated in accordance with the requirement of the equipment procured by Japan's Grant Aid.

(For Raqqah)

7-5. Ministry of Health assures the completion of construction of Raqqah Pediatric Hospital on schedule by December 2011 and opening of the hospital on July 2012. *2011年12月までに MOFA will Ask*

7-6. Both sides agreed that Japan's Grant Aid will provide only pediatric equipment at Raqqah

Pediatric Hospital.

- 7-7. Raqqah Health Governorate will assure that the ambulance procured by the Project should be exclusively used for the transfer service of Raqqah Pediatric Hospital.
- 7-8. Raqqah Health Governorate will provide the detailed construction schedule of Raqqah Pediatric Hospital to JICA by the end of May 2010.

(For Deir-ez-Zor)

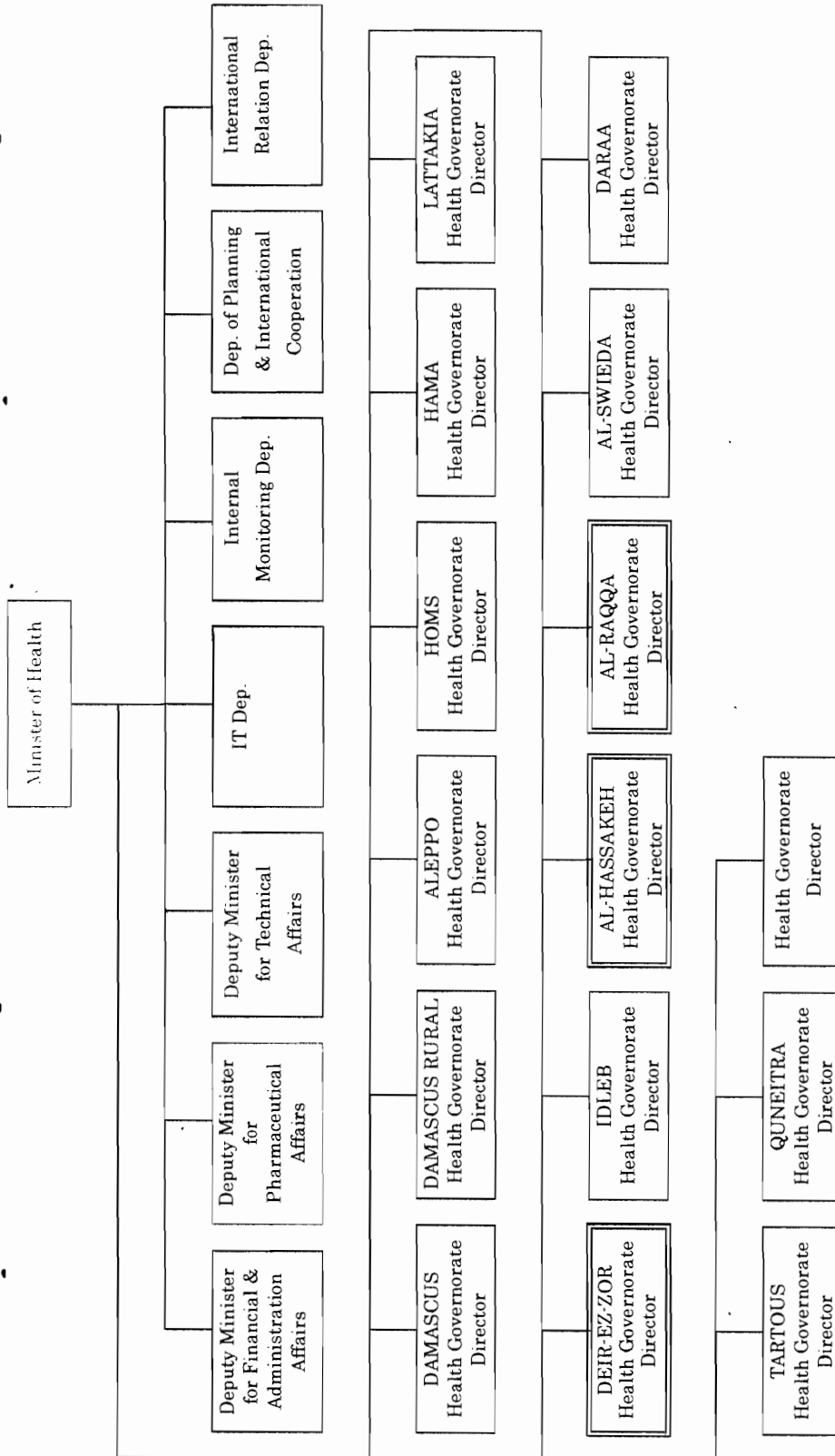
- 7-9. Ministry of Health assures the completion of renovation and extension of Deir-ez-Zor Pediatric and Gynecology Hospital, at least the departments/sections which are related to Japan's Grant Aid, on schedule by July 2011 and allocate necessary budgets for it. 3/4月毎
- 7-10. Both side agreed to exclude the equipment for ENT, Ophthalmology and Dental services at Deir-ez-Zor Pediatric and Gynecology Hospital.

(For Hasaka)

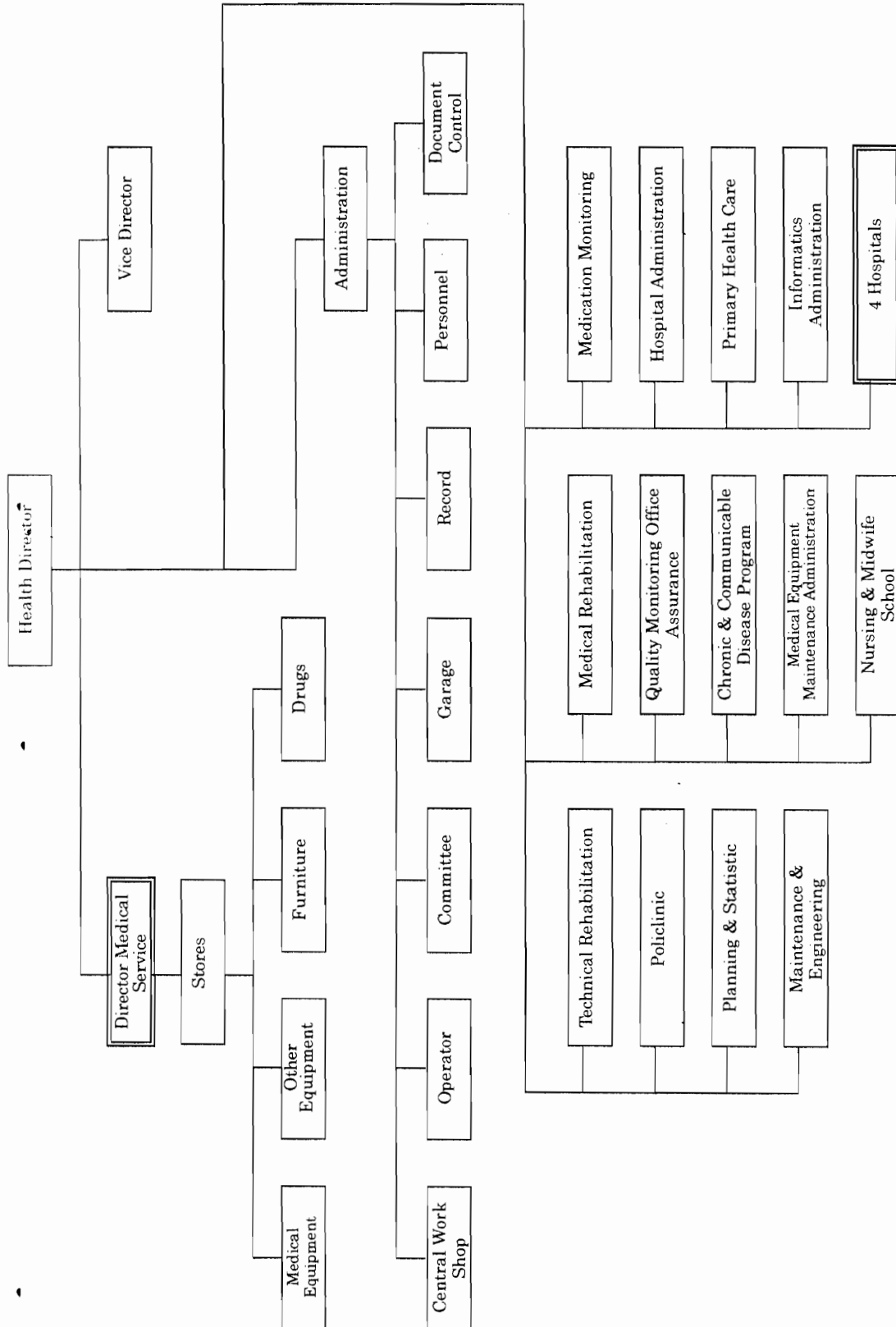
- 7-11. Hasaka Health Governorate will assure that the mobile incubator procured by the Project should be exclusively used for the transfer of high risk newborns to Hasaka Internal, Gynecology and Pediatric Hospital.
- 7-12. Both side agreed to exclude the equipment for ENT, Ophthalmology and Dental services at Hasaka Internal, Gynecology and Pediatric Hospital.

- Annex-1-1 Organization Chart of the Ministry of Health
- Annex-1-2 Organization Chart of Raqqah Health Governorate
- Annex-1-3 Organization Chart of Deir-ez-Zor Health Governorate
- Annex-1-4 Organization Chart of Hasaka Health Governorate
- Annex-2-1 List of Department and Section within Raqqah Pediatric Hospital
- Annex-2-2 List of Department and Section within Deir-ez-Zor Pediatric and Gynecology Hospital
- Annex-2-3 List of Department and Section within Hasaka Internal, Gynecology and Pediatric Hospital
- Annex-3-1 Equipment List of Raqqah Pediatric Hospital
- Annex-3-2 Equipment List of Deir-ez-Zor Pediatric and Gynecology Hospital
- Annex-3-3 Equipment List of Hasaka Internal, Gynecology and Pediatric Hospital
- Annex-4 Japan's Grant Aid
- Annex-5 Major Undertakings to be Taken by Each Government

ORGANIZATION CHART OF "MINISTRY OF HEALTH"



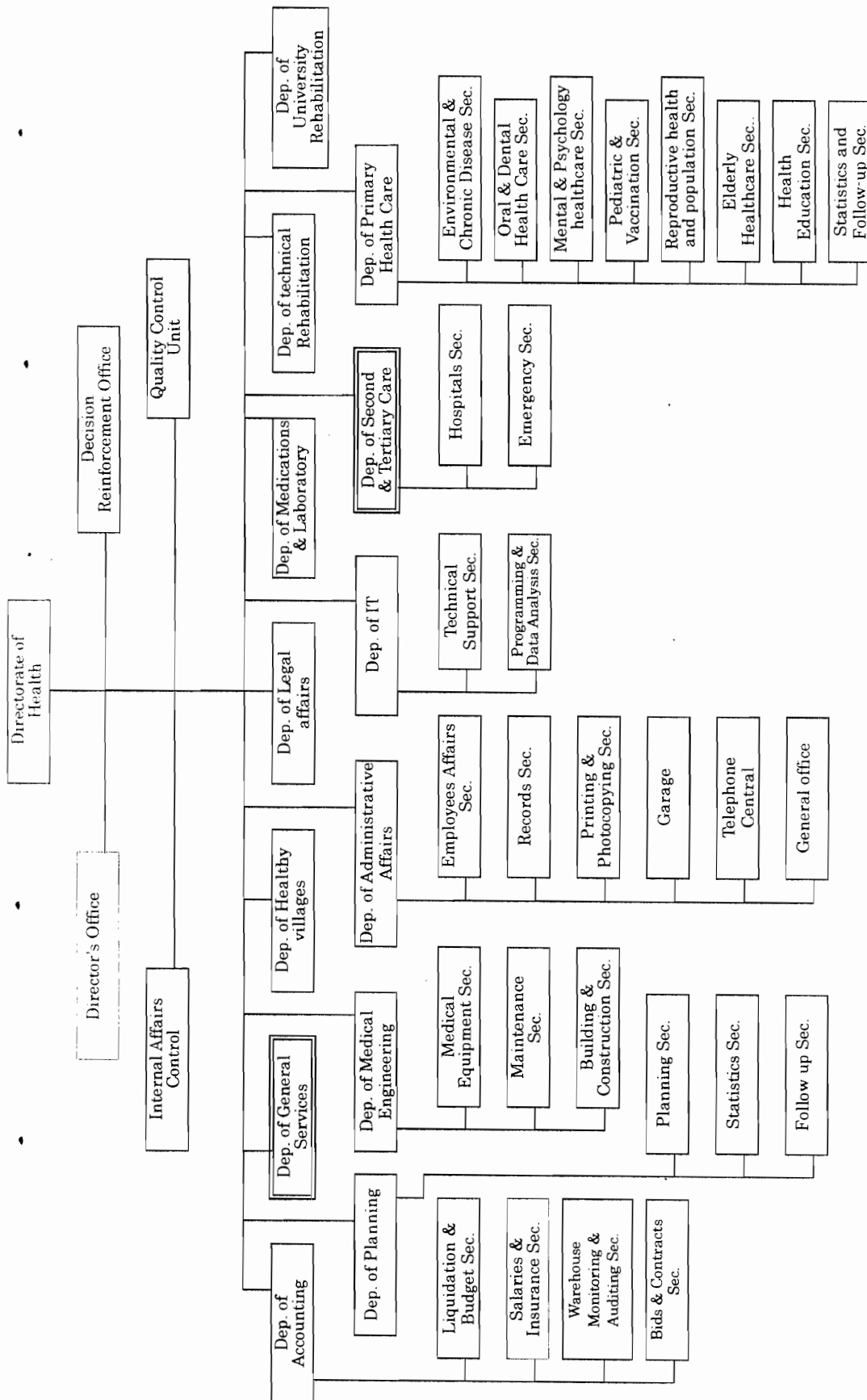
ORGANIZATION CHART OF "RAQQAH HEALTH GOVERNARATE"



RS →

✱

ORGANIZATION CHART OF "DEIREZ-ZOR HEALTH GOVERNARATE"



Handwritten signature/initials

Handwritten mark

List of Department and Section within Raqqah Pediatric Hospital

- Administration
- Outpatient (ER)
 - * Examination
 - * Surgery
 - * Chest
 - * Neurology
 - * OBGY
 - * Dental
 - * Laboratory
- Incubator
- Ward
 - * General
 - * Infection
 - * Blood and Cancer
 - * Neurology
 - * Surgery
 - * Chest
 - * Burn
 - * OBGY
- Operation
 - * General
 - * Cardiac
 - * OBGY
- ICU
- CCU
- Delivery
- Imaging
 - * X-ray
 - * Echo
- Laboratory
- Pharmacy

RS

4

List of Department and Section within Deir-ez-Zor Pediatric and Gynecology Hospital

- Administration
- Outpatient (ER)
 - * Pediatric
 - * OBGY
 - * Laboratory
- Incubator (NICU)
- Pediatric Ward
 - * General
 - * Blood Disease
 - * Infection Disease
- Pediatric Operation
- Pediatric ICU
- OBGY Ward
- OBGY Operation
- OBGY ICU
- Delivery
- Delivery ICU
- Imaging
 - * X-ray
 - * Echo
- Laboratory
- Pharmacy

RS-

✱

List of Department and Section within Hasaka Internal, Gynecology and Pediatric Hospital

- Administration
- Outpatient (ER)
- Ward
 - * General
 - * Blood Disease
 - * Isolation
- ICU
- Incubator
- Imaging
 - * X-ray
 - * Echo
- Laboratory
- Pharmacy

RS

¥

Equipment List of Raqqa Pediatric Hospital

No.	Description	Al-Raqqa Q'ty
1	Ambulance	1
2	Anesthesia apparatus with ventilator	3
3	Autoclave	2
4	Baby cot	20
5	Baby scale	7
6	Bed	120
7	Bedside table	120
8	Bilirubin meter (blood)	2
9	Biochemistry analyzer	1
10	Blood gas analyzer	1
11	Cardiotocography	1
12	C-arm X-ray Unit	1
13	Ceiling lamp (1 arm)	2
14	Ceiling lamp (2 arm)	1
15	Central monitor	2
16	Centrifuge	3
17	Defibrillator	5
18	Digital scale	5
19	ECG, Portable	4
20	Electric surgical unit	3
21	Examination light	4
22	Fetus doppler	1
23	Film developper	2
24	General X-ray Unit	1
25	Hematocrit centrifuge	2
26	Hematology analyzer	2
27	High pressure steam sterilizer, automatic	2
28	ICU Bed	16
29	Incubator	2
30	Infant Incubator	50
31	Infant warmer	4
32	Infusion Pump	4
33	Instrument cart	8
34	IV stand	120

No.	Description	Al-Raqqa Q'ty
35	Ligasure	1
36	Microscope	4
37	Multislice Helical CT Scannor	1
38	Operation table (electrical)	3
39	Patient monitor (IBP)	2
40	Patient monitor (standard)	17
41	Phototherapy unit	3
42	Pulse Oxymeter (portable)	3
43	Resuscitator, Ambu (child)	8
44	Resuscitator, Jackson Lee's (baby)	2
45	Resuscitator, Jackson Lee's (child)	10
46	Spectrophotometer	1
47	Stretcher	3
48	Suction pump (2 bottle)	3
49	Suction pump (portable)	3
50	Surgical instrument set	3
51	Syringe Pump	8
52	Ultrasonic nebulizer	10
53	Ultrasound, B/W, Pediatric	1
54	Ultrasound, Color Doppler (pediatric)	1
55	Urine analyzer	2
56	Vacuum extractor	1
57	Ventilator (infant)	18
58	Water bath	3
59	Wheel chair (pediatric)	5
60	X-ray Fluoroscope, digital	1

Annex-3-2

Equipment List of Deir-ez-Zor Pediatric and Gynecology Hospital

No	Description	Deir-ez-Zor Q'ty
1	Anesthesia apparatus with ventilator	2
2	Baby cot	17
3	Baby scale	3
4	Bed	78
5	Bedside table	78
6	Bilirubin meter (blood)	1
7	Bilirubin meter (skin)	2
8	Biochemistry analyzer	1
9	Blood gas analyzer	1
10	Cabinet	13
11	Caesarean instrument set	2
12	Cardiotocography	10
13	Ceiling lamp (2 arm)	2
14	Centrifuge	2
15	Colposcope	2
16	Curettage set	2
17	Defibrillator	5
18	Delivery instrument set	8
19	Delivery table	4
20	Digital scale	6
21	ECG, Portable	4
22	Electric surgical unit	2
23	Emergency trolley	2
24	Examination light	8
25	Fetus doppler	6
26	Film developer	1
27	Film viewer (wall mount)	2
28	General gynecological operation instruments set	1
29	Gynecology treatment table	2
30	Hematocrit centrifuge	2
31	Hematology analyzer	1
32	High pressure steam sterilizer, automatic	2
33	Hormone analyzer	1
34	ICU Bed	10

No.	Description	Deir-ez-Zor Q'ty
35	Incubator	1
36	Infant Incubator	10
37	Infant warmer	4
38	Infusion Pump	8
39	Instrument cart	21
40	IV stand	78
41	Labor bed	6
42	Medical refrigerator	6
43	Microscope	3
44	Operation table	2
45	Patient monitor (adult, standard)	6
46	Patient monitor (Standard + CO2)	2
47	Patient monitor (standard)	6
48	Phototherapy unit	20
49	Pulse oxymeter	22
50	Resuscitator, Ambu (adult)	5
51	Resuscitator, Ambu (child)	13
52	Resuscitator, Jackson Lee's (child)	7
53	Small and large vaginal speculum	2
54	Spectrophotometer	2
55	Sphygmomanometer	6
56	Stethoscope	10
57	Stretcher	2
58	Suction pump (2 bottle)	5
59	Suction pump (portable)	12
60	Surgical instrument set	2
61	Syringe Pump	16
62	Thermometer	26
63	Ultrasonic nebulizer	22
64	Ultrasound, B/W (OB/GY)	2
65	Ultrasound, Color Doppler (pediatric)	1
66	Vacuum extractor	2
67	Ventilator (adult)	2
68	Ventilator (infant)	6
69	Wheel chair (adult)	11
70	Wheel chair (pediatric)	9

No	Description	Deir-ez-Zor Q'ty
71	X-ray Fluoroscope (analogue)	1
72	X-ray Unit (mobile)	1

RS

半

Equipment List of Hasaka Internal, Gynecology and Pediatric Hospital

No.	Description	Hasakeh Q'ty
1	Baby scale	2
2	Bed	12
3	Bedside table	12
4	Bilirubin meter (blood)	1
5	Bilirubin meter (skin)	3
6	Biochemistry analyzer	1
7	Blood gas analyzer	1
8	Cabinet	3
9	Centrifuge (blood)	1
10	Centrifuge (urine)	1
11	Defibrillator	3
12	Digital scale	2
13	ECG, Portable	2
14	Emergency trolley	1
15	Examination light	1
16	Film developer	1
17	Film viewer (mobile)	1
18	Film viewer (wall mount)	1
19	Hematocrit centrifuge	1
20	Hematology analyzer	1
21	ICU Bed	2
22	Incubator	1
23	Infant Incubator	10
24	Infant warmer	2
25	Infusion Pump	4
26	Instrument cart	8
27	IV stand	12
28	Medical refrigerator	1
29	Microscope	2
30	Mobile incubator	1
31	Patient monitor (standard)	4
32	Phototherapy unit	5
33	Pulse oxymeter (portable)	13
34	Resuscitation bag (Jackson Lee's)	3

No	Description	Hasakeh Q'ty
35	Resuscitator, Ambu	3
36	Spectrophotometer	1
37	Sphygmomanometer	8
38	Steam sterilizer	1
39	Stethoscope	30
40	Suction pump (portable)	11
41	Syringe Pump	19
42	Ultrasonic nebulizer	7
43	Ultrasound, B/W (pediatric)	1
44	Ultrasound, Color Doppler (pediatric)	1
45	Ventilator (infant)	3
46	Wheel chair (adult)	5
47	X-ray Fluoroscope (digital)	1
48	X-ray Unit (mobile)	1

Annex-4

JAPAN'S GRANT AID

The Government of Japan (hereinafter referred to as “the GOJ”) is implementing the organizational reforms to improve the quality of ODA operations, and as a part of this realignment, a new JICA law was entered into effect on October 1, 2008. Based on this law and the decision of the GOJ, JICA has become the executing agency of the Grant Aid for General Projects, for Fisheries and for Cultural Cooperation, etc.

The Grant Aid is non-reimbursable fund provided to a recipient country to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for its economic and social development in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. The Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

1. Grant Aid Procedures

The Japanese Grant Aid is supplied through following procedures :

- Preparatory Survey
 - The Survey conducted by JICA
- Appraisal & Approval
 - Appraisal by the GOJ and JICA, and Approval by the Japanese Cabinet
- Authority for Determining Implementation
 - The Notes exchanged between the GOJ and a recipient country
- Grant Agreement (hereinafter referred to as “the G/A”)
 - Agreement concluded between JICA and a recipient country
- Implementation
 - Implementation of the Project on the basis of the G/A

2. Preparatory Survey

(1) Contents of the Survey

The aim of the preparatory Survey is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project made by the GOJ and JICA. The contents of the Survey are as follows:

- Confirmation of the background, objectives, and benefits of the Project and also institutional capacity of relevant agencies of the recipient country necessary for the implementation of the Project.
- Evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from a technical, financial, social and economic point of view.

- Confirmation of items agreed between both parties concerning the basic concept of the Project.
- Preparation of a outline design of the Project.
- Estimation of costs of the Project.

The contents of the original request by the recipient country are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Outline Design of the Project is confirmed based on the guidelines of the Japan's Grant Aid scheme.

JICA requests the Government of the recipient country to take whatever measures necessary to achieve its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even though they may fall outside of the jurisdiction of the organization of the recipient country which actually implements the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country based on the Minutes of Discussions.

(2) Selection of Consultants

For smooth implementation of the Survey, JICA employs (a) registered consulting firm(s). JICA selects (a) firm(s) based on proposals submitted by interested firms.

(3) Result of the Survey

JICA reviews the Report on the results of the Survey and recommends the GOJ to appraise the implementation of the Project after confirming the appropriateness of the Project.

3. Japan's Grant Aid Scheme

(1) The E/N and the G/A

After the Project is approved by the Cabinet of Japan, the Exchange of Notes (hereinafter referred to as "the E/N") will be signed between the GOJ and the Government of the recipient country to make a pledge for assistance, which is followed by the conclusion of the G/A between JICA and the Government of the recipient country to define the necessary articles to implement the Project, such as payment conditions, responsibilities of the Government of the recipient country, and procurement conditions.

(2) Selection of Consultants

In order to maintain technical consistency, the consulting firm(s) which conducted the Survey will be recommended by JICA to the recipient country to continue to work on the Project's implementation after the E/N and G/A.

RS-

4

(3) Eligible source country

Under the Japanese Grant Aid, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased. When JICA and the Government of the recipient country or its designated authority deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country. However, the prime contractors, namely, constructing and procurement firms, and the prime consulting firm are limited to "Japanese nationals".

(4) Necessity of "Verification"

The Government of the recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by JICA. This "Verification" is deemed necessary to fulfill accountability to Japanese taxpayers.

(5) Major undertakings to be taken by the Government of the Recipient Country

In the implementation of the Grant Aid Project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as Annex.

(6) "Proper Use"

The Government of the recipient country is required to maintain and use properly and effectively the facilities constructed and the equipment purchased under the Grant Aid, to assign staff necessary for this operation and maintenance and to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

(7) "Export and Re-export"

The products purchased under the Grant Aid should not be exported or re-exported from the recipient country.

(8) Banking Arrangements (B/A)

- a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account under the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). JICA will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the Verified Contracts.
- b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to JICA under an Authorization to Pay (A/P) issued by the Government of the recipient country or its designated authority.

NS

4

(9) Authorization to Pay (A/P)

The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and payment commissions paid to the Bank.

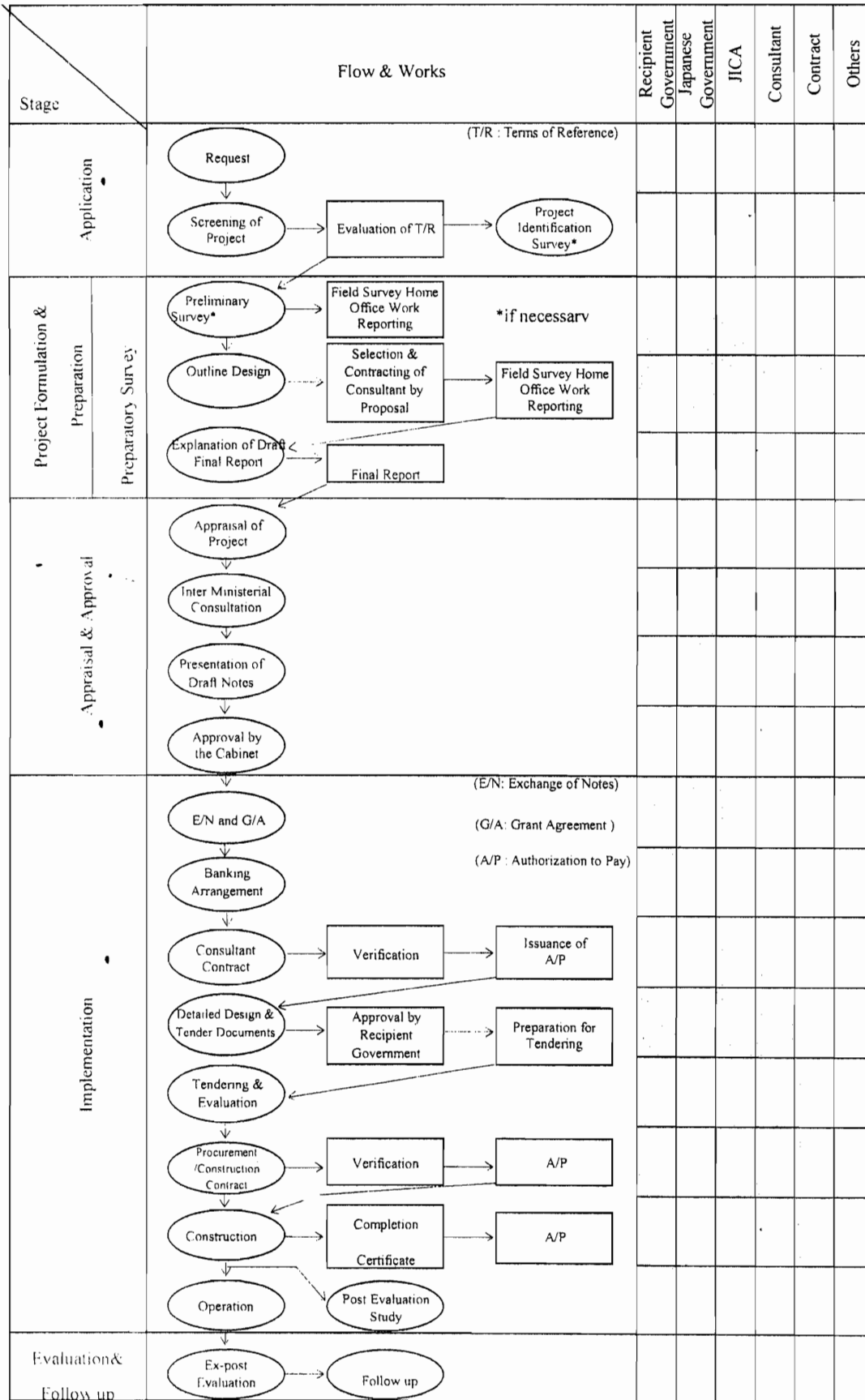
(10) Social and Environmental Considerations

A recipient country must carefully consider social and environmental impacts by the Project and must comply with the environmental regulations of the recipient country and JICA socio-environmental guidelines.

RI

牛

4. Flow Chart of Japan's Grant Aid Procedures



Major Undertakings to be Taken by Each Government

NO	Items	To be covered by the Grant	To be covered by Recipient side
1	To bear the following commissions to a bank of Japan for the banking services based upon the B/A		
	1) Advising commission of A/P		•
	2) Payment commission		•
2	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in recipient country		
	1) Marine(Air) transportation of the products from Japan to the recipient country	•	
	2) Tax exemption and customs clearance of the products at the port of disembarkation		•
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	•	
3	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		•
4	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contract		•
5	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid		•
6	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for the transportation and installation of the equipment		•

資料－5 討議議事録（概略設計説明調査）

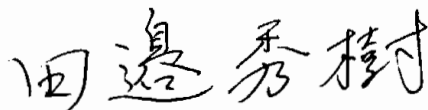
MINUTES OF DISCUSSIONS
ON PREPARATORY SURVY
ON THE PROJECT FOR PEDIATRIC EQUIPMENT IN THE NORTH EAST SYRIA
IN THE SYRIAN ARAB REPUBLIC
(EXPLANATION ON DRAFT REPORT)

In March 2010, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched a Preparatory Survey Team on the Project for Pediatric Equipment in the North East Syria (hereinafter referred to as "the Project") to the Syrian Arab Republic (hereinafter referred to as "Syria"), and through discussion, field survey, and technical examination of the results in Japan, JICA prepared a draft report of the survey.

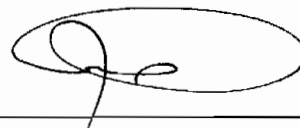
In order to explain and to consult the Syrian side on the components of the draft report, JICA sent to Syria the Draft Report Explanation Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Hideki Tanabe, Senior Representative, JICA Syria Office, from 9th December to 20th December, 2010.

As a result of discussions, both parties confirmed the main items described on the attached sheets.

Damascus, 18th December, 2010



Mr. Hideki Tanabe
Leader
Draft Report Explanation Team
Japan International Cooperation Agency



Dr. Talal Taher Bakfalouni
Director
Planning and International Cooperation
Ministry of Health
Syria

ATTACHMENT

1. Components of the Draft Report

The Government of Syria agreed and accepted in principle the components of the draft report explained by the Team. The list of equipment agreed by both parties is shown as per ANNEX.

2. Japan's Grant Aid scheme

The Syrian side understands the Japan's Grant Aid Scheme and the necessary measures to be taken by the Government of Syria as explained by the Team and described in Annex-4 and Annex-5 of the Minutes of Discussions signed by both parties on 30th March, 2010.

3. Schedule of the Survey

JICA will complete the final report in accordance with the confirmed item and send it to the Government of Syria by April, 2011.

4. Confidentiality of the Project

Both sides confirmed that all information related to the Project including detailed specifications of equipment and other technical information, and the cost estimation shall not be released to any outside parties before the signing of all the Contract(s) for the Project.

5. Other relevant issues

5-1 Budget for the Construction of Raqqah Pediatric Hospital

Both parties confirmed that necessary budgets to complete the construction of building and facilities of the new hospital was already secured and allocated by the Syrian government. Additionally, the Syrian side shall prepare the budget for furniture other than the equipment to be covered by the Project, and procure them within 2012.

5-2 Time Schedule of Raqqah Pediatric Hospital opening

The time schedule of the construction of building and facilities was confirmed by both parties as follows;

- 1) Completion of the construction: By the end of December 2011
- 2) Procurement of furniture by the Syrian side: By the end of December 2012
- 3) Opening of the hospital: March 2013

During the period between the completion of construction and the opening of hospital, the Syrian side will have preparation works to start service and staff training.

The function of the pediatric department of National Raqqah Hospital and medical and administrative staffs working there are supposed to be transferred to the new hospital. In case of delay of the hospital opening, National Raqqah Hospital will continue to provide pediatric medical service until the new hospital can start

functioning.

5-3 Operation and Maintenance Cost

The Syrian government agreed to secure and allocate necessary budget and staffs for the proper and sustainable operation and maintenance of the equipment to be procured under the Project. Consequently, Ministry of Health, as an implementing institution, will work on the issue with the concerned ministries.

5-4 Project Schedule

The Syrian side requested the Team that the Project needed to be approved by the Cabinet of Japan and commence at the earliest possible time. The Syrian side, therefore, will take necessary measures promptly for the Exchange of Notes and Grant Agreement procedures.

ANNEX: List of Equipment

①

②

Equipment List (Hasaka)

ANNEX

Project No.	Descriptions	Q'ty
H-01	Baby scale	2
H-02	Bed	6
H-03	Bedside table	6
H-04	Bilirubin meter (blood)	1
H-05	Bilirubin meter (skin)	3
H-06	Biochemistry analyzer	1
H-07	Blood gas analyzer	1
H-08	Cabinet	4
H-09	Centrifuge (blood)	1
H-10	Centrifuge (urine)	1
H-11	Defibrillator	3
H-12	Digital scale	2
H-13	ECG (portable)	2
H-14	Emergency trolley	1
H-15	Examination light	1
H-16	Film developer	1
H-17	Film viewer (mobile)	1
H-18	Film viewer (wall mount)	1
H-19	Centrifuge (hematocrit)	1
H-20	Hematology analyzer A	1
H-21	ICU bed	2
H-22	Incubator	1
H-23	Infant incubator	10
H-24	Neonatale treatment table	2
H-25	Infusion pump (infant)	4
H-26	Instrument cart	4
H-27	Medical refrigerator	1
H-28	Microscope	2
H-29	Mobile incubator	1
H-30	Patient monitor (infant, standard)	4
H-31	Phototherapy unit	4
H-32	Pulse oxymeter (portable)	13
H-33	Resuscitator (Ambu, infant)	6
H-34	Spectrophotometer	1
H-35	Sphygmomanometer	8
H-36	Steam sterilizer	1
H-37	Suction pump (portable)	5
H-38	Syringe pump (infant)	19



Equipment List (Hasaka)

ANNEX

Project No.	Descriptions	Q'ty
H-39	Ultrasonic nebulizer	6
H-40	Ultrasound (color doppler, infant)	1
H-41	Ventilator (infant)	3
H-42	Wheel chair (infant)	5
H-43	X-ray unit (fluoroscope)	1
H-44	X-ray unit (mobile)	1



Equipment List (Dier-ez-Zor)

ANNEX

Project No.	Descriptions	Q'ty
D-01	Anesthesia apparatus with ventilator	2
D-02	Baby cot	17
D-03	Baby scale	3
D-04	Bed	78
D-05	Bedside table	78
D-06	Bilirubin meter (blood)	1
D-07	Bilirubin meter (skin)	2
D-08	Biochemistry analyzer	1
D-09	Blood gas analyzer	1
D-10	Cabinet	13
D-11	Instrument set for caesarean operation	2
D-12	Cardiotocography	6
D-13	Ceiling lamp (2 arm)	2
D-14	Centrifuge	2
D-15	Colposcope	1
D-16	Instrument set for curettage	2
D-17	Defibrillator	6
D-18	Instrument set for delivery	8
D-19	Delivery table	4
D-20	Digital scale	6
D-21	ECG (portable)	4
D-22	Electric surgical unit	2
D-23	Emergency trolley	2
D-24	Examination light	10
D-25	Fetus doppler	4
D-26	Film developper	1
D-27	Film viewer (wall mount)	2
D-28	Instrument set for gynecology	1
D-29	Instrument set for hysterectomy	2
D-30	Gynecology treatment table	2
D-31	Centrifuge (hematocrit)	1
D-32	Hematology analyzer B	2
D-33	High pressure steam sterilizer	2
D-34	ICU bed	10
D-35	Incubator	1
D-36	Infant incubator	10
D-37	Neonatale treatment table	4
D-38	Infusion pump (infant)	2

Equipment List (Dier-ez-Zor)

Project No.	Descriptions	Q'ty
D-39	Infusion pump (adult)	6
D-40	Instrument cart	21
D-41	Labor bed	6
D-42	Medical refrigerator	6
D-43	Microscope	3
D-44	Operation table (manual)	2
D-45	Patient monitor (adult, standard)	6
D-46	Patient monitor (infant, standard + CO2)	2
D-47	Patient monitor (infant, standard)	6
D-48	Phototherapy unit	17
D-49	Pulse oxymeter (bedside)	22
D-50	Resuscitator (Ambu, adult)	5
D-51	Resuscitator (Ambu, infant)	13
D-52	Vaginal speculum set	2
D-53	Spectrophotometer	2
D-54	Sphygmomanometer (infant)	3
D-55	Sphygmomanometer (adult)	7
D-56	Stretcher	2
D-57	Suction pump (2 bottle)	5
D-58	Suction pump (portable)	12
D-59	Instrument set for surgery	2
D-60	Syringe pump (infant)	10
D-61	Syringe pump (adult)	6
D-62	Ultrasonic nebulizer	10
D-63	Ultrasound (B/W, OB/GY)	2
D-64	Ultrasound (color doppler, infant)	1
D-65	Vacuum extractor	2
D-66	Ventilator (adult)	2
D-67	Ventilator (infant)	6
D-68	Wheel chair (adult)	11
D-69	Wheel chair (infant)	9
D-70	X-ray unit (fluoroscope)	1
D-71	X-ray unit (mobile)	1

Equipment List (Raqqah)

Project No.	Description	Q'ty
R-01	Ambulance	1
R-02	Anesthesia apparatus with ventilator	3
R-03	Autoclave	2
R-04	Baby cot	20
R-05	Baby scale	4
R-06	Bed	107
R-07	Bedside table	107
R-08	Bilirubin meter (blood)	2
R-09	Biochemistry analyzer	1
R-10	Blood gas analyzer	1
R-11	X-ray unit (C-arm)	1
R-12	Ceiling lamp (1 arm)	2
R-13	Ceiling lamp (2 arm)	1
R-14	Central monitor	2
R-15	Centrifuge	3
R-16	Defibrillator	5
R-17	Digital scale	6
R-18	ECG (portable)	4
R-19	Electric surgical unit	3
R-20	Emergency trolley	2
R-21	Examination light	7
R-22	Film developer	2
R-23	X-ray Unit (general, analog)	1
R-24	Centrifuge (hematocrit)	2
R-25	Hematology analyzer A	1
R-26	Hematology analyzer B	1
R-27	High pressure steam sterilizer	2
R-28	ICU bed	16
R-29	Incubator	2
R-30	Infant incubator	30
R-31	Neonatale treatment table	3
R-32	Infusion pump (infant)	4
R-33	Instrument cart	7
R-34	Microscope	4
R-35	CT Scannor (multislice helical)	1
R-36	Operation table (electrical)	3
R-37	Patient monitor (IBP)	2

Equipment List (Raqqah)

Project No.	Description	Q'ty
R-38	Patient monitor (infant, standard)	17
R-39	Phototherapy unit	24
R-40	Pulse oxymeter (portable)	3
R-41	Resuscitator (Ambu, infant)	12
R-42	Spectrophotometer	1
R-43	Stretcher	3
R-44	Suction pump (2 bottle)	3
R-45	Suction pump (portable)	5
R-46	Instrument set for surgery	6
R-47	Syringe pump (infant)	8
R-48	Ultrasonic nebulizer	10
R-49	Ultrasound (B/W, infant)	1
R-50	Ultrasound (color doppler, infant)	1
R-51	Urine analyzer	1
R-52	Ventilator (infant)	16
R-53	Water bath	3
R-54	Wheel chair (infant)	5
R-55	X-ray unit (fluoroscope)	1



資料一 6 要請機材検討表

資料6 要請機材検討表(ラッカ)

要請 番号	要請機材名(和文)	要請数量	分類	使用 目的	必要 性	技術 レベル	運営 体制	維持 管理	維持 費	総合 判定	備考	計画 番号	計画機材名(和文)	計画 数量
1	救急車	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	患者搬送用として計画する。	R-01	救急車	1
2	麻酔器(人工呼吸器付)	3	新規	○	○	○	○	○	○	○	3室ある手術室に1台ずつ配備する。	R-02	麻酔器(人工呼吸器付)	3
3	オートクレーブ	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	1階のラホ用滅菌室にて使用する。	R-03	オートクレーブ	2
4	コット	20	新規	○	○	○	○	○	○	○	新生児の観察が容易な透明アクリル製とする。	R-04	コット	20
5	新生児身長体重計	7	新規	○	△	○	○	○	○	○	3階にわたるインキュベータ室の各階に1つずつ、外来クリニックの診察室に1つ配置する。	R-05	新生児身長体重計	4
6	ベッド	120	新規	○	△	○	○	○	○	○	4、5階の患者病棟に配備する。	R-06	ベッド	107
7	ベッドサイドキャビネット	120	新規	○	△	○	○	○	○	○	4、5階の患者病棟に配備する。	R-07	ベッドサイドキャビネット	107
8	ビリルビンメーター(血液)	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	新生児黄疸の診断用として、外来クリニックの救急ラホと血液検査室に1台ずつ計画する。	R-08	ビリルビンメーター(血液)	2
9	生化学分析装置	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	生化学検査室に計画する。	R-09	生化学分析装置	1
10	血液ガス分析装置	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	生化学検査室に計画、HCO3-が測定可能な仕様とする	R-10	血液ガス分析装置	1
11	分娩監視装置	1	新規	○	×	○	○	○	○	×	無償資金では産婦人科サービスは計画外とする。			
12	放射線撮影装置(Cアーム)	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	外科手術用として、手術室1にておもに使用する。	R-11	放射線撮影装置(Cアーム)	1
13	无影灯(1アーム)	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	手術室1および2に設置する。	R-12	无影灯(1アーム)	2
14	无影灯(2アーム)	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	手術室3に設置する。	R-13	无影灯(2アーム)	1
15	セントラルモニター	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	ICUおよびCCU(各8床)の集中管理に用いる。各室に1台ずつ設置する。	R-14	セントラルモニター	2
16	遠心機	3	新規	○	○	○	○	○	○	○	外来クリニックの救急ラホ、生化学検査室、ハゲリア検査室にそれぞれ1台計画する。	R-15	遠心機	3
17	除細動装置	5	新規	○	○	○	○	○	○	○	外来クリニックの外科、ICU、CCU、手術室1・2にそれぞれ配置する。	R-16	除細動装置	5
18	身長体重計	5	新規	○	○	○	○	○	○	○	外来クリニックの診察室に2台、病棟のある4階と5階の診察室4室にそれぞれ1台ずつ、計5台計画する。	R-17	身長体重計	6
19	心電計(ポータブル)	4	新規	○	○	○	○	○	○	○	外来クリニックの診察室に1台、病棟の診察室に1台、ICU、CCUに1台ずつ、計4台計画する。	R-18	心電計(ポータブル)	4
20	電気メス	3	新規	○	○	○	○	○	○	○	手術室1～3に1台ずつ計画する。	R-19	電気メス	3
			新規	○	○	○	○	○	○	○	救急部に配置する。	R-20	救急カート	2
21	診察灯	4	新規	○	○	○	○	○	○	○	外来クリニックの診察室に3台、外科に2台、胸部外来、脳神経外来に1台ずつ設置する。	R-21	診察灯	7
22	胎児ドップラー	1	新規	○	×	○	○	○	○	×	無償資金では産婦人科サービスは計画外とする。			
23	フィルム現像機	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	1階と2階に現像室が2室計画されているので、2台計画する	R-22	フィルム現像機	2
24	放射線撮影装置(一般)	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	2階の単純撮影室にて使用する。	R-23	放射線撮影装置(一般)	1
25	ヘマトクリット遠心機	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	外来クリニックの救急ラホと血液学検査室に1台ずつ計画する。	R-24	遠心機(ヘマトクリット)	2
26	血球計数装置	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	白血球3分類の基本仕様とし、外来クリニックの救急ラホに1台計画する。	R-25	血球計数装置A	1
			新規	○	○	○	○	○	○	○	白血球5分類の仕様とし、血液学検査室に1台計画する。	R-26	血球計数装置B	1
27	高圧蒸気滅菌器	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	390～500Lの容量とし、軟水化装置を付属する。	R-27	高圧蒸気滅菌器	2
28	ICUベッド	16	新規	○	○	○	○	○	○	○	ICU(8床)とCCU(8床)にそれぞれ計画する。	R-28	ICUベッド	16
29	インキュベーター	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	ハゲリア検査室に2台計画する。	R-29	インキュベーター	2
30	保育器	50	新規	○	△	○	○	○	○	○	1室に10台設置可能なため3室で30台の計画とする。	R-30	保育器	30
31	インフアントウォーマー	4	新規	○	△	○	○	○	○	○	インキュベータ室1室に1台設置するため、3台の計画とする。	R-31	新生児処置台	3
32	輸液ポンプ	4	新規	○	○	○	○	○	○	○	ICU(8床)とCCU(8床)にそれぞれ2台ずつ計画する。	R-32	輸液ポンプ(小児)	4
33	器械台車	8	新規	○	△	○	○	○	○	○	病棟(120床)に4台、手術室1～3に1台ずつ、計7台計画する。	R-33	器械台車	7
34	IVハンガー	120	新規	○	○	○	○	○	○	×	ベッドの構成品に含まれるため削除する			
35	リガシール	1	新規	○	○	○	○	×	○	×	同等仕様の機器を作成しているメーカーが複数少なく、公平な入札が行なわれない可能性があることから、計画外とする。			
36	顕微鏡	4	新規	○	○	○	○	○	○	○	外来クリニックの救急ラホ、血液学検査室、ハゲリア検査室、病理検査室に1台ずつ計画する。	R-34	顕微鏡	4
37	CTスキャナー	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	小児の心臓奇形の診断のため、64列仕様を計画する。	R-35	CTスキャナー(マルチスライス、ヘリカル)	1
38	手術台(電動)	3	新規	○	○	○	○	○	○	○	手術室1～3に1台ずつ計画する。	R-36	手術台(電動)	3
39	患者監視装置(IBP)	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	ICU(8床)とCCU(8床)にそれぞれ1台計画する。	R-37	患者監視装置(IBP)	2
40	患者監視装置(標準)	17	新規	○	○	○	○	○	○	○	ICU(8床)とCCU(8床)にそれぞれ7台、手術室1～3に1台ずつ、計17台計画する。	R-38	患者監視装置(小児、標準)	17

資料6 要請機材検討表(ラッカ)

要請 番号	要請機材名(和文)	要請数量	分類	使用 目的	必要 性	技術 レベル	運営 体制	維持 管理	維持 費	総合 判定	備考	計画番 号	計画機材名(和文)	計画数 量
41	光線治療器	3	新規	○	△	○	○	○	○	○	新生児黄疸の治療用として、インキュベーター室(30床、3室)に8台ずつ設置するため、24台の計画とする。	R-39	光線治療器	24
42	ハルスオキシメーター(ポータブル)	3	新規	○	○	○	○	○	○	○	手術室1～3に1台ずつ計画する。	R-40	ハルスオキシメーター(ポータブル)	3
43	蘇生バッグ(小児、アンビュ)	8	新規	○	△	○	○	○	○	○	外来クリニックの診察室、小児病棟、インキュベーター室に2台ずつ、ICU、CCUに1台ずつ、計8台計画する。	R-41	蘇生バッグ(アンビュ、小児)	12
44	蘇生バッグ(新生児、ジャクソンリース)	2	新規	○	○	○	○	×	○	×	同等仕様の機器を作成しているメーカーが複数社なく、公平な入札が行なわれない可能性があることから、計画外とする。			
45	蘇生バッグ(小児、ジャクソンリース)	10	新規	○	○	○	○	×	○	×	同等仕様の機器を作成しているメーカーが複数社なく、公平な入札が行なわれない可能性があることから、計画外とする。			
46	スペクトロフォトメーター	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	外来クリニックの救急室に配備する。	R-42	分光光度計	1
47	ストレッチャー	3	新規	○	○	○	○	○	○	○	手術室1～3に1台ずつ計画する。	R-43	ストレッチャー	3
48	吸引器(2ボトル)	3	新規	○	○	○	○	○	○	○	手術用として手術室1～3に1台ずつ計画する。	R-44	吸引器(2ボトル)	3
49	吸引器(移動式)	3	新規	○	△	○	○	○	○	○	救急吸引用として、外来クリニックの診察室に1台、病棟に2台計画する。	R-45	吸引器(移動式)	5
50	手術器具セット	3	新規	○	△	○	○	○	○	○	滅菌工程を考慮し手術室1～3に2セットずつ計画する。	R-46	手術器具セット	6
51	シリンジポンプ	8	新規	○	○	○	○	○	○	○	ICU(8床)とCCU(8床)にそれぞれ4台ずつ計画する。	R-47	シリンジポンプ(小児)	8
52	超音波ネブライザー	10	新規	○	○	○	○	○	○	○	外来クリニック胸部外来に2台、病棟の診察室4室に2台ずつ、計10台配置する。	R-48	超音波ネブライザー	10
53	超音波診断装置(白黒、小児)	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	外来クリニックの診察室1台計画する。	R-49	超音波診断装置(白黒、小児)	1
54	超音波診断装置(カラードップラー、小)	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	CCUに配備し、心臓疾患患者の対応を行なう。	R-50	超音波診断装置(カラードップラー、小児)	1
55	尿分析装置	2	新規	○	△	○	○	○	○	○	小児糖尿病のスクリーニング用として計画する。	R-51	尿分析装置	1
56	娩出装置	1	新規	○	×	○	○	○	○	×	無償資金では産婦人科サービスは計画外とする。			
57	人工呼吸器(小児)	18	新規	○	△	○	○	○	○	○	ICU(8床)とCCU(8床)にそれぞれ8台ずつ計画する。	R-52	人工呼吸器(小児)	16
58	恒温水槽	3	新規	○	○	○	○	○	○	○	外来クリニックの救急室、生化学検査室、血液学検査室に1台ずつ計画する。	R-53	恒温水槽	3
59	車椅子(小児)	5	新規	○	○	○	○	○	○	○	救急に1台、病棟に5台計画する。	R-54	車椅子(小児)	5
60	放射線撮影装置(透視、デジタル)	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	消化器の撮影用として3階の透視撮影室に配備する。	R-55	放射線撮影装置(透視)	1

資料6 要請機材検討表(デリゾール)

要請番号	要請機材名(和文)	要請数量	分類	使用目的	必要性	技術レベル	運営体制	維持管理	維持費	総合判定	備考	計画番号	計画機材名(和文)	計画数量
1	麻酔器(人工呼吸器付)	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	小児科手術室(2室)に1台ずつ配備する。	D-01	麻酔器(人工呼吸器付)	2
2	コット	17	新規	○	○	○	○	○	○	○	分娩棟新生児室に16個、NICUに1個配備する。	D-02	コット	17
3	新生児身長体重計	3	追加	○	○	○	○	○	○	○	インキュベータ室1、ICU1、救急外来棟の小児診察室に1、計3台配備する。	D-03	新生児身長体重計	3
4	ベッド	78	追加	○	○	○	○	○	○	○	小児科病棟(70床)に12個追加、新設の産婦人科病棟(66床)に66個配置する。	D-04	ベッド	78
5	ベッドサイドキャビネット	78	追加	○	○	○	○	○	○	○	ベッドと同数計画する。	D-05	ベッドサイドキャビネット	78
6	ビリルビンメーター(血液)	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	救急外来棟の内来ラホにて診断用として使用する。	D-06	ビリルビンメーター(血液)	1
7	ビリルビンメーター(経皮)	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	インキュベータ室、救急外来棟の外来ラホにてスクリーニング用として使用する。	D-07	ビリルビンメーター(経皮)	2
8	生化学分析装置	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	分析能力400テスト/時程度の仕様とする。	D-08	生化学分析装置	1
9	血液ガス分析装置	1	追加	○	○	○	○	○	○	○	救急検査部に配置され、HCO3-が測定可能な仕様とする	D-09	血液ガス分析装置	1
10	キャビネット	13	追加	○	○	○	○	○	○	○	小児科手術室(2室)、産婦人科手術室(3室)、分娩棟診察室(2室)、救急外来棟診察室(2室)に1室1台ずつ配備する。小児科病棟(18室)に2個、分娩棟(1室)に2個配備する。	D-10	キャビネット	13
11	帝王切開術セット	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	産婦人科手術室にて使用する。	D-11	帝王切開術セット	2
12	分娩監視装置	10	更新/追加	○	△	○	○	○	○	○	産婦人科分娩室(4床)と同病棟(6床)に、分娩監視装置6台と胎児ドップラー4台を計画する。	D-12	分娩監視装置	6
13	无影灯(2アーム)	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	小児科手術室(2室)に1台ずつ配備する。	D-13	无影灯(2アーム)	2
14	遠心機	2	更新	○	○	○	○	○	○	○	老朽化した既存機器を更新し、救急外来棟の内来ラホと救急ラホにそれぞれ1台ずつ配備する。	D-14	遠心機	2
15	コルボスコープ	2	新規	○	△	○	○	○	○	○	分娩棟診察室(2室)に1台配備する。	D-15	コルボスコープ	1
16	掻爬術セット	2	更新	○	○	○	○	○	○	○	産婦人科手術室にて使用する。	D-16	掻爬術セット	2
17	除細動装置	5	追加	○	△	○	○	○	○	○	各ICU、手術室および救急外来棟にそれぞれ1台ずつ配置する計画とする。	D-17	除細動装置	6
18	分娩器具セット	8	追加	○	○	○	○	○	○	○	分娩棟分娩室(4床)にて使用する。	D-18	分娩器具セット	8
19	分娩台	4	追加	○	○	○	○	○	○	○	分娩棟分娩室(4床)にて使用する。	D-19	分娩台	4
20	身長体重計	6	更新	○	○	○	○	○	○	○	小児科病棟に2台、産婦人科病棟に2台、救急外来棟診察室(小児・産婦人科)に2台計画する。	D-20	身長体重計	6
21	心電計(ポータブル)	4	追加	○	○	○	○	○	○	○	小児科ICUに1台、産婦人科ICUに1台、救急外来棟小児診察室に1台、同産婦人科診察室に1台計画する。	D-21	心電計(ポータブル)	4
22	電気メス	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	小児科手術室(2室)に1台ずつ配備する。	D-22	電気メス	2
23	救急カート	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	救急外来棟診察室(小児・産婦人科)に2台計画する。	D-23	救急カート	2
24	診察灯	8	追加	○	△	○	○	○	○	○	小児科病棟に2台、分娩棟分娩室に4台、分娩棟診察室に2台、救急外来棟診察室(小児・産婦人科)に2台計画する。	D-24	診察灯	10
25	胎児ドップラー	6	追加	○	△	○	○	○	○	○	産婦人科分娩室(4床)と同病棟(6床)に、分娩監視装置6台と胎児ドップラー4台を計画する。	D-25	胎児ドップラー	4
26	フィルム現像機	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	2003年製の既存機器(AFP社製)を更新する。	D-26	フィルム現像機	1
27	シャーカステン(壁掛け式)	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	透視室と救急外来棟診察室に1つずつ配置する。	D-27	シャーカステン(壁掛け式)	2
28	婦人科手術器具セット	1	追加	○	○	○	○	○	○	○	産婦人科手術室にて使用する。	D-28	婦人科手術器具セット	1
			新規	○	○	○	○	○	○	○	産婦人科手術室にて使用する。	D-29	子宮切除術セット	2
29	婦人科処置台	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	分娩棟診察室(2室)に2台配備する。	D-30	婦人科処置台	2
30	ヘマトクリット遠心機	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	救急外来棟の内来ラホ(4室)と救急ラホ(1室)に1台ずつ配置する。	D-31	遠心機(ヘマトクリット)	2
31	血球計数装置	1	追加	○	○	○	○	○	○	○	白血球5分類仕様を救急外来棟内来ラホ室に配備する。	D-32	血球計数装置B	1
32	高圧蒸気滅菌器	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	現有機器と同規模のものを小児科手術室(2室)に2台設置する。	D-33	高圧蒸気滅菌器	2
33	ホルモン分析装置	1	新規	×	○	○	○	○	○	×	本プロジェクトの趣旨に合致しないため計画外とする。			
34	ICUベッド	10	新規	○	○	○	○	○	○	○	小児ICU(4床)、産婦人科ICU(4床)、分娩棟ICU(2床)にそれぞれ設置する。	D-34	ICUベッド	10
35	インキュベーター	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	救急外来棟の内来ラホ(4室)に1台配備する。	D-35	インキュベーター	1
36	保育器	10	更新/追加	○	○	○	○	○	○	○	インキュベータ室の既存機器10台と合わせて20台となるよう計画する。	D-36	保育器	10
37	インファントウォーマー	4	更新/追加	○	○	○	○	○	○	○	NICU(2床)に1台、分娩棟分娩室に2台、分娩棟新生児室に1台、それぞれ設置する。	D-37	新生児処置台	4
38	輸液ポンプ	8	追加	○	△	○	○	○	○	○	小児用として、小児ICUに2個配置する。	D-38	輸液ポンプ(小児)	2
				○	○	○	○	○	○	○	成人用として、産婦人科ICUに4個、分娩棟ICUに2個配置する。	D-39	輸液ポンプ(成人)	6
39	器械台車	21	追加	○	○	○	○	○	○	○	小児科病棟(18室)に6個、小児科手術室(2室)に2個、産婦人科病棟(24室)に6個、産婦人科手術室(3室)に3個、分娩室(4室)に4個、合計21個計画する。	D-40	器械台車	21
40	IVハンガー	78	追加	○	○	○	○	○	○	×	ベッドの構成品に含まれるため削除する			
41	陣痛ベッド	6	新規	○	○	○	○	○	○	○	分娩病棟(6床)に6個配置する。	D-41	陣痛ベッド	6

資料6 要請機材検討表(デリゾール)

要請番号	要請機材名(和文)	要請数量	分類	使用目的	必要性	技術レベル	運営体制	維持管理	維持費	総合判定	備考	計画番号	計画機材名(和文)	計画数量
42	医用冷蔵庫	6	追加	○	○	○	○	○	○	○	小児病棟および産婦人科病棟に2台ずつ、救急外来棟の内来5ホトと救急5ホトに1台ずつ、計6台配置する。	D-42	医用冷蔵庫	6
43	顕微鏡	3	更新/追加	○	○	○	○	○	○	○	救急外来棟内来5ホト(4室)に2台、救急5ホト(1室)に1台配置する。	D-43	顕微鏡	3
44	手術台	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	小児科手術室(2室)に1台ずつ配備する。	D-44	手術台(手動)	2
45	患者監視装置(大人用、標準)	6	追加	○	○	○	○	○	○	○	監視項目はNIBP、ECG、心拍、体温の標準仕様とし、産婦人科ICUに4台、分娩ICUに2台を配置する。	D-45	患者監視装置(成人、標準)	6
46	患者監視装置(標準+CO2)	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	監視項目は標準型にCO2を加えた仕様とし、小児科手術室に2台を配置する。	D-46	患者監視装置(小児、標準+CO2)	2
47	患者監視装置(標準)	6	追加	○	○	○	○	○	○	○	監視項目はNIBP、ECG、心拍、体温の標準仕様とし、NICU、小児科ICUに6台を配置する。	D-47	患者監視装置(小児、標準)	6
48	光線治療器	20	追加	○	△	○	○	○	○	○	既存機器3台と合わせて20床に設置する計画とする。	D-48	光線治療器	17
49	パルスオキシメーター	22	追加	○	○	○	○	○	○	○	インキュベータ室(20床)および小児科手術室(2室)に22台配備する。	D-49	パルスオキシメーター(ベッドサイド)	22
50	蘇生バッグ(大人、アンビュ)	5	追加	○	○	○	○	○	○	○	大人用とし、産婦人科手術室に3個、産婦人科ICUに1個、分娩室に1個配置する。	D-50	蘇生バッグ(アンビュ、成人)	5
51	蘇生バッグ(小児、アンビュ)	13	追加	○	○	○	○	○	○	○	子供用とし、インキュベータ室に2個、NICUに2個、小児ICU(0~1歳児)に2個、ICU(1~15歳児)に1個、小児科手術室に2個、分娩室に2個、分娩棟新生児室に2個、合計13個配置する。	D-51	蘇生バッグ(アンビュ、小児)	13
52	蘇生バッグ(小児、ジャクソンリース)	7	追加	○	○	○	○	×	○	×	同等仕様の機器を作成しているメーカーが複数社なく、公平な入札が行なわれない可能性があることから、計画外とする。			
53	聴鏡セット	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	分娩棟診察室にて使用する。	D-52	聴鏡セット	2
54	スペクトロフォトメーター	2	更新	○	○	○	○	○	○	○	救急外来棟の内来5ホトおよび救急5ホトにそれぞれ1台ずつ配置する。	D-53	分光光度計	2
55	血圧計	6	追加	○	△	○	○	○	○	○	子供用とし、小児病棟に2個、救急外来棟小児診察室に1個、合計3個配置する。	D-54	血圧計(小児)	3
				○	△	○	○	○	○	○	大人用とし、産婦人科病棟に2個、分娩棟診察室に2個、救急外来棟産婦人科診察室に1個、合計7個配置する。	D-55	血圧計(成人)	7
56	聴診器	10	更新	○	×	○	○	○	○	×	「シ」国側にて調達が可能のため対象としない			
57	ストレッチャー	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	院内での患者搬送用として、小児科手術室に2台配置する。	D-56	ストレッチャー	2
58	吸引器(2ボトル)	5	追加	○	○	○	○	○	○	○	手術室用として、小児科手術室に2個、産婦人科手術室に3個計画する。	D-57	吸引器(2ボトル)	5
59	吸引器(移動式)	12	追加	○	○	○	○	○	○	○	痰、鼻水の吸引を主な用途として、小児科病棟に6個、産婦人科病棟に2個、分娩室に2個、救急分娩棟の診察室に2個、計12個配備する。	D-58	吸引器(移動式)	12
60	手術器具セット	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	小児手術室にて使用する。	D-59	手術器具セット	2
61	シリンジポンプ	16	追加	○	△	○	○	○	○	○	小児用として、NICUに2台、ICUに4台、手術室に2台、分娩棟新生児室に2台、計10台配置する。	D-60	シリンジポンプ(小児)	10
				○	△	○	○	○	○	○	大人用として、産婦人科ICUに4台、分娩ICUに2台、計6台配置する。	D-61	シリンジポンプ(成人)	6
62	体温計	26	追加	○	×	○	○	○	○	×	シリア側で調達が可能のため、計画に含めない。			
63	超音波ネブライザー	22	追加	○	△	○	○	○	○	○	小児科病棟(18室)2室につき1台、救急外来小児診察室に1台計画する。	D-62	超音波ネブライザー	10
64	超音波診断装置(白黒、産婦人科)	2	更新/追加	○	○	○	○	○	○	○	分娩棟診察室(2室)に配備する。	D-63	超音波診断装置(白黒、産婦人科)	2
65	超音波診断装置(カラードップラー、小児)	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	小児科病棟にて使用する。心臓、腹部、表皮用のフローブを付属する。	D-64	超音波診断装置(カラードップラー)	1
66	娩出装置	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	分娩室(4室)に2台配備する。	D-65	娩出装置	2
67	人工呼吸器(大人)	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	産婦人科ICU(4床)に2台配置する。	D-66	人工呼吸器(成人)	2
68	人工呼吸器(小児)	6	追加	○	○	○	○	○	○	○	NICU(2床)に2台、小児科ICU(4床)に4台配置する。	D-67	人工呼吸器(小児)	6
69	車椅子(大人)	11	追加	○	○	○	○	○	○	○	大人用として、産婦人科病棟(24室)に6個、産婦人科手術室(3室)に1個、分娩室(4室)に2個、救急外来棟産婦人科診察室に2個、計11個を計画する。	D-68	車椅子(成人)	11
70	車椅子(小児)	9	追加	○	○	○	○	○	○	○	子供用として、小児科病棟(18室)に6個、小児科手術室(2室)に1個、救急外来棟小児診察室に1個、計9個計画する。	D-69	車椅子(小児)	9
71	放射線撮影装置(透視、アナログ)	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	既存の島津製の一般撮影装置(床走行式)を更新し、透視撮影装置を計画する。	D-70	放射線撮影装置(透視)	1
72	放射線撮影装置(移動式)	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	一般撮影用として、移動式を計画する。	D-71	放射線撮影装置(移動式)	1

資料6 要請機材検討表(ハツサケ)

要請番号	要請機材名(和文)	要請数量	分類	使用目的	必要性	技術レベル	運賃体制	維持管理	維持管理	総合判定	備考	計画番号	計画機材名(和文)	計画数量
1	新生児身長体重計	2	追加	○	○	○	○	○	○	○	インキュベータ室と救急外来に1つずつ配置	H-01	新生児身長体重計	2
2	ベッド	12	更新	○	△	○	○	○	○	○	サラミア室6個、隔離病棟6個の要請だが、サラミア室には既存ベッドがあるため不要。隔離病棟のみ計画	H-02	ベッド	6
3	ベッドサイドキャビネット	12	更新	○	△	○	○	○	○	○	ベッドと同数計画する。	H-03	ベッドサイドキャビネット	6
4	ビリルビンメーター(血液)	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	日本製の既存機器(APEL社製)を更新する。	H-04	ビリルビンメーター(血液)	1
5	ビリルビンメーター(経皮)	3	新規	○	○	○	○	○	○	○	新生児黄疸のスクリーニング用として救急外来、インキュベータ室、ICUにそれぞれ1台配備する。	H-05	ビリルビンメーター(経皮)	3
6	生化学分析装置	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	新設予定のラックに配置する。	H-06	生化学分析装置	1
7	血液ガス分析装置	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	新設予定のラックに配置、HCO3-が測定可能な仕様とする	H-07	血液ガス分析装置	1
8	キャビネット	3	更新	○	△	○	○	○	○	○	ICU、小児科病棟、救急外来の要請だが、隔離病棟にも必要なのでこれら諸室に1台ずつ合計4台配備する。	H-08	キャビネット	4
9	遠心機(血液)	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	現在Hettich社製遠心機1台で全ての遠心分離を行なうが、血液用と尿用に分け計画する。	H-09	遠心機(血液)	1
10	遠心機(尿)	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	現在Hettich社製遠心機1台で全ての遠心分離を行なうが、血液用と尿用に分け計画する。	H-10	遠心機(尿)	1
11	除細動装置	3	新規	○	○	○	○	○	○	○	ICU、ナースステーション、救急外来に1台ずつ配備する。	H-11	除細動装置	3
12	身長体重計	2	更新	○	○	○	○	○	○	○	救急外来とサラミア室に1台ずつ配備する。	H-12	身長体重計	2
13	心電計(ポータブル)	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	ICU、救急外来に1台ずつ配備する。	H-13	心電計(ポータブル)	2
14	救急カート	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	救急外来に1台配備する。	H-14	救急カート	1
15	診察灯	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	救急外来に1台配備する。	H-15	診察灯	1
16	フィルム現像機	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	暗室型を計画する。	H-16	フィルム現像機	1
17	シャーカステン(移動式)	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	感染管理をしているICU用として1台を計画する。	H-17	シャーカステン(移動式)	1
18	シャーカステン(壁掛け式)	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	救急患者用として救急外来に1台計画する。	H-18	シャーカステン(壁掛け式)	1
19	ヘマトクリット遠心機	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	Hettich社製の既存機器を更新する。	H-19	遠心機(ヘマトクリット)	1
20	血球計数装置	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	新設予定のラックに配置する。	H-20	血球計数装置A	1
21	ICUベッド	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	ICU室にて集中治療が必要な小児患者用として2台配置する。	H-21	ICUベッド	2
22	インキュベーター	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	新設予定のラックに配置する。	H-22	インキュベーター	1
23	保育器	10	更新/追加	○	○	○	○	○	○	○	インキュベータ室の既存の6台(Drager社製)を更新し15床となるよう計画する。さらにICUに2台新規で計画する。	H-23	保育器	10
24	インファントウォーマー	2	新規	○	○	○	○	○	○	○	ICUでの要請であるため、処置機能の高い新生児処置台とする。	H-24	新生児処置台	2
25	輸液ポンプ	4	更新	○	○	○	○	○	○	○	ICU室(4床)に計画する。	H-25	輸液ポンプ(小児)	4
26	器械台車	8	更新	○	△	○	○	○	○	○	8台の要請であるが、ICU1台、小児科病棟2台、隔離病棟1台の計4台計画する。	H-26	器械台車	4
27	IVハンガー	12	更新	○	△	○	○	○	○	×	ベッドの構成品に含まれるため削除する			
28	医用冷蔵庫	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	ナースステーションに配備し、病棟患者用に使用する。	H-27	医用冷蔵庫	1
29	顕微鏡	2	更新/追加	○	○	○	○	○	○	○	既存機器(オリンパス社製)を更新・追加し、新設ラック2室に1台ずつ配置する。	H-28	顕微鏡	2
30	移動式保育器	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	国立病院との患者搬送用として計画する。	H-29	移動式保育器	1
31	患者監視装置(標準)	4	更新	○	○	○	○	○	○	○	ICU室(4床)に計画する。	H-30	患者監視装置(小児・標準)	4
32	光線治療器	5	追加	○	△	○	○	○	○	○	既存機器6台を含め4台を計画し、インキュベータ室に10台を計画する。	H-31	光線治療器	4
33	パルスオキシメーター(ポータブル)	13	新規	○	○	○	○	○	○	○	インキュベータ室、ICU、病棟に配備する。	H-32	パルスオキシメーター(ポータブル)	13
34	蘇生バッグ(ジャクソンリース)	3	新規	○	○	○	○	×	○	×	同等仕様の機器を作成しているメーカーが複数社なく、公平な入札が行なわれない可能性があることから、計画外とする。			
35	蘇生バッグ(アンビュ)	3	更新	○	△	○	○	○	○	○	ICU、ナースステーション、救急外来にそれぞれ1台ずつ配置。ジャクソンリースと同数を計画。	H-33	蘇生バッグ(アンビュ、小児)	6
36	スペクトロフォトメーター	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	既存機器(Prime社製)を更新する。	H-34	分光光度計	1
37	血圧計	8	更新	○	○	○	○	○	○	○	病棟6室にそれぞれ1台ずつ、隔離病棟に1台、救急外来に1台の計8台を計画。	H-35	血圧計	8
38	蒸気滅菌器	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	救急外来に1台配備する。	H-36	蒸気滅菌器	1
39	聴診器	30	追加	○	×	○	○	○	○	×	「シ」国側にて調達が可能のため対象としない			
40	吸引器(移動式)	11	更新	○	△	○	○	○	○	○	ICU1台、病棟2台、隔離病棟1台、救急外来1台の計5台を配置する。	H-37	吸引器(移動式)	5
41	シリンジポンプ	19	更新	○	○	○	○	○	○	○	インキュベータ室(15床)とICU(4床)に1床につき1個計画する。	H-38	シリンジポンプ(小児)	19
42	超音波ネブライザー	7	新規	○	△	○	○	○	○	○	病棟(6室)に3台、隔離病棟(1室)に1台、救急外来(2室)に2台ずつ計6台計画する。	H-39	超音波ネブライザー	6
43	超音波診断装置(白黒、小児)	1	新規	○	×	○	○	○	○	×	超音波室にはカートドッラーを配置する計画のため、白黒は不要であることから計画対象としない。			

資料6 要請機材検討表(ハッサケ)

要請 番号	要請機材名(和文)	要請数量	分類	使用 目的	必要 性	技術 レベル	運営 体制	維持 管理	維持 管理	総合 判定	備考	計画 番号	計画機材名(和文)	計画 数量
44	超音波診断装置(カラードップラー、小	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	小児患者用、腹部、表皮、心臓用のプローブを計画する。	H-40	超音波診断装置(カラードップラー、小児)	1
45	人工呼吸器(小児)	3	追加	○	○	○	○	○	○	○	ICU(4床)に、既存の1台を含め4台を計画する。	H-41	人工呼吸器(小児)	3
46	車椅子(小児)	5	更新	○	○	○	○	○	○	○	ICUに1台、病棟に3台、救急外来に1台の計5台計画する。	H-42	車椅子(小児)	5
47	放射線撮影装置(透視、デジタル)	1	新規	○	○	○	○	○	○	○	既存の天井式放射線(GE社製)を撤去し透視撮影機を計画する。	H-43	放射線撮影装置(透視)	1
48	放射線撮影装置(移動式)	1	更新	○	○	○	○	○	○	○	国立病院から借用している移動式の更新とする。	H-44	放射線撮影装置(移動式)	1

資料一 7 計画機材リスト

計画機材リスト(ラッカ)

計画番号	計画機材	数量
R-01	救急車	1
R-02	麻酔器(人工呼吸器付)	3
R-03	オートクレーブ	2
R-04	コット	20
R-05	新生児身長体重計	4
R-06	ベッド	107
R-07	ベッドサイドキャビネット	107
R-08	ビリルビンメーター(血液)	2
R-09	生化学分析装置	1
R-10	血液ガス分析装置	1
R-11	放射線撮影装置(Cアーム)	1
R-12	無影灯(1アーム)	2
R-13	無影灯(2アーム)	1
R-14	セントラルモニター	2
R-15	遠心機	3
R-16	除細動装置	5
R-17	身長体重計	6
R-18	心電計(ポータブル)	4
R-19	電気メス	3
R-20	救急カート	2
R-21	診察灯	7
R-22	フィルム現像機	2
R-23	放射線撮影装置(一般)	1
R-24	遠心機(ヘマトクリット)	2
R-25	血球計数装置A	1
R-26	血球計数装置B	1
R-27	高圧蒸気滅菌器	2
R-28	ICUベッド	16
R-29	インキュベーター	2
R-30	保育器	30
R-31	新生児処置台	3
R-32	輸液ポンプ(小児)	4
R-33	器械台車	7
R-34	顕微鏡	4
R-35	CTスキャナー(マルチスライス、ヘリカル)	1
R-36	手術台(電動)	3
R-37	患者監視装置(IBP)	2
R-38	患者監視装置(小児、標準)	17
R-39	光線治療器	24
R-40	パルスオキシメーター(ポータブル)	3
R-41	蘇生バッグ(アンビュ、小児)	12
R-42	分光光度計	1
R-43	ストレッチャー	3
R-44	吸引器(2ボトル)	3
R-45	吸引器(移動式)	5
R-46	手術器具セット	6
R-47	シリンジポンプ(小児)	8
R-48	超音波ネブライザー	10

計画機材リスト(ラッカ)

計画番号	計画機材	数量
R-49	超音波診断装置(白黒、小児)	1
R-50	超音波診断装置(カラードップラー、小児)	1
R-51	尿分析装置	1
R-52	人工呼吸器(小児)	16
R-53	恒温水槽	3
R-54	車椅子(小児)	5
R-55	放射線撮影装置(透視)	1

計画機材リスト(デリゾール)

計画番号	計画機材	数量
D-01	麻酔器(人工呼吸器付)	2
D-02	コット	17
D-03	新生児身長体重計	3
D-04	ベッド	78
D-05	ベッドサイドキャビネット	78
D-06	ビリルビンメーター(血液)	1
D-07	ビリルビンメーター(経皮)	2
D-08	生化学分析装置	1
D-09	血液ガス分析装置	1
D-10	キャビネット	13
D-11	帝王切開術セット	2
D-12	分娩監視装置	6
D-13	无影灯(2アーム)	2
D-14	遠心機	2
D-15	コルポスコープ	1
D-16	掻爬術セット	2
D-17	除細動装置	6
D-18	分娩器具セット	8
D-19	分娩台	4
D-20	身長体重計	6
D-21	心電計(ポータブル)	4
D-22	電気メス	2
D-23	救急カート	2
D-24	診察灯	10
D-25	胎児ドップラー	4
D-26	フィルム現像機	1
D-27	シャーカステン(壁掛け式)	2
D-28	婦人科手術器具セット	1
D-29	子宮切除術セット	2
D-30	婦人科処置台	2
D-31	遠心機(ヘマトクリット)	1
D-32	血球計数装置B	2
D-33	高圧蒸気滅菌器	2
D-34	ICUベッド	10
D-35	インキュベーター	1
D-36	保育器	10
D-37	新生児処置台	4
D-38	輸液ポンプ(小児)	2
D-39	輸液ポンプ(成人)	6
D-40	器械台車	21
D-41	陣痛ベッド	6
D-42	医用冷蔵庫	6
D-43	顕微鏡	3
D-44	手術台(手動)	2
D-45	患者監視装置(成人、標準)	6
D-46	患者監視装置(小児、標準+CO2)	2
D-47	患者監視装置(小児、標準)	6
D-48	光線治療器	17
D-49	パルスオキシメーター(ベッドサイド)	22

計画機材リスト(デリゾール)

計画番号	計画機材	数量
D-50	蘇生バッグ(アンビュ、成人)	5
D-51	蘇生バッグ(アンビュ、小児)	13
D-52	腔鏡セット	2
D-53	分光光度計	2
D-54	血圧計(小児)	3
D-55	血圧計(成人)	7
D-56	ストレッチャー	2
D-57	吸引器(2ボトル)	5
D-58	吸引器(移動式)	12
D-59	手術器具セット	2
D-60	シリンジポンプ(小児)	10
D-61	シリンジポンプ(成人)	6
D-62	超音波ネブライザー	10
D-63	超音波診断装置(白黒、産婦人科)	2
D-64	超音波診断装置(カラードップラー、小児)	1
D-65	娩出装置	2
D-66	人工呼吸器(成人)	2
D-67	人工呼吸器(小児)	6
D-68	車椅子(成人)	11
D-69	車椅子(小児)	9
D-70	放射線撮影装置(透視)	1
D-71	放射線撮影装置(移動式)	1

計画機材リスト(ハッサケ)

計画番号	機材名	数量
H-01	新生児身長体重計	2
H-02	ベッド	6
H-03	ベッドサイドキャビネット	6
H-04	ビリルビンメーター(血液)	1
H-05	ビリルビンメーター(経皮)	3
H-06	生化学分析装置	1
H-07	血液ガス分析装置	1
H-08	キャビネット	4
H-09	遠心機(血液)	1
H-10	遠心機(尿)	1
H-11	除細動装置	3
H-12	身長体重計	2
H-13	心電計(ポータブル)	2
H-14	救急カート	1
H-15	診察灯	1
H-16	フィルム現像機	1
H-17	シャーカステン(移動式)	1
H-18	シャーカステン(壁掛け式)	1
H-19	遠心機(ヘマトクリット)	1
H-20	血球計数装置A	1
H-21	ICUベッド	2
H-22	インキュベーター	1
H-23	保育器	10
H-24	新生児処置台	2
H-25	輸液ポンプ(小児)	4
H-26	器械台車	4
H-27	医用冷蔵庫	1
H-28	顕微鏡	2
H-29	移動式保育器	1
H-30	患者監視装置(小児、標準)	4
H-31	光線治療器	4
H-32	パルスオキシメーター(ポータブル)	13
H-33	蘇生バッグ(アンビュ、小児)	6
H-34	分光光度計	1
H-35	血圧計	8
H-36	蒸気滅菌器	1
H-37	吸引器(移動式)	5
H-38	シリンジポンプ(小児)	19
H-39	超音波ネブライザー	6
H-40	超音波診断装置(カラードップラー、小児)	1
H-41	人工呼吸器(小児)	3
H-42	車椅子(小児)	5
H-43	放射線撮影装置(透視)	1
H-44	放射線撮影装置(移動式)	1

資料一 8 計画機材配置表

資料8 機材配置表(デリゾール)

計画番号	計画機材	計画数量	小児科病棟	小児科インキュベータ	NICU	ICU 0～1歳児	ICU1～15 歳児	小児科手術 室	産婦人科病 棟	産婦人科手 術室	産婦人科 ICU	分娩病棟	分娩室	分娩棟診察 室	分娩棟ICU	分娩棟新生 児室	画像診断部 透視室	画像診断部 暗室	中央検査	救急・外来 棟 救急3床	救急・外来 棟 小児診 療	救急・外来 棟 産婦人 科診療	滅菌	
D-01	麻酔器(人工呼吸器付)	2						2																
D-02	コット	17			1											16								
D-03	新生児身長体重計	3		1		1																1		
D-04	ベッド	78	12						66															
D-05	ベッドサイドキャビネット	78	12						66															
D-06	ビリルビンメーター(血液)	1																	1					
D-07	ビリルビンメーター(経皮)	2		1																	1			
D-08	生化学分析装置	1																	1					
D-09	血液ガス分析装置	1																			1			
D-10	キャビネット	13	2					2		3		2		2								1	1	
D-11	帝王切開術セット	2								2														
D-12	分娩監視装置	6										6												
D-13	无影灯(2アーム)	2						2																
D-14	遠心機	2																	1	1				
D-15	コルボスコープ	1												1										
D-16	揺爬術セット	2								2														
D-17	除細動装置	6				1		1		1	1				1							1		
D-18	分娩器具セット	8											8											
D-19	分娩台	4											4											
D-20	身長体重計	6	2						2													1	1	
D-21	心電計(ポータブル)	4					1				1											1	1	
D-22	電気メス	2						2																
D-23	救急カート	2																				1	1	
D-24	診察灯	10	2										4	2								1	1	
D-25	胎児ドップラー	4										4												
D-26	フィルム現像機	1																1						
D-27	シャーカステン(壁掛け式)	2															1					1		
D-28	婦人科手術器具セット	1								1														
D-29	子宮切除術セット	2												2										
D-30	婦人科処置台	2																	1	1				
D-31	遠心機(ヘマトクリット)	1																	1					
D-32	血球計数装置B	2																	2					
D-33	高圧蒸気滅菌器	2								2														2
D-34	ICUベッド	10				2	2				4				2									
D-35	インキュベーター	1																	1					
D-36	保育器	10		10																				
D-37	新生児処置台	4			1								2			1								
D-38	輸液ポンプ(小児)	2					2																	
D-39	輸液ポンプ(成人)	6									4													
D-40	器械台車	21	6					2	6	3			4											
D-41	陣痛ベッド	6										6												
D-42	医用冷蔵庫	6	2						2										1	1				
D-43	顕微鏡	3																	2	1				
D-44	手術台(手動)	2						2																
D-45	患者監視装置(成人、標準)	6								4					2									
D-46	患者監視装置(小児、標準+CO2)	2						2																
D-47	患者監視装置(小児、標準)	6			2	2	2																	
D-48	光線治療器	17		17																				
D-49	パルスオキシメーター(ベッドサイド)	22		20				2																
D-50	蘇生バッグ(アンビユ、成人)	5									3	1		1										
D-51	蘇生バッグ(アンビユ、小児)	13		2	2	2	1	2					2			2								
D-52	聴鏡セット	2													2									
D-53	分光光度計	2																	1	1				
D-54	血圧計(小児)	3	2																			1		

資料8 機材配置表(デリゾール)

計画番号	計画機材	計画数量	小児科病棟	小児科インキュベータ	NICU	ICU 0～1歳児	ICU1～15 歳児	小児科手術 室	産婦人科病 棟	産婦人科手 術室	産婦人科 ICU	分娩病棟	分娩室	分娩棟診察 室	分娩棟ICU	分娩棟新生 児室	画像診断部 透視室	画像診断部 暗室	中央検査	救急・外来 棟 救急室*	救急・外来 棟 小児診 療	救急・外来 棟 産婦人 科診療	滅菌
D-55	血圧計(成人)	7							2			2		2									1
D-56	ストレッチャー	2						2															
D-57	吸引器(2ボトル)	5						2		3													
D-58	吸引器(移動式)	12	6						2				2									1	1
D-59	手術器具セット	2						2															
D-60	シリンジポンプ(小児)	10			2	2	2	2								2							
D-61	シリンジポンプ(成人)	6									4				2								
D-62	超音波ネブライザー	13	9																			4	
D-63	超音波診断装置(白黒、産婦人科)	2												2									
D-64	超音波診断装置(カラードップラー、小)	1	1																				
D-65	娩出装置	2											2										
D-66	人工呼吸器(成人)	2									2												
D-67	人工呼吸器(小児)	6			2	2	2																
D-68	車椅子(成人)	11							6	1			2										2
D-69	車椅子(小児)	9	6					1														2	
D-70	放射線撮影装置(透視)	1															1						
D-71	放射線撮影装置(移動式)	1																				1	

511

資料8 機材配置表(ハッサケ)

計画番号	計画機材	計画数量	小児科イン キューター室	小児科ICU	ケラマ室	小児科病 棟	隔離病棟	ナースステー ション	ラボ(血液)	ラボ(尿)	救急外来	放射線(透 視)	放射線(暗 室)	超音波室
H-01	新生児身長体重計	2	1								1			
H-02	ベッド	6					6							
H-03	ベッドサイドキャビネット	6					6							
H-04	ビリルビンメーター(血液)	1							1					
H-05	ビリルビンメーター(経皮)	3	1	1							1			
H-06	生化学分析装置	1							1					
H-07	血液ガス分析装置	1							1					
H-08	キャビネット	4		1		1	1				1			
H-09	遠心機(血液)	1							1					
H-10	遠心機(尿)	1								1				
H-11	除細動装置	3		1				1			1			
H-12	身長体重計	2			1						1			
H-13	心電計(ポータブル)	2		1							1			
H-14	救急カート	1									1			
H-15	診察灯	1									1			
H-16	フィルム現像機	1											1	
H-17	シャーカステン(移動式)	1		1										
H-18	シャーカステン(壁掛け式)	1										1		
H-19	遠心機(ヘマトクリット)	1							1					
H-20	血球計数装置A	1							1					
H-21	ICUベッド	2		2										
H-22	インキュベーター	1							1					
H-23	保育器	10	8	2										
H-24	新生児処置台	2		2										
H-25	輸液ポンプ(小児)	4		4										
H-26	器械台車	4		1		2	1							
H-27	医用冷蔵庫	1						1						
H-28	顕微鏡	2							1	1				
H-29	移動式保育器	1									1			
H-30	患者監視装置(小児、標準)	4		4										
H-31	光線治療器	4	4											
H-32	パルスオキシメーター(ポータブル)	13	6		3	2	1				1			
H-33	蘇生バッグ(アンビュ、小児)	6		2				2			2			
H-34	分光光度計	1							1					
H-35	血圧計	8				6	1				1			
H-36	蒸気滅菌器	1									1			
H-37	吸引器(移動式)	5		1		2	1				1			
H-38	シリンジポンプ(小児)	19	15	4										
H-39	超音波ネブライザー	6				3	1				2			
H-40	超音波診断装置(カラードップラー、小)	1												1
H-41	人工呼吸器(小児)	3		3										
H-42	車椅子(小児)	5		1		3					1			
H-43	放射線撮影装置(透視)	1										1		
H-44	放射線撮影装置(移動式)	1									1			

資料－9 運営・維持管理費内訳表

計画番号	計画機材名(和文)	包装(梱包単位)	数量の設定根拠	数量	単位	単価\$	単価¥	計画数量	合計金額	分類
R-01	救急車									新規
	ディーゼルガソリン	1L	365日×(30km/日)÷(5km/L)=2,190L	2190	L	\$0.78		1	\$1,708	新規
	エンジンオイル	1L	1回交換/5000km走行:365日×(30km/日)+5000km×(5L/回)=10.95	10.95	L	\$5		1	\$55	新規
	フィルター	個	1回交換/5000km走行:365日×(30km/日)+5000km=2.19個	3	個	\$31		1	\$93	新規
	保険	件	1年契約	1	件	\$625		1	\$625	新規
R-02	麻酔器(人工呼吸器付)									新規
	マスクセット	L/S:2種/セット	1セット/年使用	1	セット		¥5,450	3	¥16,350	新規
	CO2吸収剤	5kg/セット	(500時間/年)×(0.1kg/時間)÷(5kg/セット)=10セット	10	セット		¥7,700	3	¥231,000	新規
R-09	生化学分析装置									新規
	試薬一式	600テスト/一式	600テスト/年	1	式	\$50,129		1	\$50,129	新規
	記録紙	4本/箱	年間4本使用	1	箱	\$500		1	\$500	新規
R-10	血液ガス分析装置									新規
	試薬一式	900テスト/一式	900テスト/年	1	式	\$4,714		1	\$4,714	新規
	記録紙	5本/箱	年間5本使用	1	箱	\$70		1	\$70	新規
R-11	放射線撮影装置(Cアーム)									新規
	フィルム	100枚/箱	260日/年*2枚/100=10.4	11	箱		¥41,000	1	¥451,000	新規
	年間維持管理契約	件	1年契約	1	件			1		新規
R-12	无影灯(1アーム)									新規
	ハロゲンランプ	8個/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥57,600	2	¥345,600	新規
R-13	无影灯(2アーム)									新規
	ハロゲンランプ	13個/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥93,600	1	¥280,800	新規
R-14	セントラルモニター									新規
	記録紙	20m×10巻/セット	365日×(1回/日)×(200mm/回)÷((20m×10巻)/セット)=0.365セット	1	セット		¥4,700	2	¥9,400	新規
R-16	除細動装置									新規
	ECG電極	150個/セット	(50件/年)×(3個/件)÷(150個/セット)=1セット	1	セット		¥13,500	5	¥67,500	新規
	記録紙	20m×10巻/セット	(50件/年)×(2m/件)÷(20m×10巻/セット)=0.5セット	1	セット		¥3,200	5	¥16,000	新規
	ゲル	100g×5/セット	(50件/年)×(20g/件)÷(100g×5/セット)=2セット	2	セット		¥2,500	5	¥25,000	新規
R-18	心電計(ポータブル)									新規
	記録紙	20m×10巻/セット	(700回/年)×(0.5m/回)÷(20m×10巻/セット)=1.75セット	2	セット		¥6,400	4	¥51,200	新規
	ゲル	100g×2/セット	(700回/年)×(10g/回)÷(100g×2/セット)=3.5セット	4	セット		¥1,000	4	¥16,000	新規
R-19	電気メス									新規
	電極ホルダー	1セット/100回使	(100件/年)÷(1セット/100回使用)=1セット	1	セット		¥30,000	3	¥90,000	新規
	電極セット	1本×10種/セット	1セット/年使用	1	セット		¥20,000	3	¥60,000	新規
R-21	診察灯									新規
	ハロゲンランプ	1個	1個/4ヶ月×12ヶ月=3個	3	個		¥7,200	7	¥151,200	新規
R-22	フィルム現像機									新規
	現像液	19L/箱	30L/月×12ヶ月/19L=19箱	19	箱		¥20,000	2	¥760,000	新規
	定着液	19L/箱	30L/月×12ヶ月/19L=19箱	19	箱		¥10,000	2	¥380,000	新規
R-23	放射線撮影装置(一般)									新規
	フィルム	100枚/箱	260日×(10枚/日)÷(100枚/箱)=26箱	26	箱		¥41,000	1	¥1,066,000	新規
	年間維持管理契約	件	1年契約	1	件	\$1,250		1	\$1,250	新規
R-24	遠心機(ヘマトクリット)									新規
	毛細管チューブ	1000個/箱	3箱/年使用	3	箱		¥7,000	2	¥42,000	新規
R-25	血球計数装置A									新規
	試薬、記録紙一式	1セット	3000テスト/年実施	1	セット	\$3,510		1	\$3,510	新規
R-26	血球計数装置B									新規
	試薬、記録紙一式	1セット	6000テスト/年実施	1	セット	\$7,750		1	\$7,750	新規
R-27	高圧蒸気滅菌器									新規
	プレフィルターエレメント	1セット	年1回交換	1	セット	\$1,579		2	\$3,158	新規
R-30	保育器									新規
	エアマイクロフィルター	5個/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥11,500	30	¥1,035,000	新規
	体温ブロー用貼付パッド	30個/箱×4箱	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥3,900	30	¥351,000	新規
R-31	新生児処置台									新規
	体温ブロー用貼付パッド	30個/箱×4箱	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥3,900	3	¥35,100	新規
R-32	輸液ポンプ(小児)									新規
	輸液ラインセット	100個/セット	1セット/2ヶ月×12ヶ月=6セット	6	セット		¥15,000	4	¥360,000	新規
R-34	顕微鏡									新規
	ハロゲンランプ	1本	1本/年使用	1	本		¥2,000	4	¥8,000	新規
	オイル	50cc/本	250cc/年使用	5	本		¥3,000	4	¥60,000	新規
R-35	CTスキャナー(マルチスライス、ヘリカル)									新規
	ドライフィルム	100枚/箱	(50枚/1ヶ月)×12ヶ月+(100枚/箱)=6箱	6	箱	\$316		1	\$1,896	新規
	年間維持管理契約	件	1年契約	1	件	\$1,250		1	\$1,250	新規
R-37	患者監視装置(BP)									新規
	ECG電極	150個/セット	365日×(1人/3日)×(3個/人)÷(150個/セット)=2.4セット	3	セット		¥10,950	2	¥65,700	新規
	記録紙	20m×10巻/セット	365日×(1回/日)×(200mm/回)÷((20m×10巻)/セット)=0.365セット	1	セット		¥4,700	2	¥9,400	新規
	IBPトランスデューサー	5本/セット	(20件/年)×(1本/件)÷(5本/セット)=4セット	4	セット		¥40,000	2	¥320,000	新規
	鼻用アダプター	30個/セット	(20件/年)×(1個/件)÷(5本/セット)=4セット	4	セット		¥51,000	2	¥408,000	新規
	エアウェイアダプター	30個/セット	(20件/年)×(1個/件)÷(5本/セット)=4セット	4	セット		¥36,000	2	¥288,000	新規
R-38	患者監視装置(小児、標準)									新規
	ECG電極	150個/セット	365日×(1人/3日)×(3個/人)÷(150個/セット)=2.4セット	3	セット		¥10,950	17	¥558,450	新規
	記録紙	20m×10巻/セット	365日×(1回/日)×(200mm/回)÷((20m×10巻)/セット)=0.365セット	1	セット		¥4,700	17	¥79,900	新規
R-39	光線治療器									新規
	ランプ	5個/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥7,500	24	¥540,000	新規
	アイマスク	2サイズ(各10個)	1セット/6ヶ月×12ヶ月=2セット	2	セット		¥1,000	24	¥48,000	新規
R-41	蘇生バッグ(アンビュ、小児)									新規
	フェイスマスク(新生児用)	2サイズ(各1個)	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥4,500	7	¥94,500	新規
	フェイスマスク(小児用)	2サイズ(各1個)	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥5,500	7	¥115,500	新規
R-42	分光光度計									新規
	タンダステン・ハロゲンランプ	1本	1本/年使用	1	本	\$1,110		1	\$1,110	新規

資料9 機材維持管理費内訳表(ラッカ)

計画番号	計画機材名(和文)	包装(梱包単位)	数量の設定根拠	数量	単位	単価\$	単価¥	計画数量	合計金額	分類
	重水素ランプ	1本	1本/年使用	1	本	\$100		1	\$100	新規
	記録紙	500/箱	年間3本使用	3	箱	\$50		1	\$150	新規
R-44	吸引器(2ボトル)									新規
	吸引ボトル、キャップ付き	1個	2個/年交換	2	個		¥19,500	3	¥117,000	新規
	カニューラ接続ホース	1セット	1セット/6ヶ月×12ヶ月=2セット	2	セット		¥3,000	3	¥18,000	新規
R-45	吸引器(移動式)									新規
	吸引ボトル	1個	1個/年交換	1	個		¥3,800	5	¥19,000	新規
	吸引チューブ接続ホース	1個	1個/6ヶ月×12ヶ月=2個	4	個		¥1,000	5	¥20,000	新規
	吸引チューブ(吸引カテーテル)	50個/箱	1箱/4ヶ月×12ヶ月=3箱	3	箱		¥3,600	5	¥54,000	新規
R-47	シリンジポンプ(小児)									新規
	使い捨てシリンジ、10ml	100個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥3,700	8	¥148,000	新規
	使い捨てシリンジ、20ml	50個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥3,500	8	¥140,000	新規
	使い捨てシリンジ、30ml	50個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥6,000	8	¥240,000	新規
	使い捨てシリンジ、50ml	20個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥3,500	8	¥140,000	新規
	延長チューブ	100個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥15,000	10	¥750,000	新規
R-48	超音波ネブライザー									新規
	バクテリアフィルター	1個	1個/4ヶ月×12ヶ月=3個	3	個		¥15,000	10	¥450,000	新規
	ダイアフラム	5個/箱	1箱/4ヶ月×12ヶ月=3箱	3	箱		¥1,000	10	¥30,000	新規
	エアゾールチューブセット	1個	1個/4ヶ月×12ヶ月=3個	3	個		¥1,700	10	¥51,000	新規
	小児用マスク	5個/箱	1箱/4ヶ月×12ヶ月=3箱	3	箱		¥440	10	¥13,200	新規
	マウスピース	5個/箱	1箱/4ヶ月×12ヶ月=3箱	3	箱		¥200	10	¥6,000	新規
R-49	超音波診断装置(白黒、小児)									新規
	ゲル	300g/本	260日×(5人/日)×(10g/回)+(300g/本)=43本	43	本		¥1,300	1	¥55,900	新規
	記録紙	18m/巻	260日×(5人/日)×(0.3m/人)+(18m/巻)=21.6巻	22	巻		¥4,000	1	¥88,000	新規
R-50	超音波診断装置(カラードップラー、小児)									新規
	ゲル	300g/本	260日×(3人/日)×(10g/回)+(300g/本)=26本	26	本		¥1,300	1	¥33,800	新規
	記録紙	18m/巻	260日×(3人/日)×(0.3m/人)+(18m/巻)=13巻	13	巻		¥12,300	1	¥159,900	新規
R-51	尿分析装置									新規
	テスト紙	100枚/箱	10人/日×260日=2600枚	26	箱		¥9,500	1	¥247,000	新規
	記録紙	6巻/箱	10人/日×260日/=2600件 2600件×1/60=44巻	8	箱		¥3,000	1	¥24,000	新規
R-52	人工呼吸器(小児)									新規
	気管内チューブセット	各1本/セット	365日×(1本/人)+(4日/人)+(7種各1本/セット)=13.03セット	13	セット		¥6,000	16	¥1248,000	新規
	バクテリアフィルター	1枚	1枚/年使用	1	枚		¥17,800	16	¥284,800	新規
	フェイスマスク	各1本/セット	1セット/年使用	1	セット		¥5,000	16	¥80,000	新規
R-55	放射線撮影装置(透視)									新規
	フィルム	100枚/箱	365日×(10枚/日)+(100枚/箱)=36.5箱	37	箱		¥43,000	1	¥1,591,000	新規
	年間維持管理契約	件	1年契約	1	件	\$1,250		1	\$1,250	新規
								合計	¥21,582,816	

資料9 機材維持管理費用内訳表(デリゾール)

計画番号	計画機材名(和文)	包装(梱包単位)	数量の設定根拠	数量	単位	単価 \$	単価 ¥	計画数量	合計金額	分類
D-01	麻酔器(人工呼吸器付)									追加
	マスクセット	L/S:2種/セット	1セット/年使用	1	セット		¥5,450	2	¥10,900	追加
	CO2吸収剤	5kg/セット	(500時間/年)×(0.1kg/時間)÷(5kg/セット)=10セット	10	セット		¥7,700	2	¥154,000	追加
D-08	生化学分析装置									更新
	試薬一式	600テスト/一式	600テスト/年	1	式	\$50,129.00		1	\$50,129	更新
	記録紙	4本/箱	年間4本使用	1	箱	\$500.00		1	\$500	更新
D-09	血液ガス分析装置									追加
	試薬一式	900テスト/一式	900テスト/年	1	式	\$4,714.00		1	\$4,714	追加
	記録紙	5本/箱	年間5本使用	1	箱	\$70.00		1	\$70	追加
D-12	分娩監視装置									更新/追加
	ゲル	250mL/個	1個(50回分)×1000回/年=20個	20	個		¥1,000	6	¥120,000	更新/追加
	記録紙	1個	1個(50回分)×1000回/年=20個	20	個		¥1,700	6	¥204,000	更新/追加
D-13	无影灯(2アーム)									追加
	ハロゲンランプ	5個/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥93,600	2	¥561,600	追加
D-15	ホルボスコープ									新規
	ハロゲンランプ	1個	1個/年使用	1	個		¥8,000	1	¥8,000	新規
D-17	除細動装置									追加
	ECG電極	150個/セット	(50件/年)×(3個/件)÷(150個/セット)=1セット	1	セット		¥13,500	6	¥81,000	追加
	記録紙	20m×10巻/セット	(50件/年)×(2m/件)÷(20m×10巻/セット)=0.5セット	1	セット		¥3,200	6	¥19,200	追加
	ゲル	100g×5/セット	(50件/年)×(20g/件)÷(100g×5/セット)=2セット	2	セット		¥2,500	6	¥30,000	追加
D-21	心電計(ポータブル)									追加
	記録紙	20m×10巻/セット	(700回/年)×(0.5m/回)÷(20m×10巻/セット)=1.75セット	2	セット		¥6,400	4	¥51,200	追加
	ゲル	100g×2/セット	(700回/年)×(10g/回)÷(100g×2/セット)=3.5セット	4	セット		¥1,000	4	¥16,000	追加
D-22	電気メス									追加
	電極ホルダー	1セット/100回使用	(100件/年)÷(1セット/100回使用)=1セット	1	セット		¥30,000	2	¥60,000	追加
	電極セット	1本×10種/セット	1セット/年使用	1	セット		¥20,000	2	¥40,000	追加
D-24	診察灯									追加
	ハロゲンランプ	1個	1個/4ヶ月×12ヶ月=3個	3	個		¥7,200	10	¥216,000	追加
D-25	胎児ドップラー									追加
	ゲル	250g/個	1個(50回分)×1000回/年=20個	20	個		¥1,000	4	¥80,000	追加
D-26	フィルム現像機									更新
	現像液	19L/箱	30L/月×12ヶ月/19L=19箱	19	箱		¥20,000	1	¥380,000	更新
	定着液	19L/箱	30L/月×12ヶ月/19L=19箱	19	箱		¥10,000	1	¥190,000	更新
D-27	シャーカステン(壁掛け式)									追加
	ランプ	6本/セット	1セット/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥5,000	2	¥50,000	追加
D-31	遠心機(ヘマトクリット)									追加
	毛細管チューブ	1000個/箱	3箱/年使用	3	箱		¥7,000	2	¥42,000	追加
D-32	血球計数装置B									追加
	試薬、記録紙一式	1セット	6000テスト/年実施	1	セット		\$7,750	1	\$7,750	追加
D-33	高圧蒸気滅菌器									追加
	プレフィルターエレメント	1セット	年1回交換	1	セット		\$1,579	2	\$3,158	追加
D-36	保育器									更新/追加
	エアマイクロフィルター	5個/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥11,500	10	¥345,000	更新/追加
	体温ブロープ用貼付パッド	30個/箱×4箱=1セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥3,900	10	¥117,000	更新/追加
D-37	新生児処置台									更新/追加
	体温ブロープ用貼付パッド	30個/箱×4箱=1セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥3,900	4	¥46,800	更新/追加
D-38	輸液ポンプ(小児)									追加
	輸液ラインセット	100個/セット	1セット/2ヶ月×12ヶ月=6セット	6	セット		¥15,000	2	¥180,000	追加
D-39	輸液ポンプ(成人)									追加
	輸液ラインセット	100個/セット	1セット/2ヶ月×12ヶ月=6セット	6	セット		¥15,000	6	¥540,000	追加
D-43	顕微鏡									更新/追加
	ハロゲンランプ	1本	1本/年使用	1	本		¥2,000	3	¥6,000	更新/追加
	オイル	50cc/本	250cc/年使用	5	本		¥3,000	3	¥45,000	更新/追加
D-45	患者監視装置(成人、標準)									追加
	ECG電極	150個/セット	365日×(1人/3日)×(3個/人)÷(150個/セット)=2.4セット	3	セット		¥10,950	6	¥197,100	追加
	記録紙	20m×10巻/セット	365日×(1回/日)×(200mm/回)÷(20m×10巻/セット)=0.365セット	1	セット		¥4,700	6	¥28,200	追加
D-46	患者監視装置(小児、標準+CO2)									追加
	ECG電極	150個/セット	365日×(1人/3日)×(3個/人)÷(150個/セット)=2.4セット	3	セット		¥10,950	2	¥65,700	追加
	記録紙	20m×10巻/セット	365日×(1回/日)×(200mm/回)÷(20m×10巻/セット)=0.365セット	1	セット		¥4,700	2	¥9,400	追加
D-47	患者監視装置(小児、標準)									追加
	ECG電極	150個/セット	365日×(1人/3日)×(3個/人)÷(150個/セット)=2.4セット	3	セット		¥10,950	6	¥197,100	追加
	記録紙	20m×10巻/セット	365日×(1回/日)×(200mm/回)÷(20m×10巻/セット)=0.365セット	1	セット		¥4,700	6	¥28,200	追加
D-48	光線治療器									追加
	ランプ	5個/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥7,500	17	¥382,500	追加
	アイマスク	2サイズ(各10個)/セット	1セット/6ヶ月×12ヶ月=2セット	2	セット		¥1,000	17	¥34,000	追加
D-49	パルスオキシメーター(ベッドサイド)									追加
	指ブロープ		1セット/年使用	1	セット		¥16,500	22	¥363,000	追加
D-50	蘇生バッグ(アンビュ、成人)									追加
	フェイスマスクセット	2サイズ(各1個)/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	個		¥7,000	5	¥105,000	追加
D-51	蘇生バッグ(アンビュ、小児)									追加
	フェイスマスク(新生児用)	2サイズ(各1個)/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥4,500	10	¥135,000	追加
	フェイスマスク(小児用)	2サイズ(各1個)/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥5,500	10	¥165,000	追加
D-53	分光光度計									更新
	タンクステン・ハロゲンランプ	1本	1本/年使用	1	本	1110		2	\$2,220	更新
	重水素ランプ	1本	1本/年使用	1	本	100		2	\$200	更新
	記録紙	500/箱	年間3本使用	3	箱	50		2	\$300	更新
D-57	吸引器(2ボトル)									追加
	吸引ボトル、キャップ付き	1個	2個/年交換	2	個		¥19,500	5	¥195,000	追加
	カニューレ接続ホース	1セット	1セット/6ヶ月×12ヶ月=2セット	2	セット		¥3,000	5	¥30,000	追加

資料9 機材維持管理費用内訳表(デリゾール)

計画番号	計画機材名(和文)	包装(梱包単位)	数量の設定根拠	数量	単位	単価\$	単価¥	計画数量	合計金額	分類
D-58	吸引器(移動式)									
	吸引ボトル	1個	1個/年交換	1	個		¥3,800	12	¥45,600	追加
	吸引チューブ接続ホース	1個	1個/6ヶ月×12ヶ月=2個	4	個		¥1,000	12	¥48,000	追加
	吸引チューブ(吸引カテーテル)	50個/箱	1箱/4ヶ月×12ヶ月=3箱	3	箱		¥3,600	12	¥129,600	追加
D-60	シリンジポンプ(小児)									追加
	使い捨てシリンジ、10ml	100個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥3,700	10	¥185,000	追加
	使い捨てシリンジ、20ml	50個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥3,500	10	¥175,000	追加
	使い捨てシリンジ、30ml	50個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥6,000	10	¥300,000	追加
	使い捨てシリンジ、50ml	20個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥3,500	10	¥175,000	追加
	延長チューブ	50個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥15,000	10	¥750,000	追加
D-61	シリンジポンプ(成人)									追加
	使い捨てシリンジ、10ml	100個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥3,700	6	¥111,000	追加
	使い捨てシリンジ、20ml	50個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥3,500	6	¥105,000	追加
	使い捨てシリンジ、30ml	50個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥6,000	6	¥180,000	追加
	使い捨てシリンジ、50ml	20個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥3,500	6	¥105,000	追加
	延長チューブ	50個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥15,000	6	¥450,000	追加
D-62	超音波ネブライザー									追加
	バクテリアフィルター	1個	1個/4ヶ月×12ヶ月=3個	3	個		¥15,000	10	¥450,000	追加
	ダイアフラム	5個/箱	1箱/4ヶ月×12ヶ月=3箱	3	箱		¥1,000	10	¥30,000	追加
	エアゾールチューブセット	1個	1個/4ヶ月×12ヶ月=3個	3	個		¥1,700	10	¥51,000	追加
	小児用マスク	5個/箱	1箱/4ヶ月×12ヶ月=3箱	3	箱		¥440	10	¥13,200	追加
	マウスピース	5個/箱	1箱/4ヶ月×12ヶ月=3箱	3	箱		¥200	10	¥6,000	追加
D-63	超音波診断装置(白黒、産婦人科)									更新/追加
	ゲル	300g/本	260日×(5人/日)×(10g/回)÷(300g/本)=43本	43	本		¥1,300	2	¥111,800	更新/追加
	記録紙	18m/巻	260日×(5人/日)×(0.3m/人)÷(18m/巻)=21.6巻	22	巻		¥12,300	2	¥541,200	更新/追加
D-64	超音波診断装置(カラードップラー、小児)									新規
	ゲル	300g/本	260日×(3人/日)×(10g/回)÷(300g/本)=26本	26	本		¥1,300	1	¥33,800	新規
	記録紙	18m/巻	260日×(3人/日)×(0.3m/人)÷(18m/巻)=13巻	13	巻		¥12,300	1	¥159,900	新規
D-65	廃出装置									追加
	ボトル	2000ml/個×2個	1セット(合計3000ml以上)/6ヶ月×12ヶ月=2セット	2	セット		¥10,500	2	¥42,000	追加
D-66	人工呼吸器(成人)									追加
	気管内チューブセット	各1本/セット	365日×(1本/人)÷(4日/人)÷(7種各1本/セット)=13.03セット	13	セット		¥6,000	2	¥156,000	追加
	バクテリアフィルター	1枚	1枚/年使用	1	枚		¥17,800	2	¥35,600	追加
D-67	人工呼吸器(小児)									追加
	気管内チューブセット	各1本/セット	365日×(1本/人)÷(4日/人)÷(7種各1本/セット)=13.03セット	13	セット		¥6,000	6	¥468,000	追加
	バクテリアフィルター	1枚	1枚/年使用	1	枚		¥17,800	6	¥106,800	追加
	フェイスマスク	各1本/セット	1セット/年使用	1	セット		¥5,000	6	¥30,000	追加
D-70	放射線撮影装置(透視)									新規
	フィルム	100枚/箱	365日×(10枚/日)÷(100枚/箱)=36.5箱	37	箱		¥43,000	1	¥1,591,000	新規
	年間維持管理契約	件	1年契約	1	件	\$1,250		1		新規
D-71	放射線撮影装置(移動式)									更新
	フィルム	100枚/箱	365日×(20枚/日)÷(100枚/箱)=73箱	73	箱		¥43,000	1	¥3,139,000	更新
	年間維持管理契約	件	1年契約	1	件	\$1,250		1		更新
								合計	#####	

資料9 機材維持管理費用内訳表(ハッサケ)

計画番号	計画機材名(和文)	包装(梱包単位)	数量の設定根拠	数量	単位	単価\$	単価¥	計画数量	合計金額	分類
H-06	生化学分析装置									新規
	試薬一式	600テスト/一式	600テスト/年	1	式	\$50,129.00		1	\$50,129	新規
	記録紙	4本/箱	年間4本使用	1	箱	\$500.00		1	\$500	新規
H-07	血液ガス分析装置									新規
	試薬一式	900テスト/一式	900テスト/年	1	式	\$4,714.00		1	\$4,714	新規
	記録紙	5本/箱	年間5本使用	1	箱	\$70.00		1	\$70	新規
H-11	除細動装置									新規
	ECG電極	150個/セット	(50件/年)×(3個/件)+(150個/セット)=1セット	1	セット		¥13,500	3	¥40,500	新規
	記録紙	20m×10巻/セット	(50件/年)×(2m/件)+(20m×10巻/セット)=0.5セット	1	セット		¥3,200	3	¥9,600	新規
	ゲル	100g×5/セット	(50件/年)×(20g/件)+(100g×5/セット)=2セット	2	セット		¥2,500	3	¥15,000	新規
H-13	心電計(ポータブル)									新規
	記録紙	20m×10巻/セット	(700回/年)×(0.5m/回)+(20m×10巻/セット)=1.75セット	2	セット		¥6,400	2	¥25,600	新規
	ゲル	100g×2/セット	(700回/年)×(10g/回)+(100g×2/セット)=3.5セット	4	セット		¥1,000	2	¥8,000	新規
H-15	診察灯									更新
	ハロゲンランプ	1個	1個/4ヶ月×12ヶ月=3個	3	個		¥7,200	1	¥21,600	更新
H-16	フィルム現像機									更新
	現像液	19L/箱	30L/月×12ヶ月/19L=19箱	19	箱		¥20,000	1	¥380,000	更新
	定着液	19L/箱	30L/月×12ヶ月/19L=19箱	19	箱		¥10,000	1	¥190,000	更新
H-17	シャーカステン(移動式)									新規
	ランプ	6本/セット	1セット/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥5,000	1	¥25,000	新規
H-18	シャーカステン(壁掛け式)									更新
	ランプ	6本/セット	1セット/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥5,000	1	¥25,000	更新
H-20	血球計数装置A									新規
	試薬、記録紙一式	1セット	3000テスト/年実施	1	セット	\$3,510		1	\$3,510	新規
H-23	保育器									更新/追加
	エアマイクロフィルター	5個/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥11,500	10	¥345,000	更新/追加
	体温プローブ用貼付パッド	30個/箱×4箱=1セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥3,900	10	¥117,000	更新/追加
H-24	新生児処置台									新規
	体温プローブ用貼付パッド	30個/箱×4箱=1セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥3,900	2	¥23,400	新規
H-25	輸液ポンプ(小児)									更新
	輸液ラインセット	100個/セット	1セット/2ヶ月×12ヶ月=6セット	6	セット		¥15,000	4	¥360,000	更新
H-28	顕微鏡									更新/追加
	ハロゲンランプ	1本	1本/年使用	1	本		¥2,000	2	¥4,000	更新/追加
	オイル	50cc/本	250cc/年使用	5	本		¥3,000	2	¥30,000	更新/追加
H-29	移動式保育器									新規
	エアマイクロフィルター	10個/セット	1セット/6ヶ月×12ヶ月=2セット	2	セット		9200	1	¥18,400	新規
	加湿器スポンジ	5個/セット	1セット/3ヶ月×12ヶ月=4セット	4	セット		4000	1	¥16,000	新規
	アクセスポートカバー	20個/セット	1セット/年使用	1	セット		8600	1	¥8,600	新規
	体温プローブ用貼付パッド	30個/箱×4箱=1セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		3900	1	¥11,700	新規
H-30	患者監視装置(小児、標準)									更新
	ECG電極	150個/セット	365日×(1人/3日)×(3個人/人)+(150個/セット)=2.4セット	3	セット		¥10,950	4	¥131,400	更新
	記録紙	20m×10巻/セット	365日×(1回/日)×(200mm/回)+(20m×10巻/セット)=0.365セット	1	セット		¥4,700	4	¥18,800	更新
H-31	光線治療器									追加
	ランプ	5個/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥7,500	4	¥90,000	追加
	アイマスク	2サイズ(各10個)/セット	1セット/6ヶ月×12ヶ月=2セット	2	セット		¥1,000	4	¥8,000	追加
H-32	パルスオキシメーター(ポータブル)									新規
	指プローブ		1セット/年使用	1	セット		¥16,500	13	¥214,500	新規
H-33	蘇生バッグ(アンビュ、小児)									更新
	フェイスマスク(新生児用)	2サイズ(各1個)/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥4,500	3	¥40,500	更新
	フェイスマスク(小児用)	2サイズ(各1個)/セット	1セット/4ヶ月×12ヶ月=3セット	3	セット		¥5,500	3	¥49,500	更新
H-34	分光光度計									更新
	タンクステン・ハロゲンランプ	1本	1本/年使用	1	本	\$1,110		1	\$1,110	更新
	重水素ランプ	1本	1本/年使用	1	本	\$100		1	\$100	更新
	記録紙	500/箱	年間3本使用	3	箱	\$50		1	\$150	更新
H-37	吸引器(移動式)									更新
	吸引ボトル	1個	1個/年交換	1	個		¥3,800	5	¥19,000	更新
	吸引チューブ接続ホース	1個	1個/6ヶ月×12ヶ月=2個	4	個		¥1,000	5	¥20,000	更新
	吸引チューブ(吸引カテーテル)	50個/箱	1箱/4ヶ月×12ヶ月=3箱	3	箱		¥3,600	5	¥54,000	更新
H-38	シリンジポンプ(小児)									更新
	使い捨てシリンジ、10ml	100個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥3,700	19	¥351,500	更新
	使い捨てシリンジ、20ml	50個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥3,500	19	¥332,500	更新
	使い捨てシリンジ、30ml	50個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥6,000	19	¥570,000	更新
	使い捨てシリンジ、50ml	20個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥3,500	19	¥332,500	更新
	延長チューブ	50個/セット	1セット(最小販売個数)/2.5ヶ月×12ヶ月=5セット	5	セット		¥15,000	19	¥1,425,000	更新
H-39	超音波ネブライザー									新規
	バクテリアフィルター	1個	1個/4ヶ月×12ヶ月=3個	3	個		¥15,000	6	¥270,000	新規
	ダイアフラム	5個/箱	1箱/4ヶ月×12ヶ月=3箱	3	箱		¥1,000	6	¥18,000	新規
	エアゾールチューブセット	1個	1個/4ヶ月×12ヶ月=3個	3	個		¥1,700	6	¥30,600	新規
	小児用マスク	5個/箱	1箱/4ヶ月×12ヶ月=3箱	3	箱		¥440	6	¥7,920	新規
	マウスピース	5個/箱	1箱/4ヶ月×12ヶ月=3箱	3	箱		¥200	6	¥3,600	新規
H-40	超音波診断装置(カラードップラー、小児)									更新
	ゲル	300g/本	260日×(3人/日)×(10g/回)+(300g/本)=26本	26	本		¥1,300	1	¥33,800	更新
	記録紙	18m/巻	260日×(3人/日)×(0.3m/人)+(18m/巻)=13巻	13	巻		¥12,300	1	¥159,900	更新
H-41	人工呼吸器(小児)									追加
	気管内チューブセット	各1本/セット	365日×(1本/人)+(4日/人)+(7種各1本/セット)=13.03セット	13	セット		¥4,800	3	¥187,200	追加
	バクテリアフィルター	1枚	1枚/年使用	1	枚		¥18,950	3	¥56,850	追加
	フェイスマスク	各1本/セット	1セット/年使用	1	セット		¥5,000	3	¥15,000	追加
H-43	放射線撮影装置(透視)									新規
	フィルム	100枚/箱	365日×(10枚/日)+(100枚/箱)=36.5箱	37	箱		¥43,000	1	¥1,591,000	新規
	年間維持管理契約	件	1年契約	1	件	\$1,250		1		新規

資料9 機材維持管理費用内訳表(ハッサケ)

計画番号	計画機材名(和文)	包装(梱包単位)	数量の設定根拠	数量	単位	単価\$	単価¥	計画数量	合計金額	分類
H-44	放射線撮影装置(移動式)									更新
	フィルム	100枚/箱	365日×(20枚/日)÷(100枚/箱)=73箱	73	箱		¥43,000	1	¥3,139,000	更新
	年間維持管理契約	件	1年契約	1	件	\$1,250		1		更新
							合計		¥16,494,940	

資料－１０ 参考資料／入手資料リスト

調査名 シリア・アラブ共和国 北東部地域小児保健医療機材整備計画

番号	名称	形態 図書・ビデオ 地図・写真等	オリジナル・コピー	発行機関	発行年
1	National Strategy of Reproductive Health and Family Plannin	図書	コピー	保健省	2005年
2	Health System Profile SYRIA	図書	コピー	世界保健機構	2006年
3	Multiple Indicator Cluster Survey	図書	コピー	国連児童基金	2006年
4	Second National Report on the Millennium Development Goals (MDGs) in the Syrian Arab Republic	図書	コピー	UN Resident Coordinator System	2005年
5	Health Statistical Abstract (Fourth Issue)	図書	コピー	保健省	2008年
6	The General Goals and the Development Strategies for the Health Sector	図書	コピー	保健省	2010年

